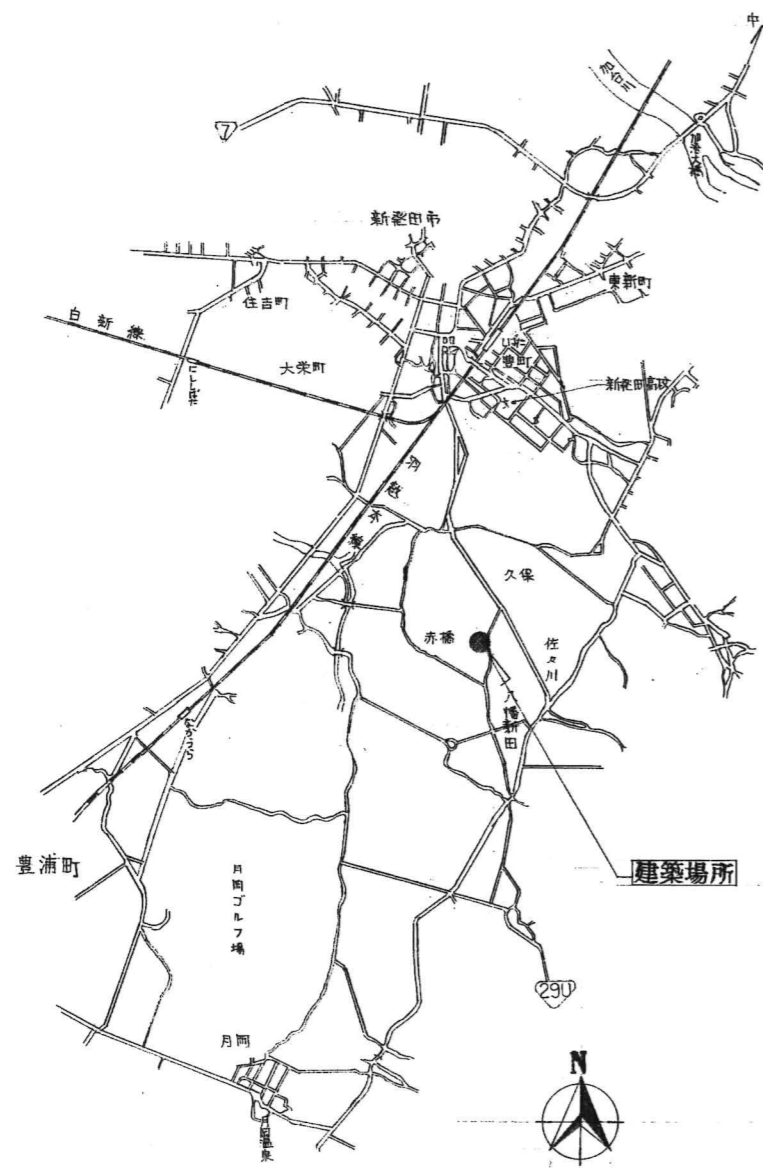


建築物概要			
建築主住所氏名	新発田地域広域事務組合 (管理者 新発田市長 近 寅彦 新発田市中央町5丁目4番7号)		TEL (26) 1501
建築場所	北蒲原郡豊浦町大字筋掛		
用途地域		防火指定	無し
敷地面積	3000 ㎡	建築面積	991.05 ㎡
		延べ面積	879.375 ㎡
主要用途	集会場	主要構造	鉄骨構造
最高の高さ	11.15 m		軒の高さ 5 m
使用材料	コンクリート Fc= 210 鉄筋 SD295 鋼材 SS400		
地 業	(PHC) #300 #250 油圧ハツマシ工法		
建築率	%		容積率 360 %
床面積	1階 879.375 ㎡	階	合計 879.375 ㎡
その他			

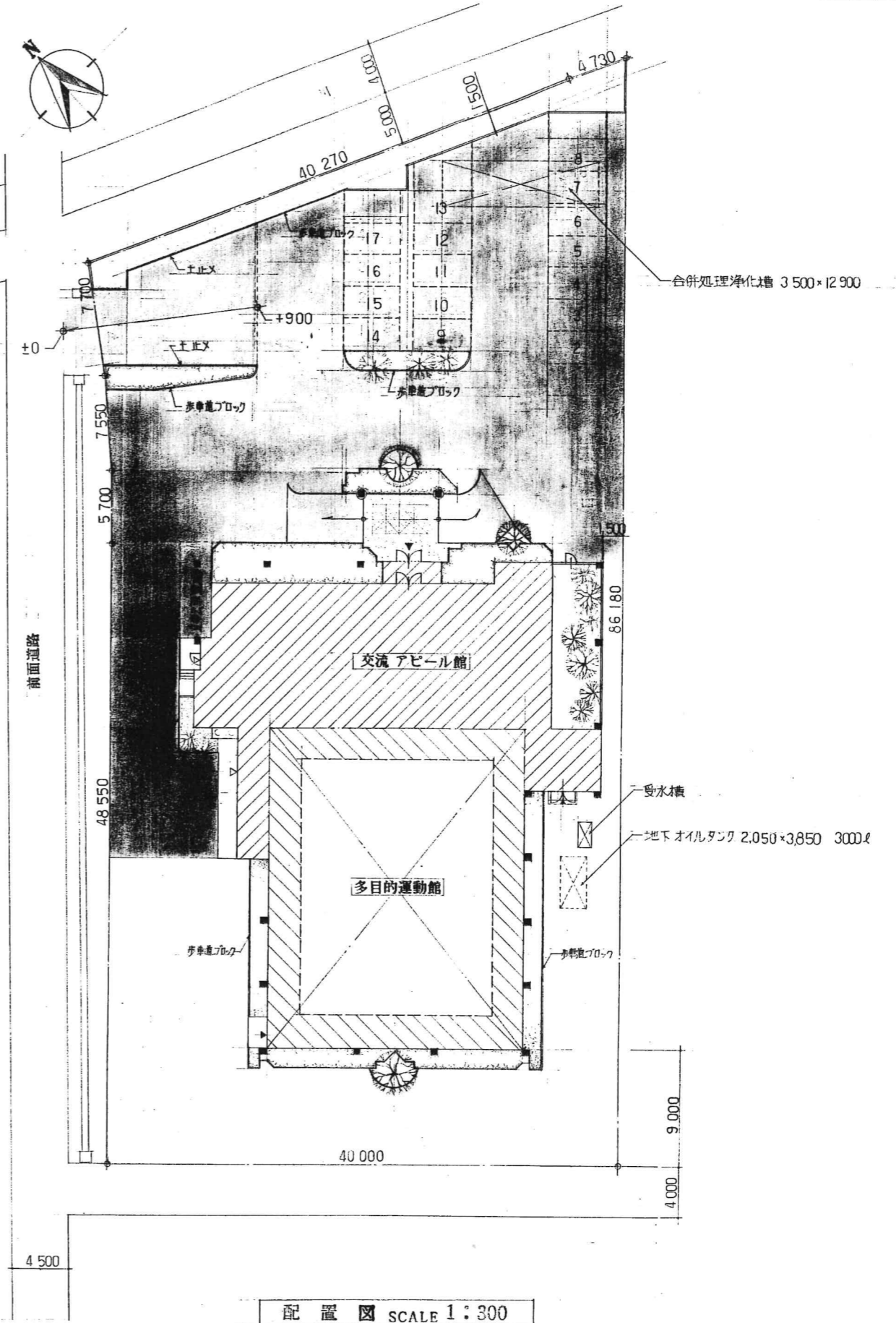
外部仕上表	
屋 根	②5木毛メソッド板、②12T15WJ合板F地 防水シート (セパレート型) (コン同等)、複合モルタル高巻き 一部コンクリート即時金コテ下地 脱気絶縁複合防水工法 (DD-40SP無機質仕上工法) 同等
軒 裏	②4石綿メソッド板目透し張り、一部 ②4有孔石綿メソッド板目透し張り (A.EMP) 塗り
外 壁	サイディング ②15押し成型メソッド板横張り アクリル系弾性珪砂付タイル (ユス) 肌) 仕上げ アスファルトフェルト20Kg下地
地 覆	コンクリート打放し仕上げ
床 一 手	(床) モルタル塗り金コテ仕上げ ②10天然石超透水性珪砂塗張り (セパレート) 同等 (柱型、ハ 50' ャット) ②0.6長尺埋じ 鋼板加工、鋼材 ②9.5PB下地 ②20ロックウール吸音板張り
その他	

内部仕上表											
室 名	床	巾 木	H	壁	H	天 井	天井高	廻 縁	備 考	室 名	
風除室、玄関	モルタル塗り下地 100角タリコカ-タイル貼り (廉ガラス再利用タイル、クリスタルグレイ同等)	クリンカー-タイル貼り	100	②12.5PB (継目処理) 下地 タタキ貼り		同 左	2800	幅巾		風除室、玄関	
前 一 歩 多目的ホール	モルタル塗り金コテ下地 ②2.5長尺埋じシート貼り	ソフト巾木	75	同 上		同 左	2900	同 上		前 一 歩 多目的ホール	
廊 下	同 上	同 上	75	同 上		同 左	2400	同 上		廊 下	
事 務 室	同 上	同 上	75	同 上		同 左	2400	同 上	室名札 カーテンBOX	事 務 室	
湯 沸 室	同 上	同 上	75	同 上		同 左	2400	同 上	室名札	湯 沸 室	
集 会 室 10帖、12帖	②0カミ床組 ②125WJ合板下地 ②60置敷			同 上		同 左	2700	木製	室名札	集 会 室 10帖、12帖	
床の間	②6天然木化粧合板張り			同 上		同 左	2400	同 上		床の間	
押 入	②5T15WJ合板張り			②4T15WJ合板張り		同 左	2400	同 上		押 入	
男子女子便所	モルタル塗りタイル下地 50角磁器質タイル貼り			モルタル塗りタイル下地 100角タイル貼り		同 左	2400	幅巾	室名札	男子女子便所	
男子女子 脱衣室	モルタル塗り金コテ下地 ②12WPCD0-リソック 接着貼り	木製巾木SOP	100	②6無石綿クイ酸カルシウム板目透し張り A.EMP塗り		同 左	2400	同 上	室名札 造り付押、入浴上の注意事項掲示板 300×200	男子女子 脱衣室	
男湯、女湯	モルタル塗りタイル下地 200角磁器無釉タイル (岩面) 貼り			モルタル塗りタイル下地 200角磁器無釉タイル貼り		モルタル塗りタイル下地 227×60 セッ 磁器無釉二丁掛タイル (凸タイル20%) (長尺ハ スリフ)	2700	同 上	同 上	男湯、女湯	
倉 庫	モルタル塗り金コテ仕上げ	木製巾木SOP	100	②6無石綿クイ酸カルシウム板目透し張り A.EMP塗り		同 左	2400	同 上	室名札 造り付押	倉 庫	
機 械 室	コンクリート即時金コテ仕上げ	コンクリート打放し		②6無石綿クイ酸カルシウム板目透し張り AEMP塗り		同 左			室名札	機 械 室	
ア リ ー ナ	ク リ ン グ ン ト コ ー ト	同 上		コンクリート打放し仕上げ		②10クイ酸カルシウム板目透し張り A.EMP塗り	5800 ~9300		室名札、ネット、コート、ポイント杭 グリーンサント補足材1#	ア リ ー ナ	
休 憩 室	モルタル塗り金コテ仕上げ	同 上		②6無石綿クイ酸カルシウム板目透し張り A.EMP塗り		同 左	2600	幅巾	室名札	休 憩 室	


凡 例	RC.....鉄筋コンクリート造	ALC.....発泡軽集コンクリート造	A-EMP.....アクリル系合成エマルジョンペイント塗り	OP.....油性調合ペイント塗り	CL.....ウレタンラッカー塗り
	S.....鉄骨造	LGS.....軽集鉄骨	V-EMP.....ビニール系合成エマルジョンペイント塗り	OS.....オイルステイン塗り	W.....ワックス仕上
	W.....木造	PB.....石膏ボード	SOP.....合成樹脂調合ペイント塗り	OSCL.....オイルステインクリヤラッカー塗り	PW.....ウレタン樹脂ワニス塗り



見取図

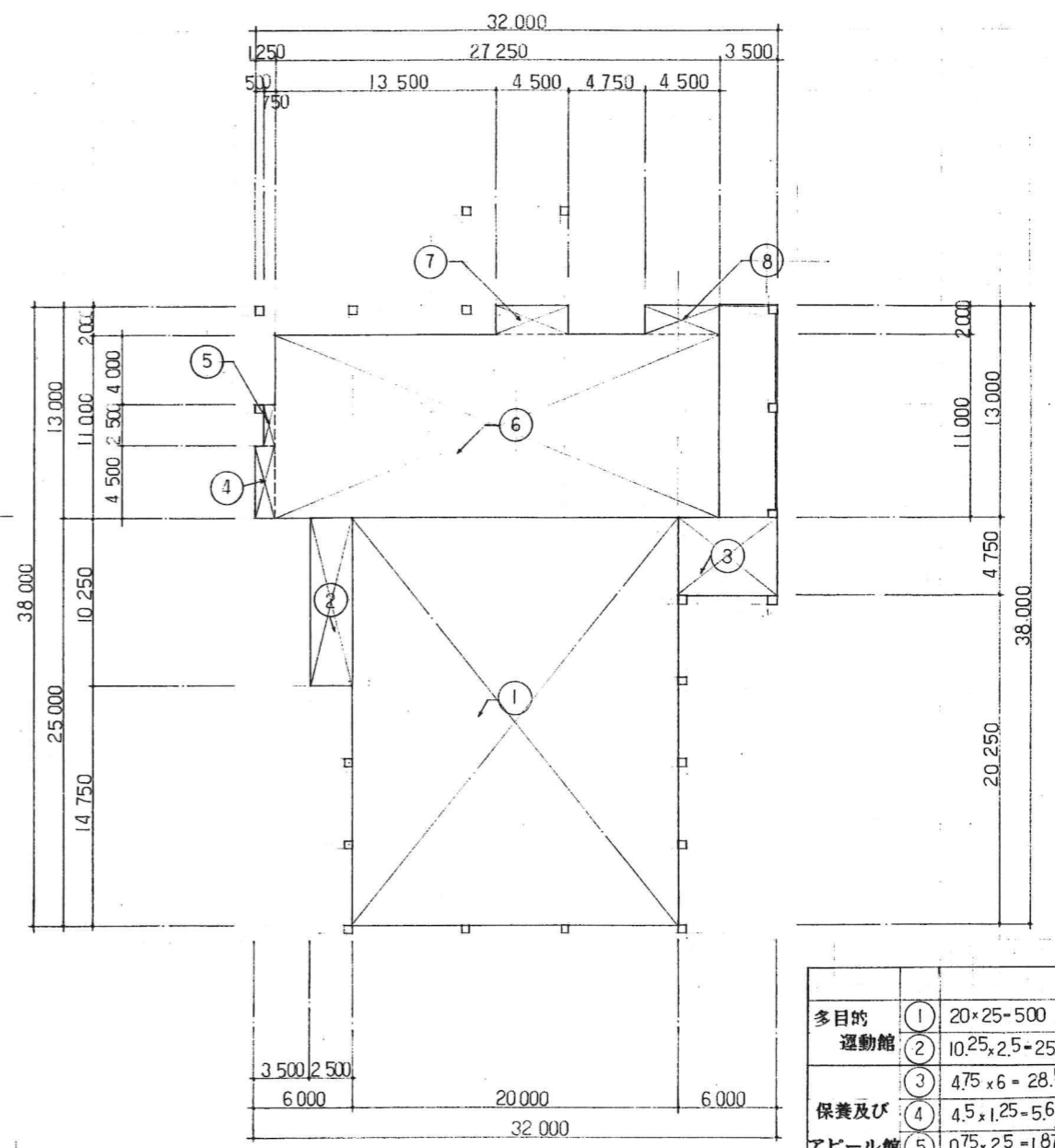
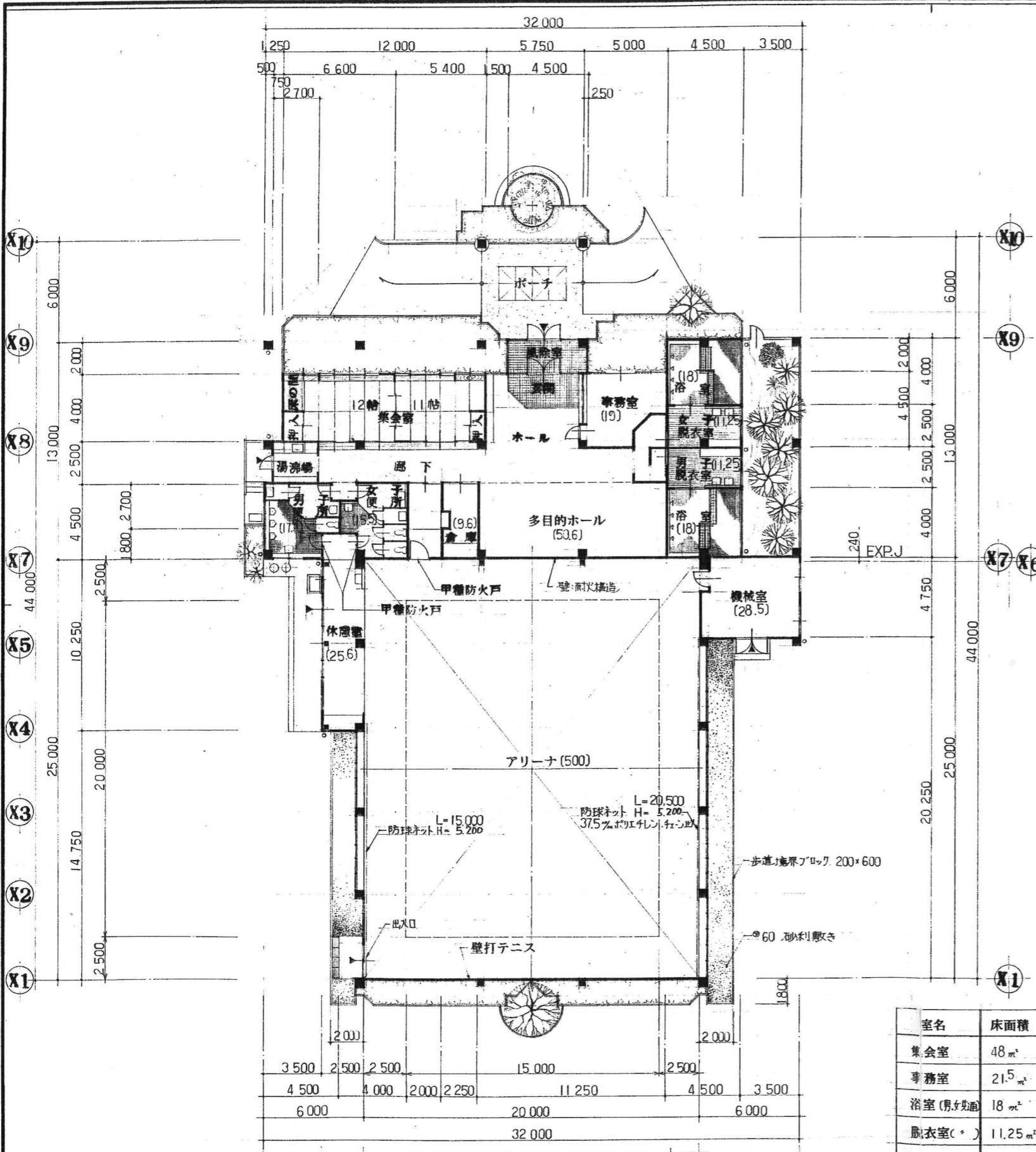


配置図 SCALE 1:300

主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	図案番号
			図面名称	見取図 配置図	1:300	
 一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新築田市大手町 2 丁目 7 番 5 号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970	一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫	事務所登録 ( ) - 772号	4

Y1 Y3 Y4 Y5 Y6 Y7

室名	床面積	換気上有効な開口面積
集会室	48 m <sup>2</sup>	48 × 1/50 = 0.96 m <sup>2</sup> < 1.3 m <sup>2</sup>
事務室	21.5 m <sup>2</sup>	21.5 × 1/50 = 0.43 m <sup>2</sup> < 4.8 m <sup>2</sup>
浴室(男女別)	18 m <sup>2</sup>	18 × 1/50 = 0.36 m <sup>2</sup> < 1.9 m <sup>2</sup>
脱衣室( )	11.25 m <sup>2</sup>	11.25 × 1/50 = 0.23 m <sup>2</sup> < 0.36 m <sup>2</sup>
アリーナ	527.68 m <sup>2</sup>	527.68 × 1/50 = 10.55 m <sup>2</sup> < 12.1 m <sup>2</sup>

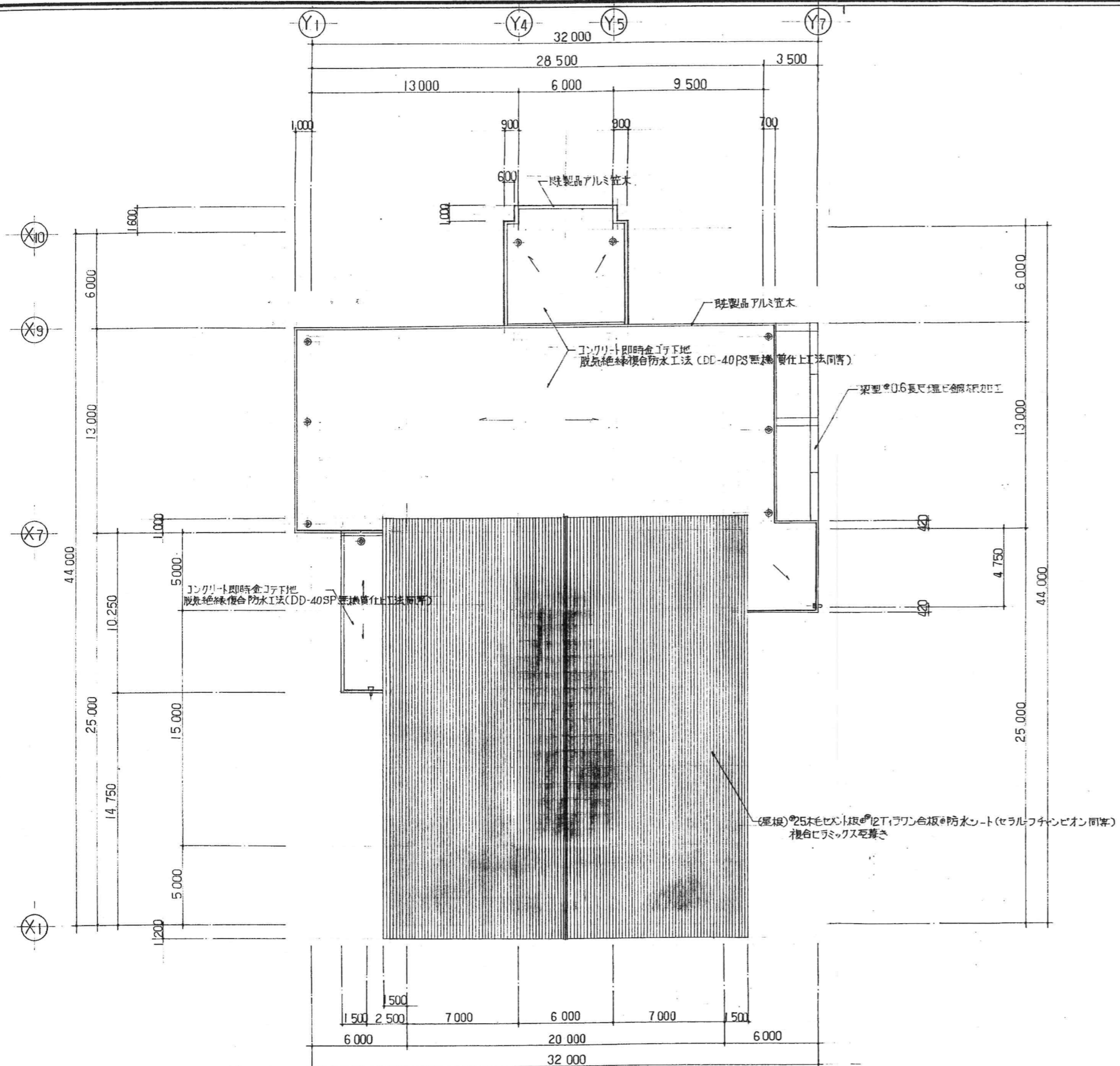


室名	床面積	換気上有効な開口面積(床面積×1/20以上)
集会室	48 m <sup>2</sup>	48 × 1/20 = 2.4 m <sup>2</sup> < 6.8 m <sup>2</sup>
事務室	21.5 m <sup>2</sup>	22 × 1/20 = 1.1 m <sup>2</sup> < 2.5 m <sup>2</sup>
浴室(男女別)	18 m <sup>2</sup>	18 × 1/20 = 0.9 m <sup>2</sup> < 2.0 m <sup>2</sup>
脱衣室( )	11.25 m <sup>2</sup>	11.3 × 1/20 = 0.6 m <sup>2</sup> < 0.69 m <sup>2</sup>
アリーナ	527.68 m <sup>2</sup>	528 × 1/20 = 26.4 m <sup>2</sup> < 27.3 m <sup>2</sup>

面積表 SCALE 1 : 300

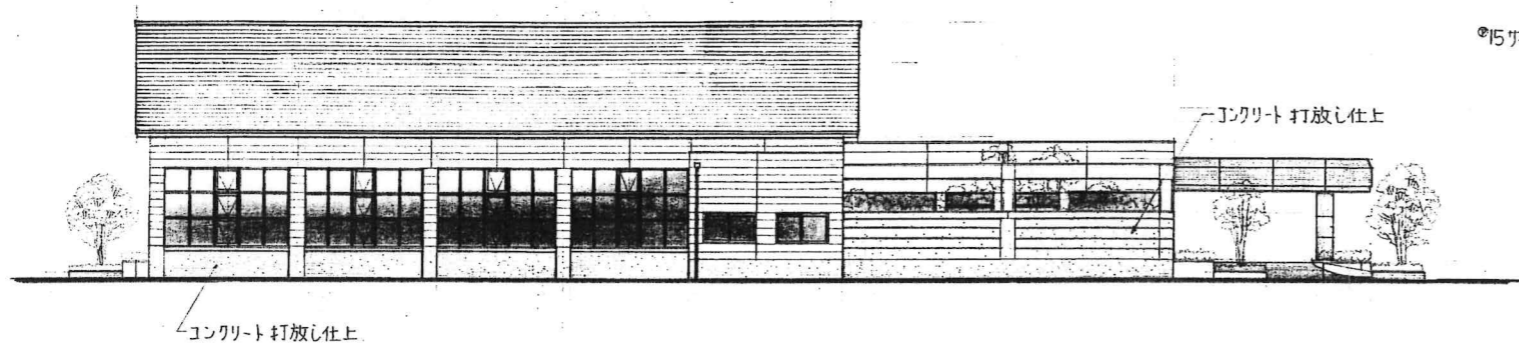
多目的 運動館	①	20 × 25 = 500	525.625 m <sup>2</sup>
	②	10.25 × 2.5 = 25.625	
保養及び アビール館	③	4.75 × 6 = 28.5	353.75 m <sup>2</sup>
	④	4.5 × 1.25 = 5.625	
	⑤	0.75 × 2.5 = 1.875	
	⑥	11 × 27.25 = 299.75	
	⑦	2 × 4.5 = 9	
	⑧	2 × 4.5 = 9	
合計			879.375 m <sup>2</sup>

平面図 SCALE 1 : 200

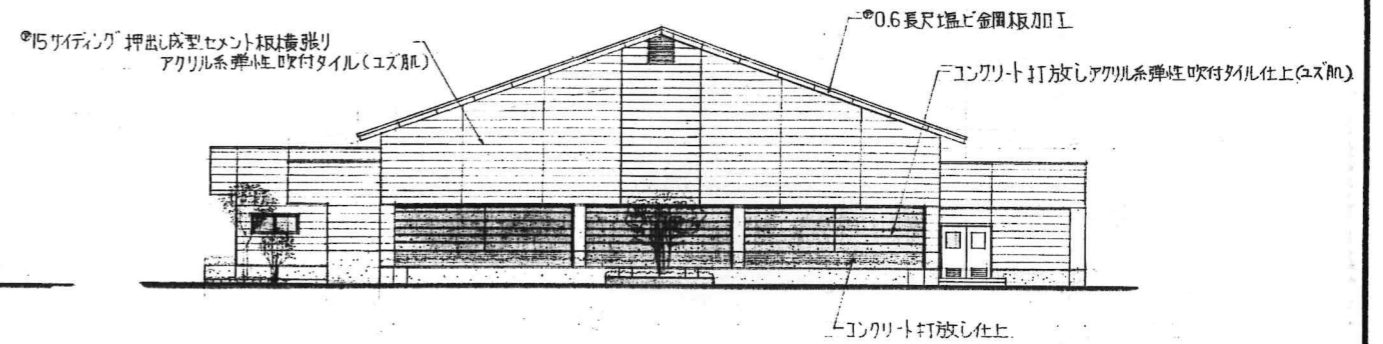


屋根伏図 SCALE 1:200

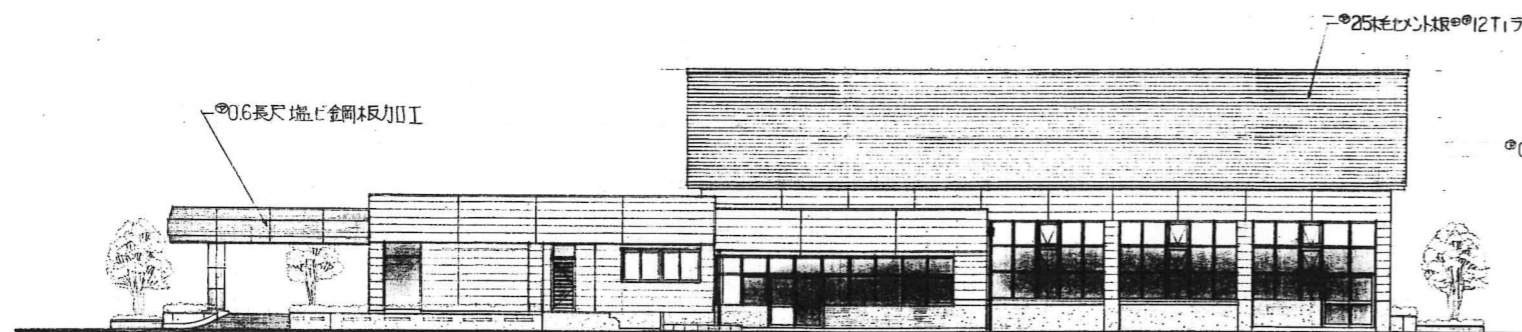
主 査	担 当	製 図	工 事 名	(仮称)広域圏民交流施設建設工 事	縮 尺	図 案 番 号
			図 面 名 称	屋 根 伏 図	1 : 200	
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号	
			FAX 0254 (22) 3970			



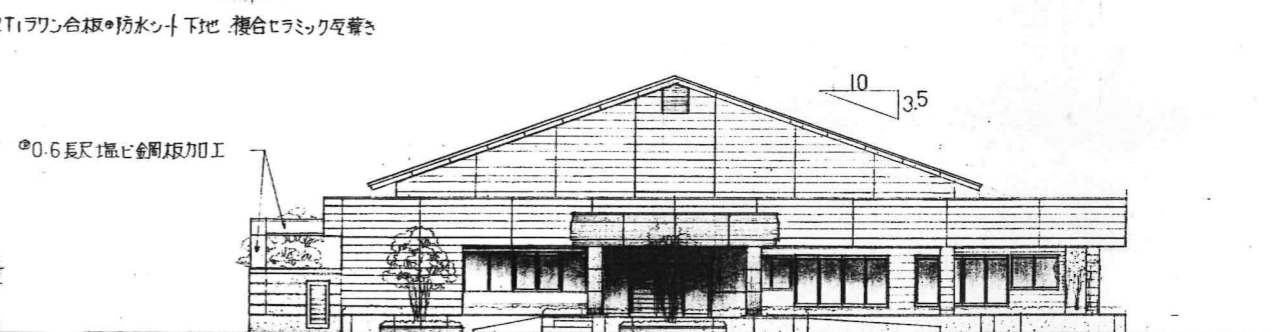
東面



南面




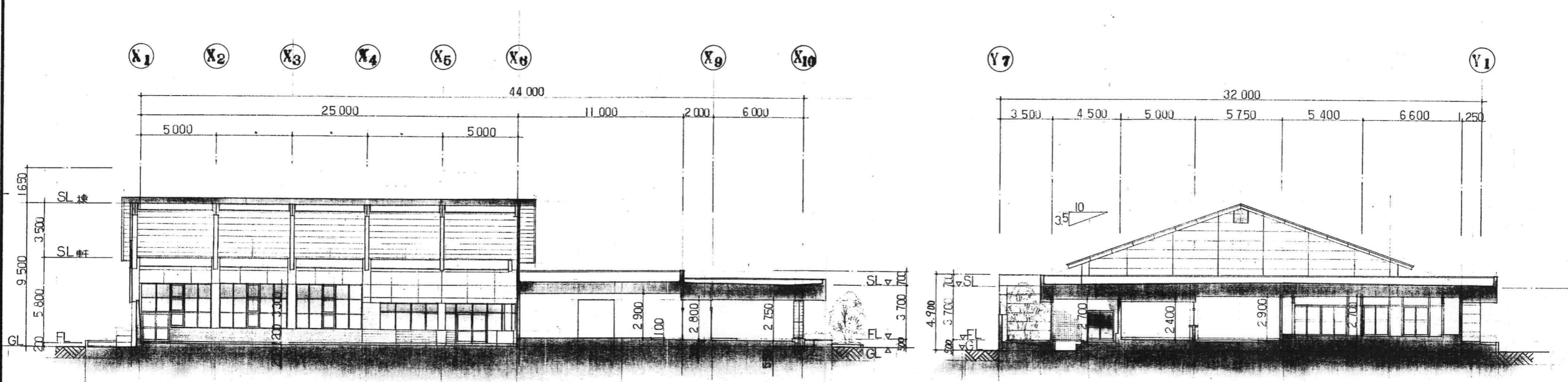
西面




北面

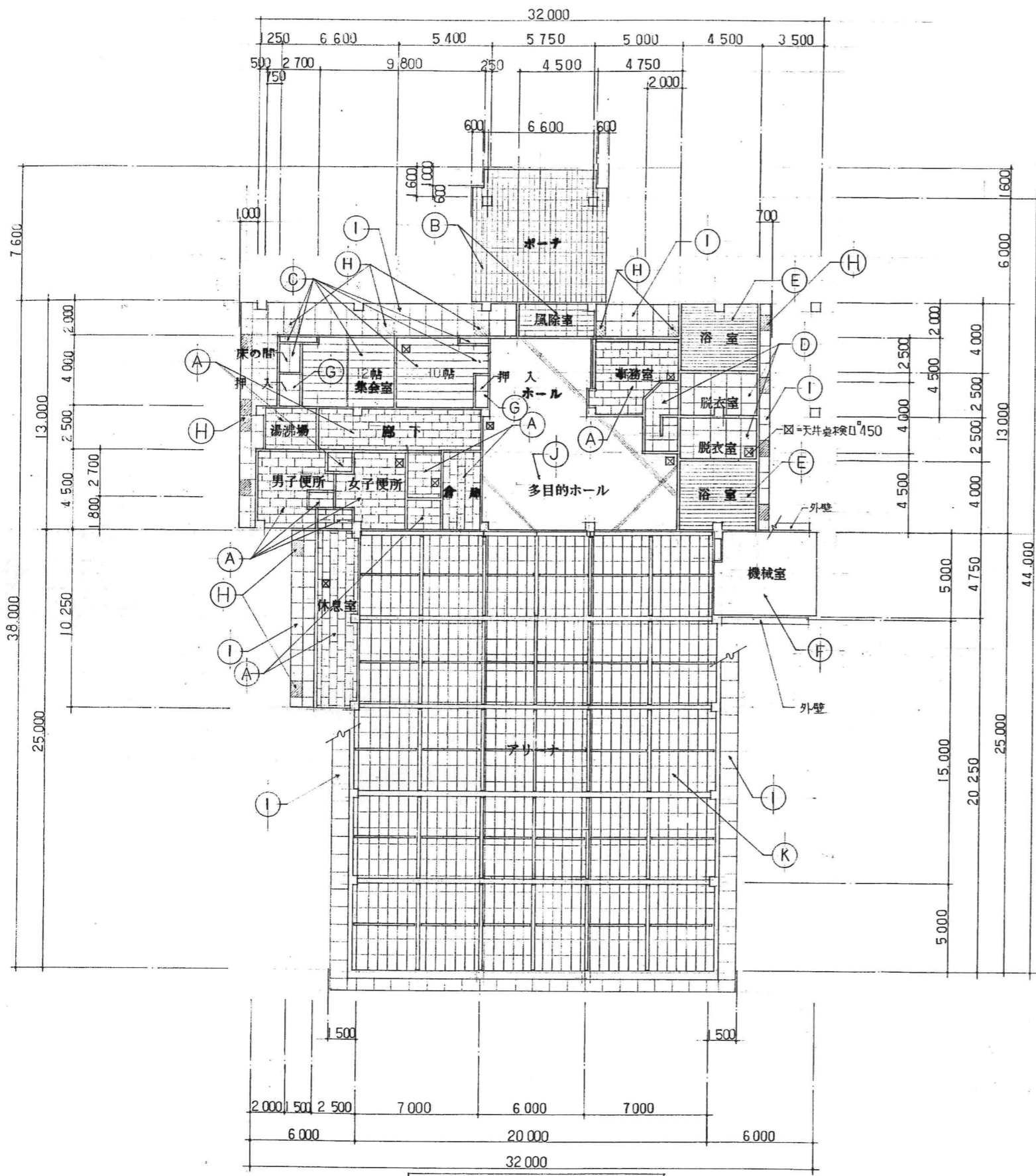
立面図 SCALE 1:200

主 査	担 当	製 図	工 事 名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮 尺	図 案 番 号
			図 面 名 称	立 面 図	1 : 200	
 一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970	一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫	事務所登録 ( ) - 772号	7



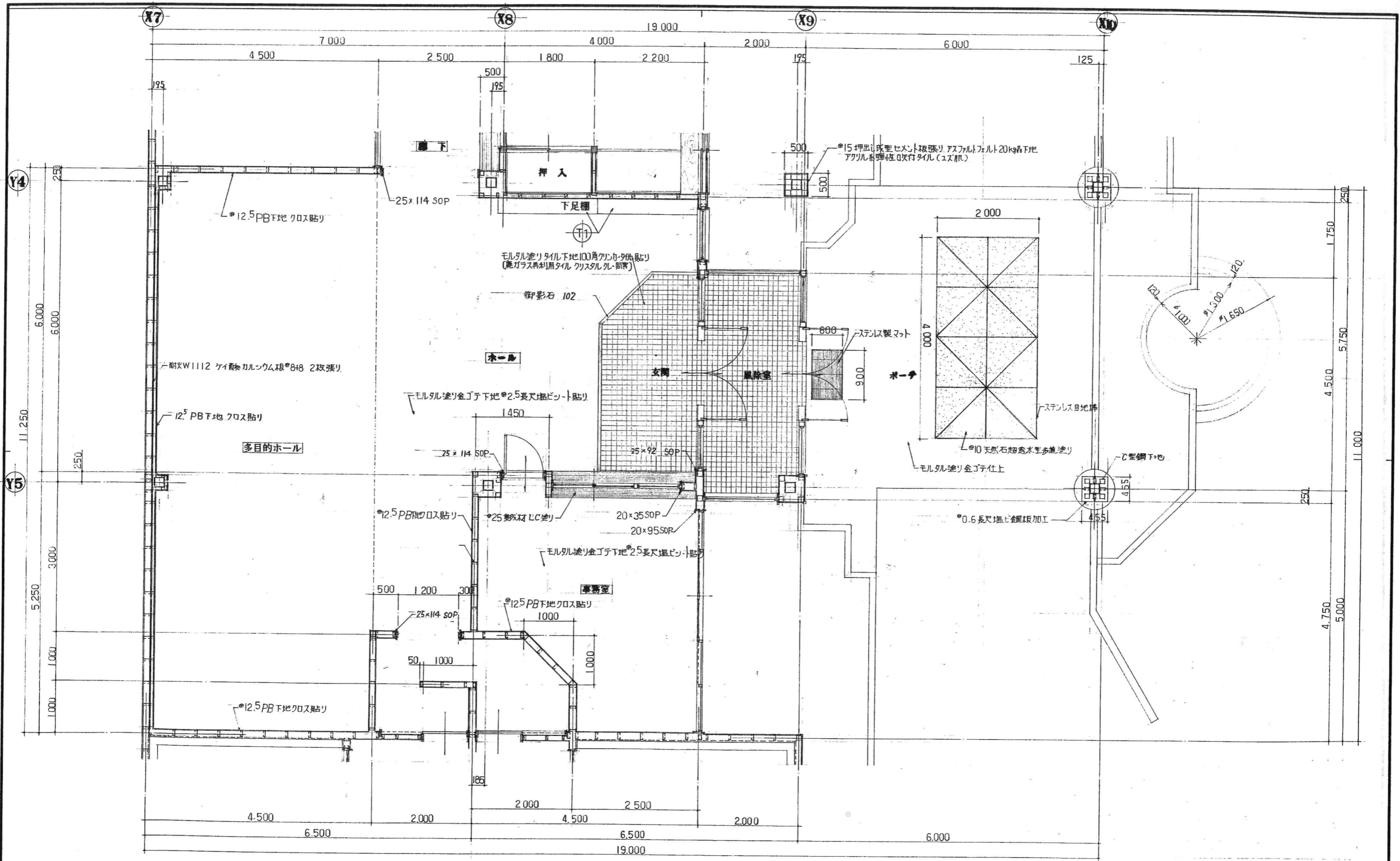
断面図 SCALE 1:200

		主	担	製	工 事 名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮 尺	図案番号 8
		査	当	図	図 面 名 称	断 面 図	1:200	
		 一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号	
					FAX 0254 (22) 3970			



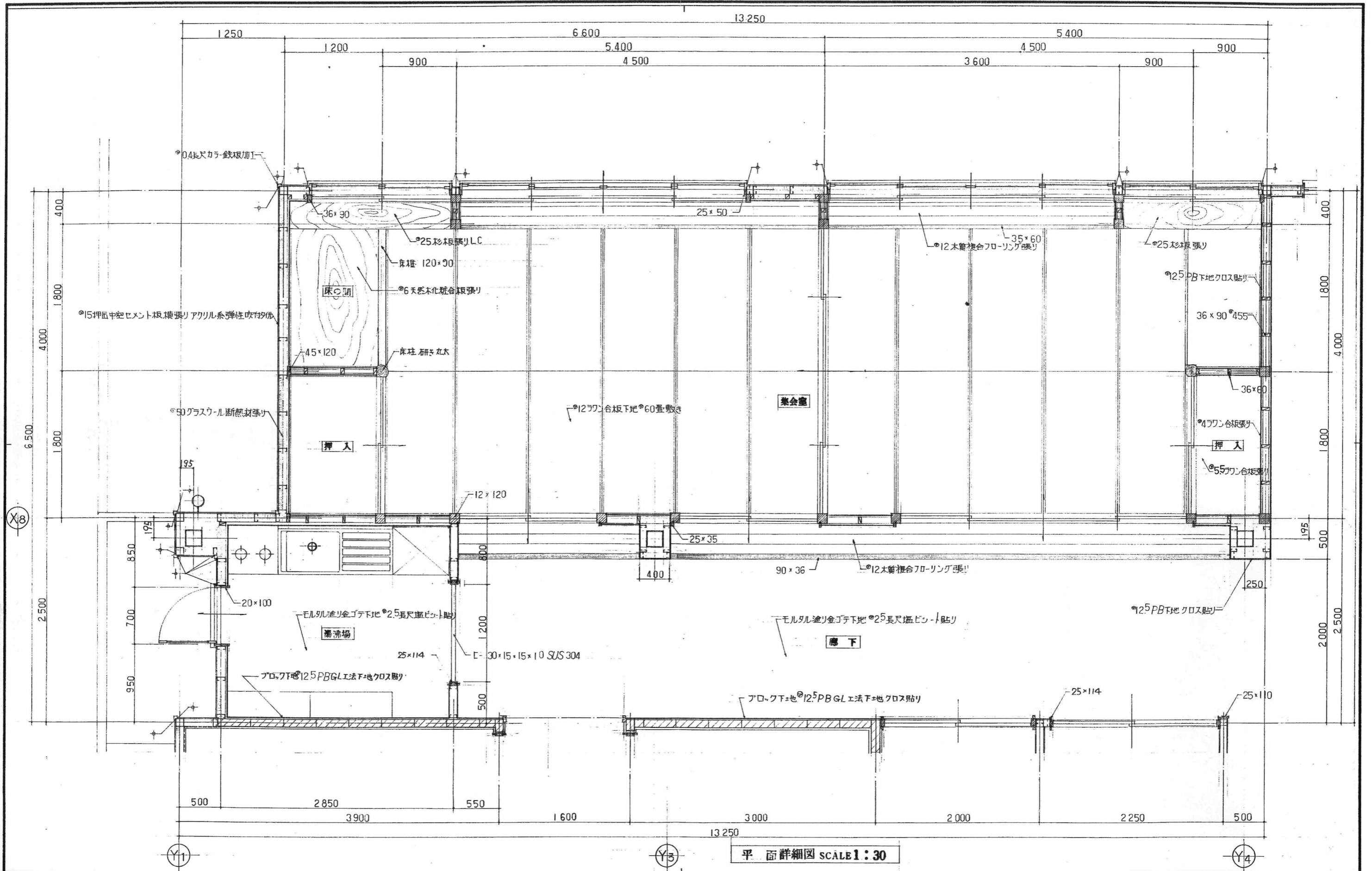
天井伏図 SCALE 1:200

記号	仕 工	備 考
(A)	⑨.5化粧石膏ボード張り	軽天下地、埋じ、回り縁
(B)	⑨.5PB下地⑨.20ウール吸音板張り	同上
(C)	⑨.5化粧石膏ボード張り(杉板目)	同上、木製回り縁
(D)	⑥無石綿不燃材ボード張りA-EmP	軽天下地、埋じ、回り縁
(E)	⑨硬質発泡ウレタン張り(長尺ハスリコ)	同上
(F)	天井表ワシ、鉄部SOP塗り	
(G)	④T15ワコ合板張り	木下地、木製回り縁
(H)	④有孔石綿ボード板目透し張りA-EmP塗り	軽天下地、埋じ、回り縁
(I)	④石綿ボード板目透し張りA-EmP塗り	同上
(J)	⑨.5PB下地、⑨.20入り張り	同上
(K)	屋根裏、表し鉄部SOP塗り、木毛ボード板化粧張り	



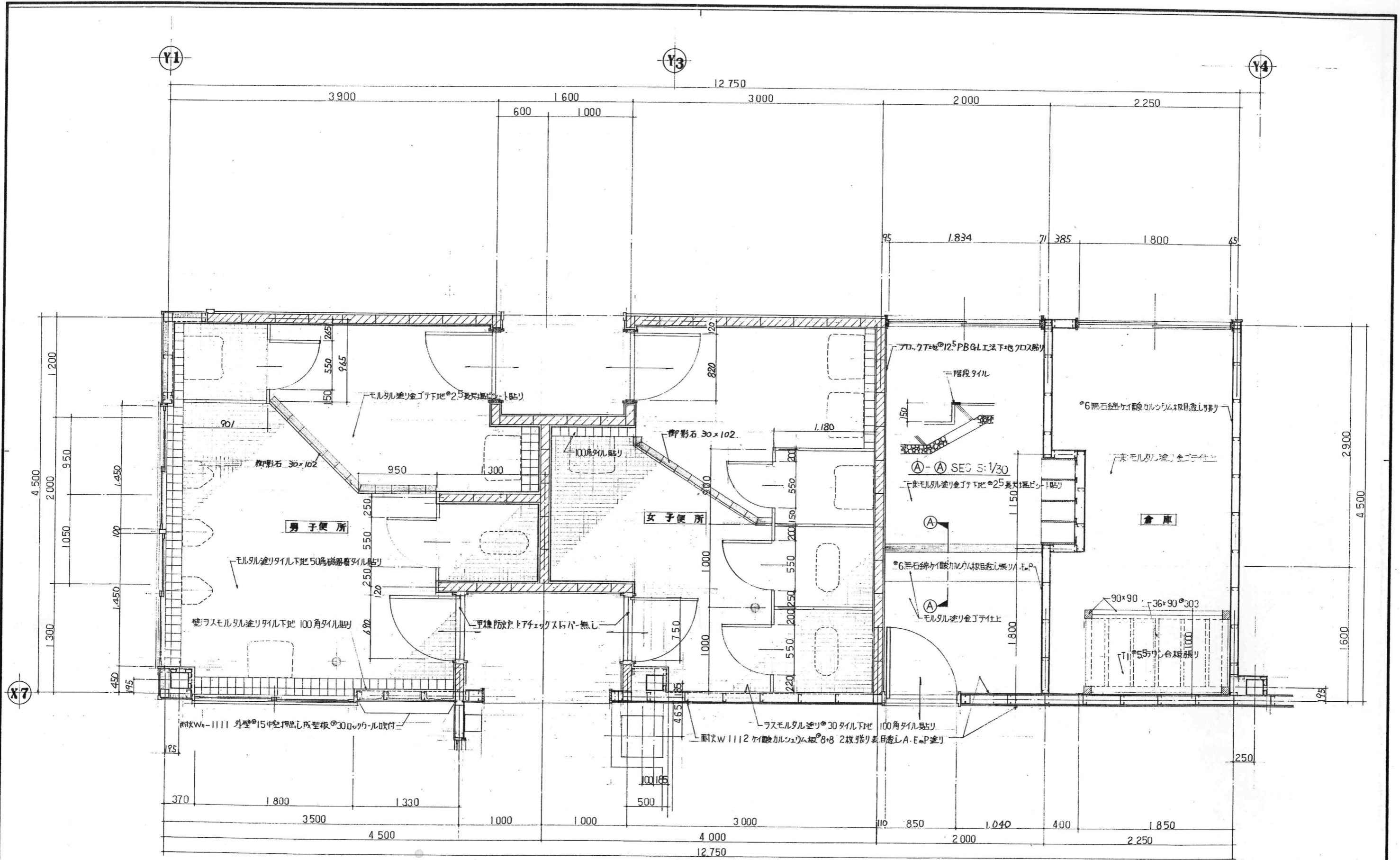
平面詳細図 SCALE 1:50

主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	1:50	図案番号	10
			図面名称	平面詳細図(1)				
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所 〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970			一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号					



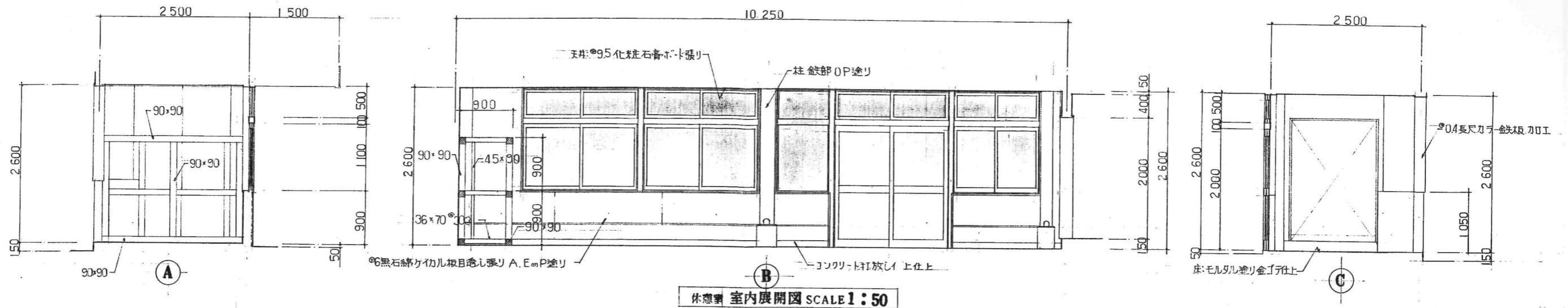
平面詳細図 SCALE 1:30

主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	1:30	図案番号	14
			図面名称	平面詳細図(2)				
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970	一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫	事務所登録 ( ) - 772号			

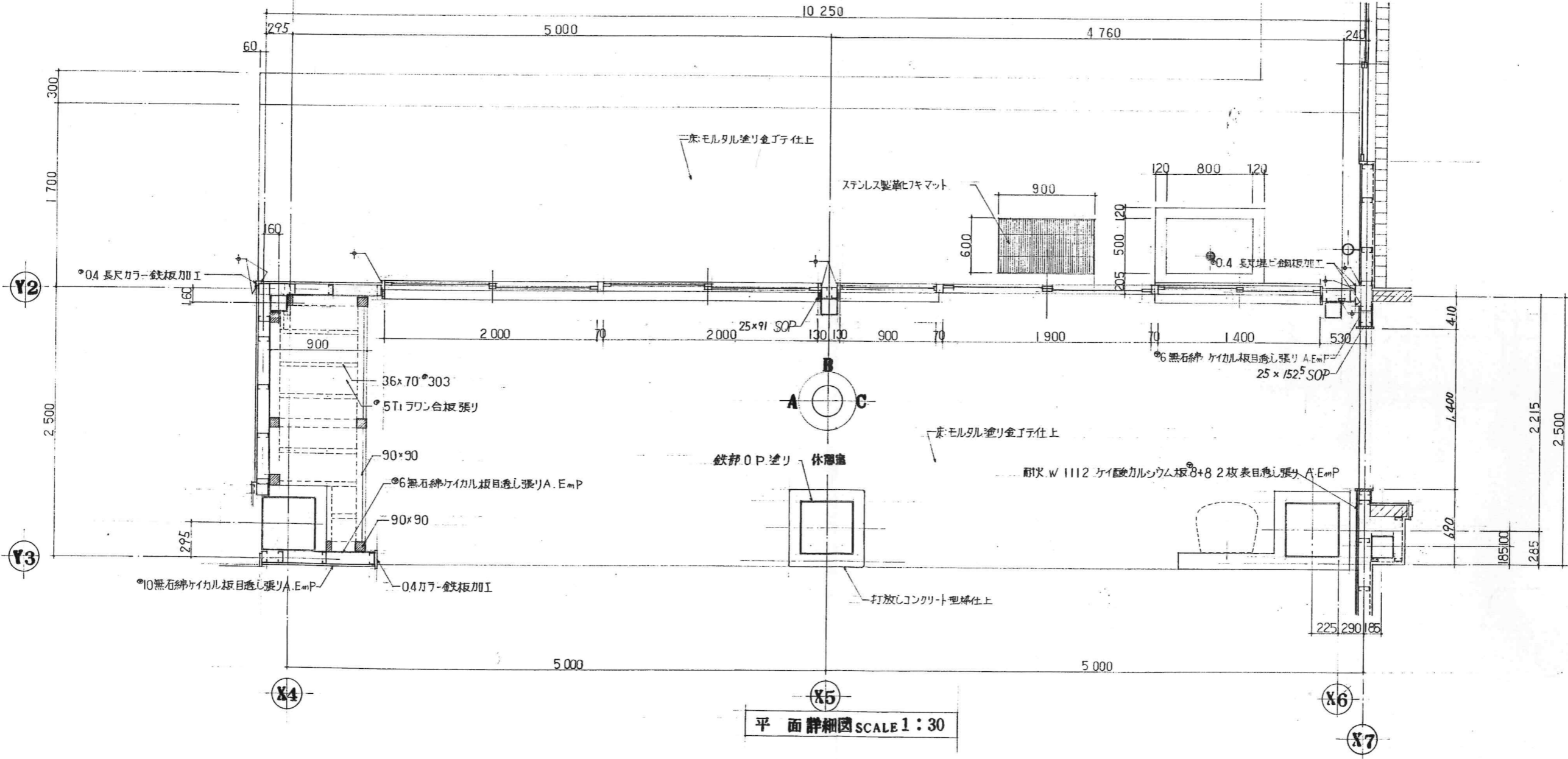


平面詳細図 SCALE 1:30


主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	1:30	図案番号	15
			図面名称	平面詳細図(3)				
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970		一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号	

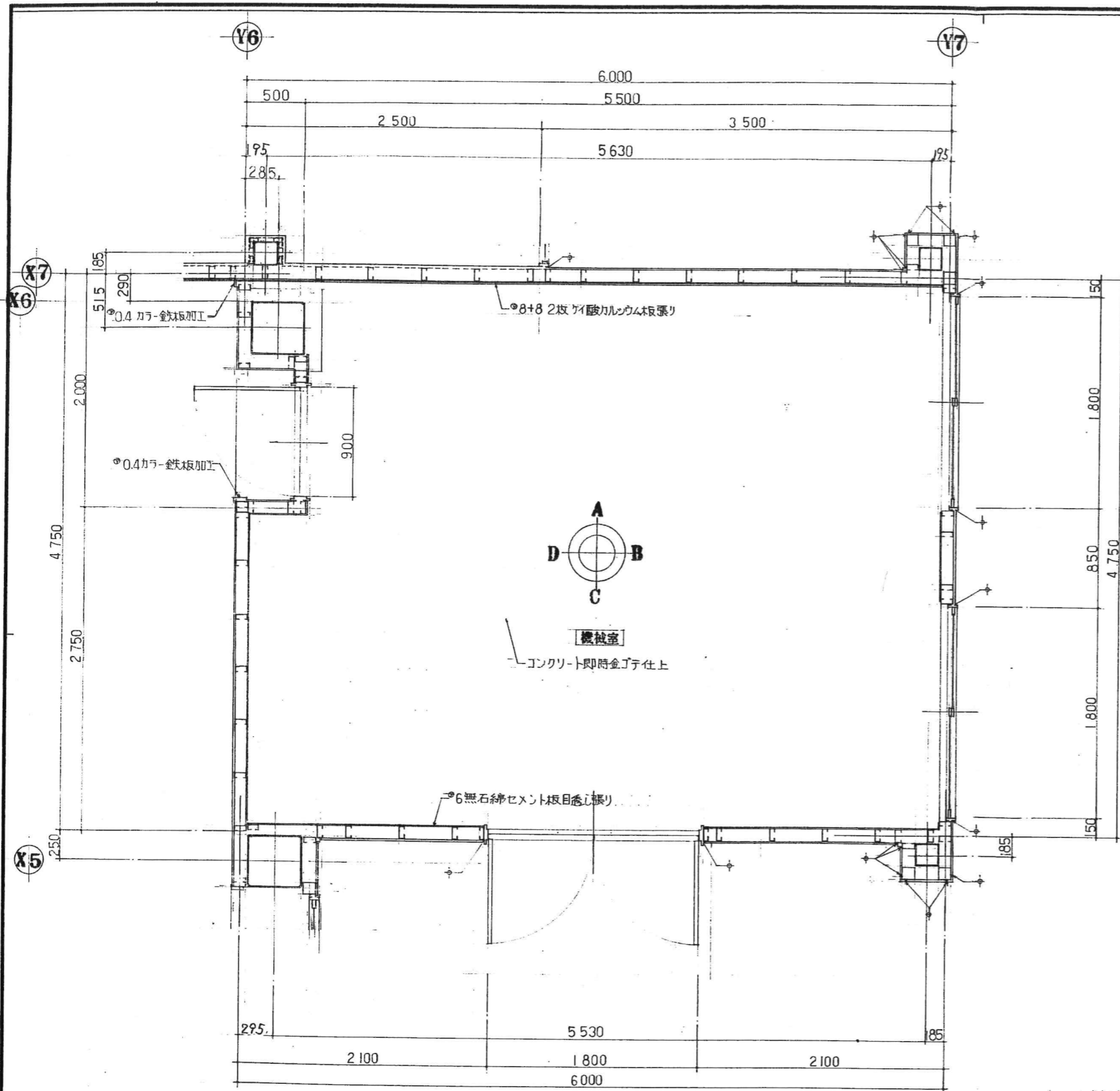


休憩室 室内展開図 SCALE 1:50

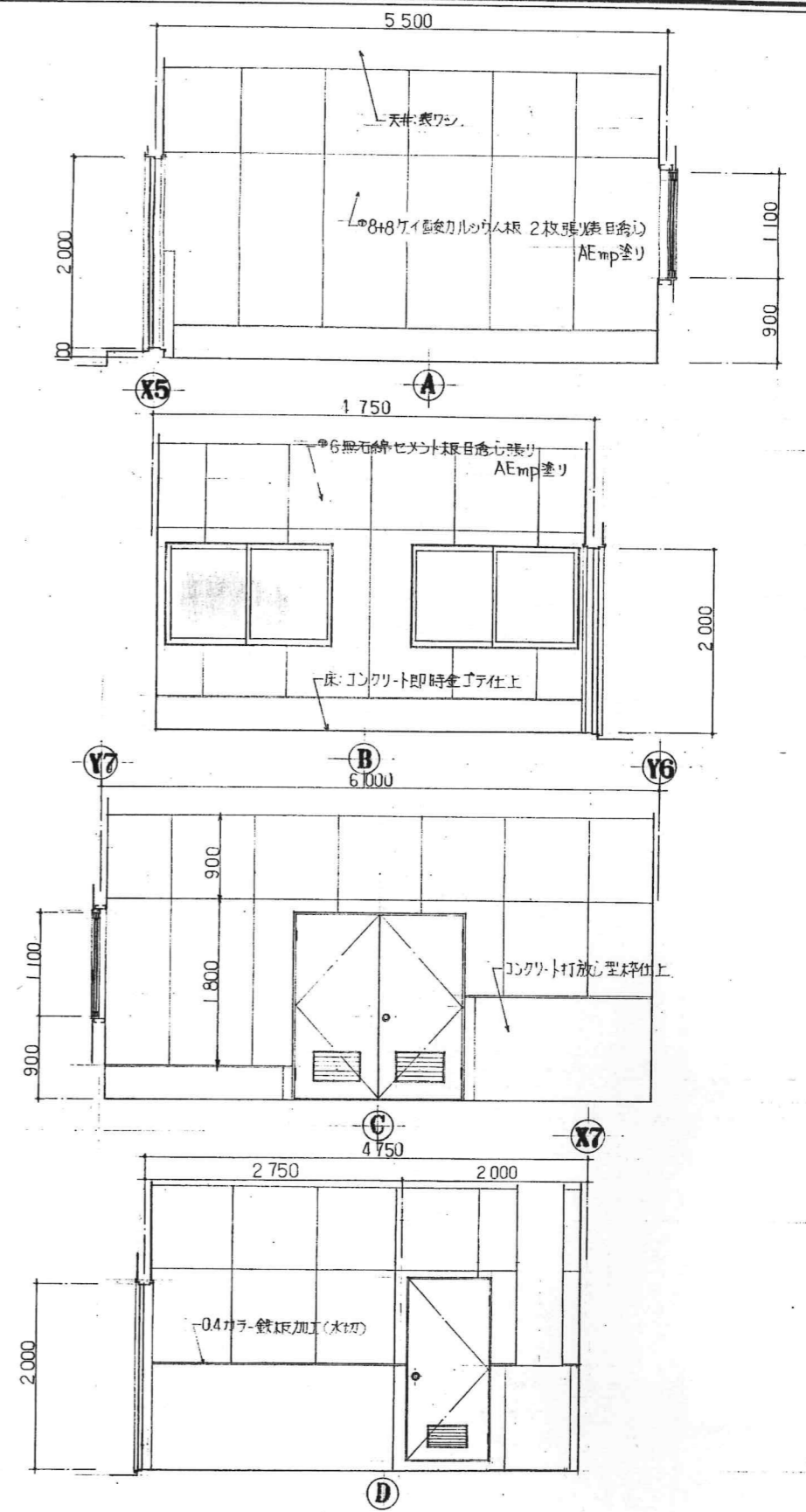


平面詳細図 SCALE 1:30

主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	図案番号
			図面名称	休憩室 平面詳細図 室内展開図 (4)	1:301:50	16
 一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970	一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫	事務所登録 ( ) - 772号	

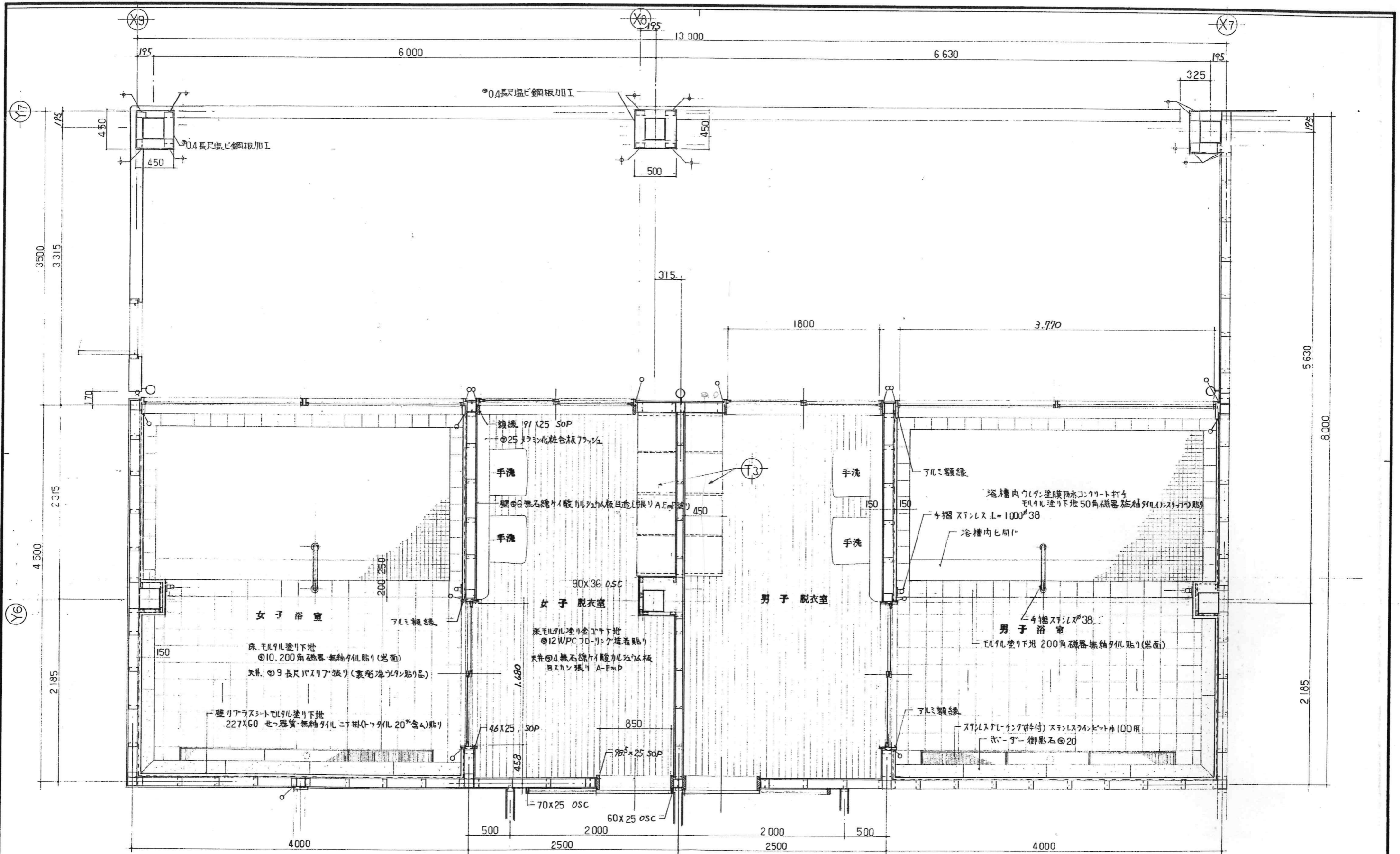


平面詳細図 SCALE 1:30




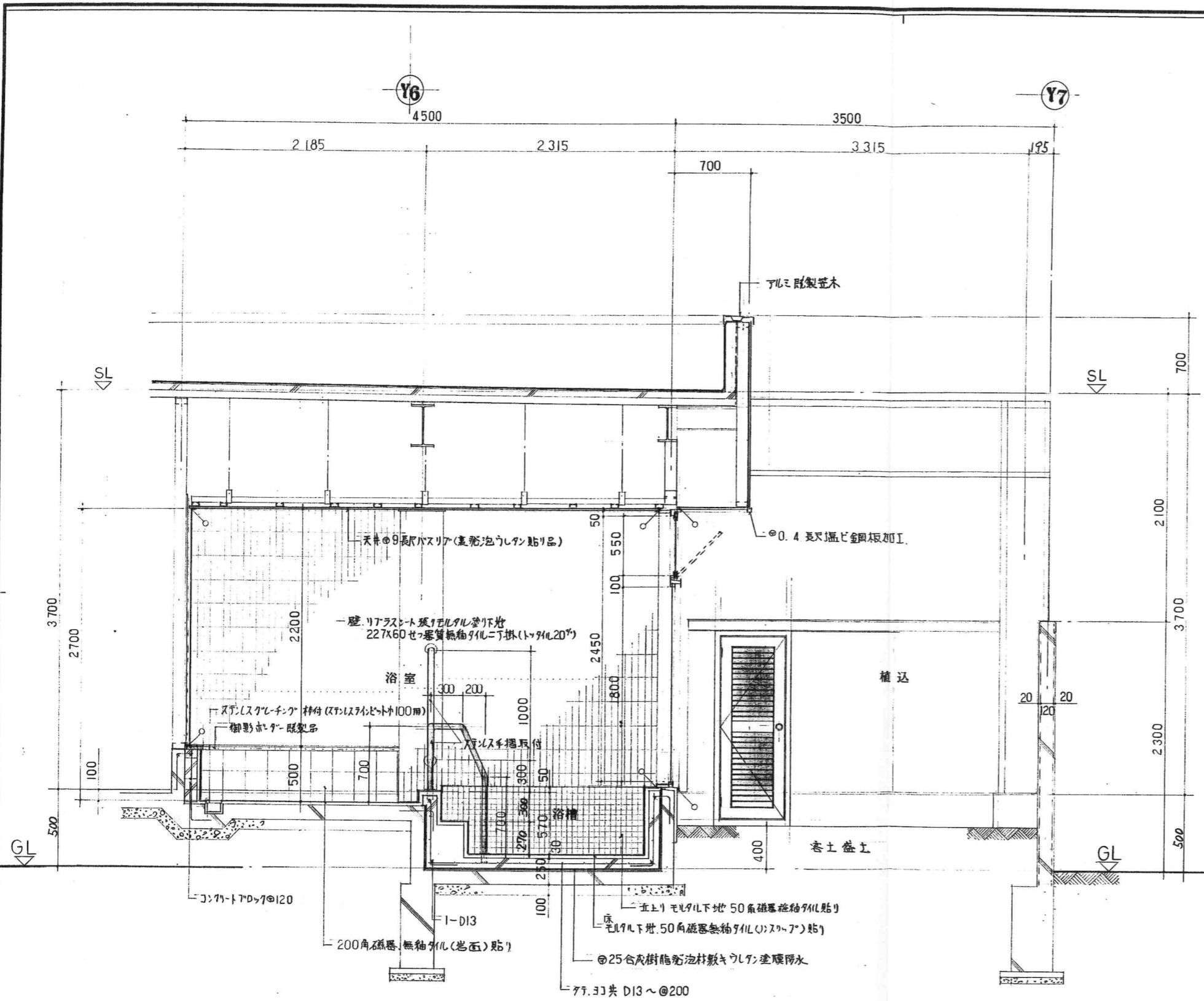
機械室 室内展開図 SCALE 1:50

主 査	担 当	製 図	工 事 名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮 尺	1:30 1:50	図 案 番 号	17
			図 面 名 称	平 面 詳 細 図 室 内 展 開 図 (5)				
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970	一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫	事務所登録 ( ) - 772号			

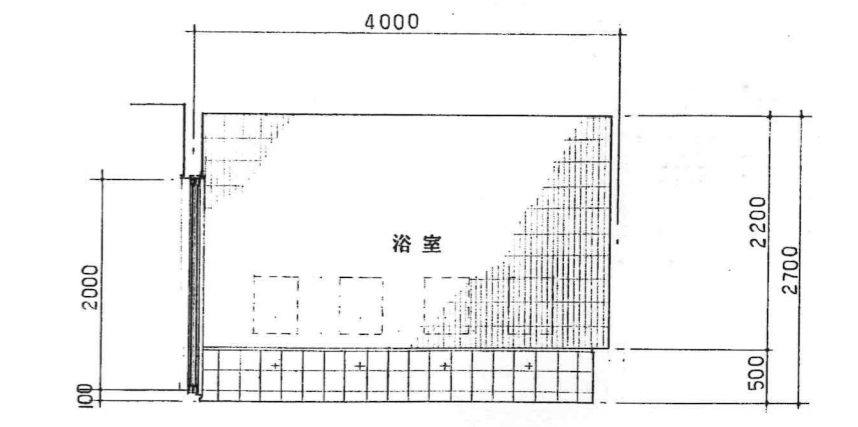
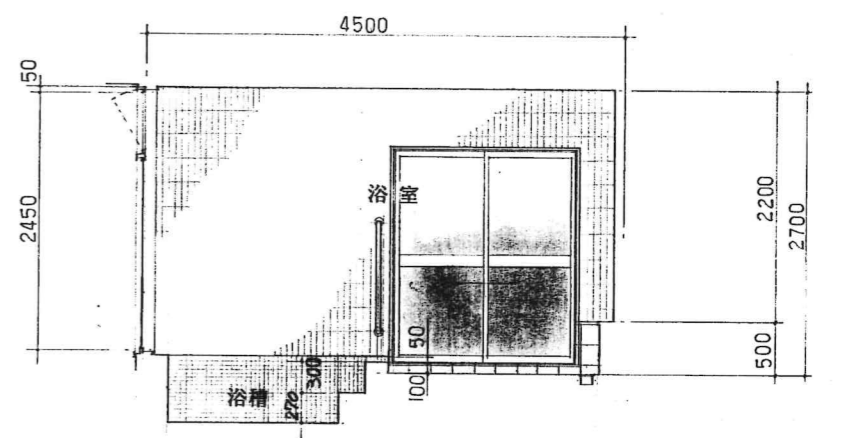
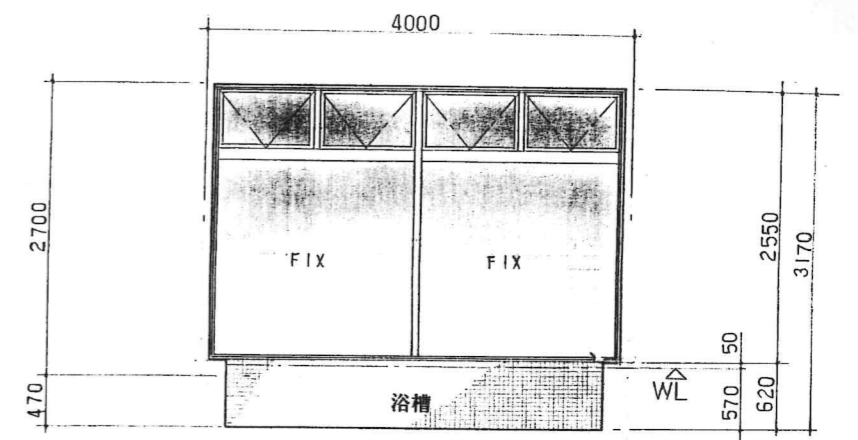


浴室平面詳細図 SCALE 1:30

主 査	担 当	製 図	工 事 名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮 尺	図 案 番 号
			図 面 名 称	浴室平面詳細図(6)	1:30	
 一級建築士事務所			佐美建築設計事務所 〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970		一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号	



浴室断面詳細図 SCALE 1:30

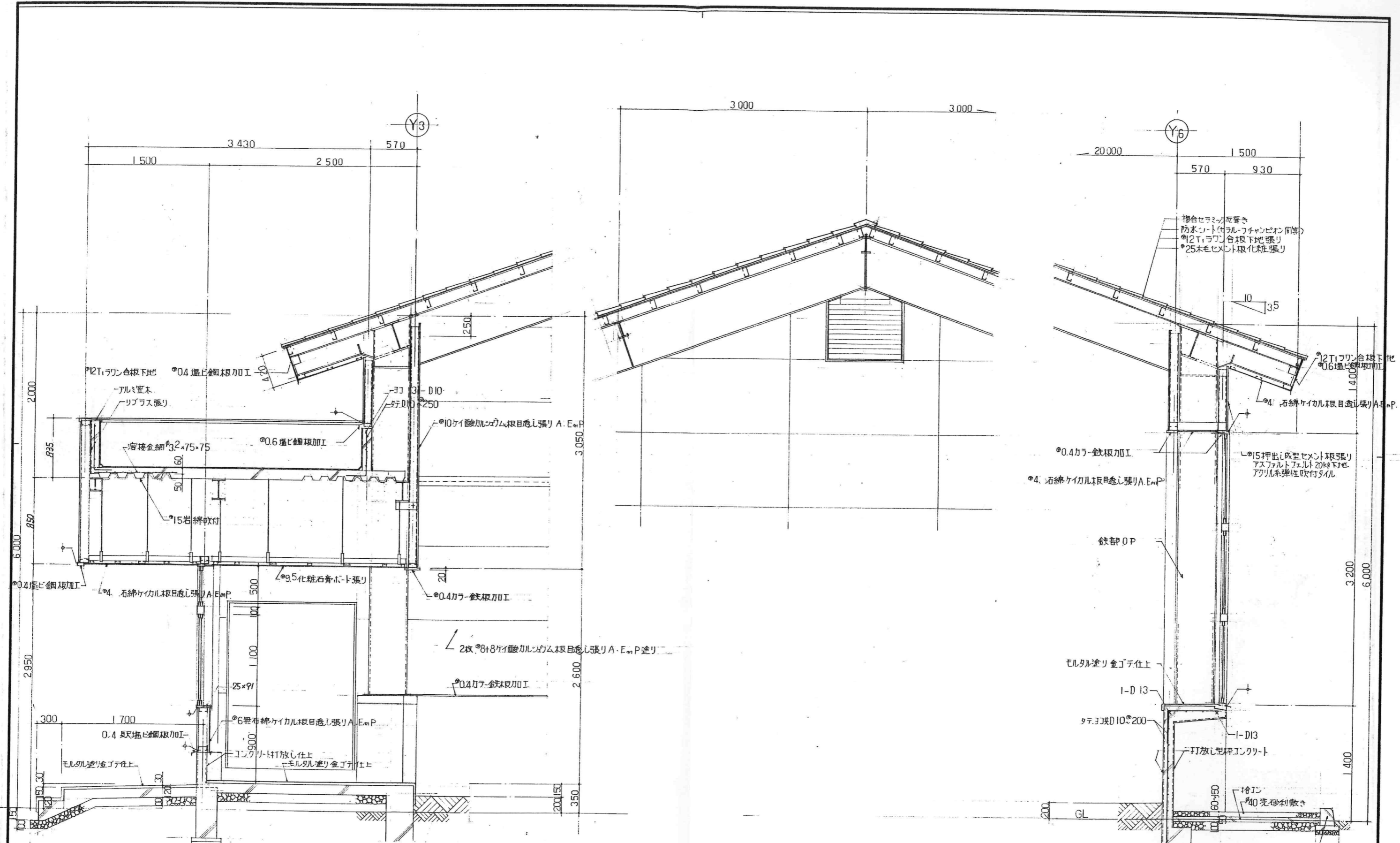


室内展開図 SCALE 1:50

主	担	製	工	(仮称)広域圏民交流施設建設工事		縮	尺	図	案	号
査	当	図	事	図	面	1:30	1:50			
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970			一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号		

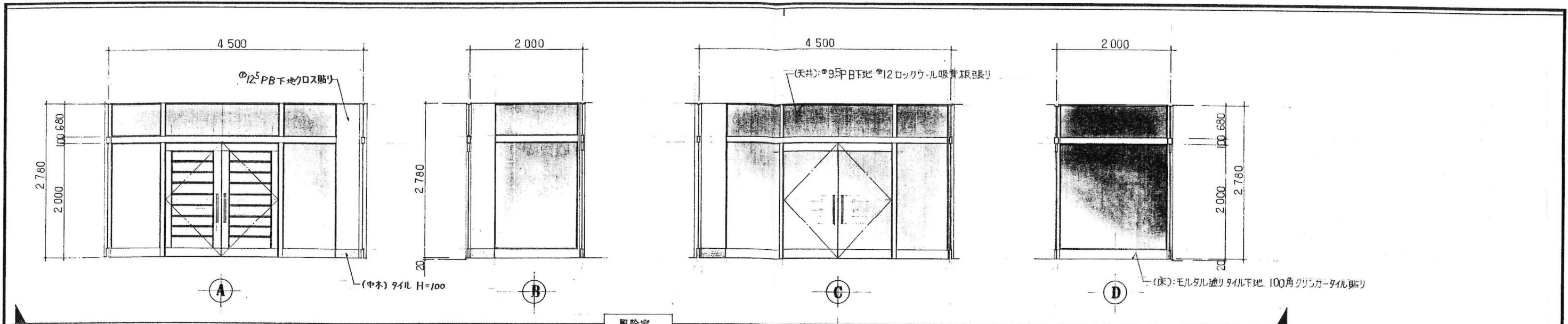




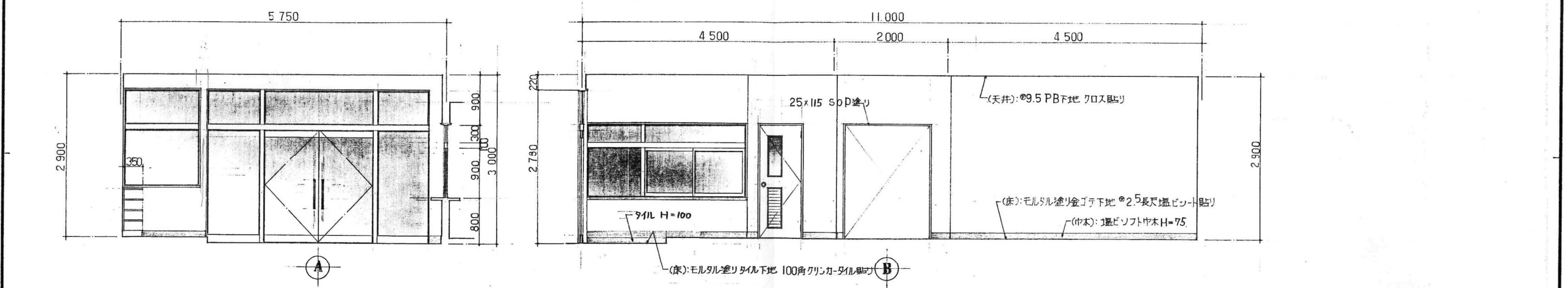


矩計図 SCALE 1:30

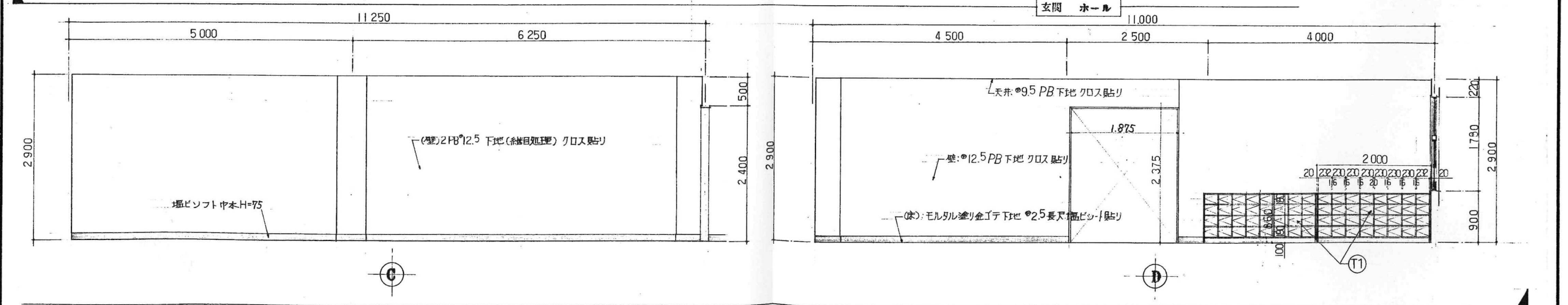
主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	図案番号
			図面名称	矩計図(3)	1:30	12
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所 〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970			一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号			



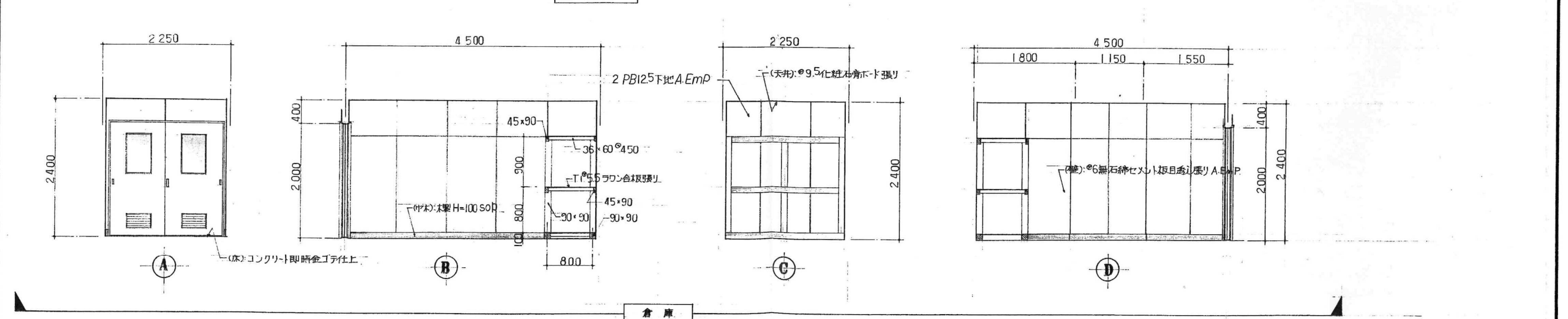
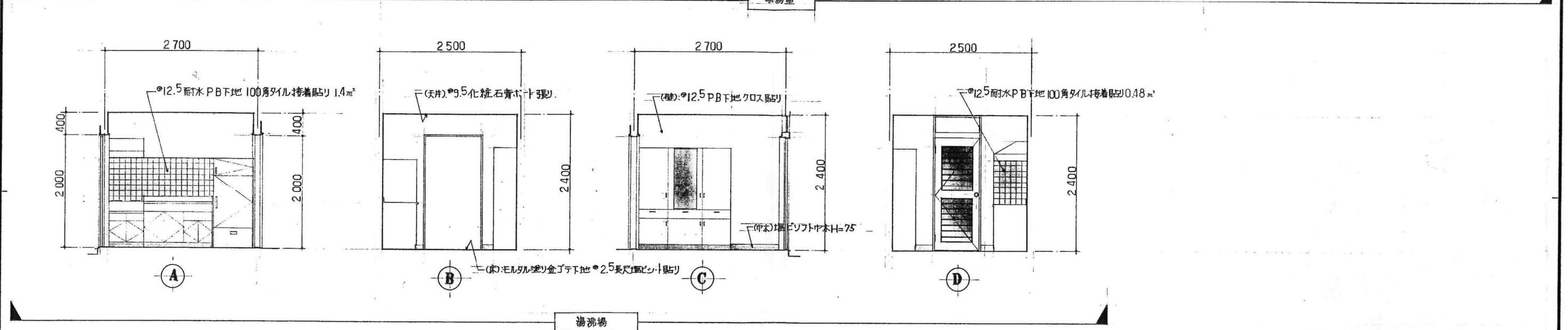
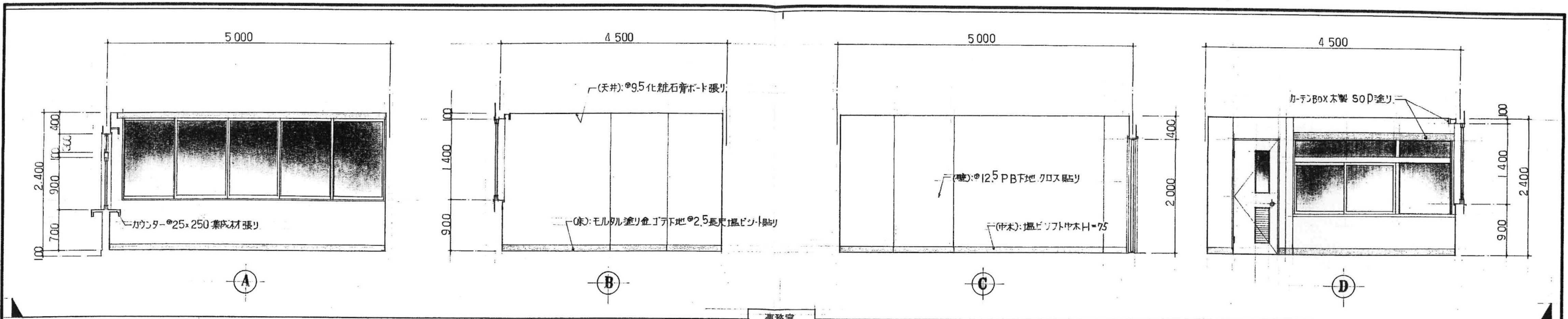
風除室



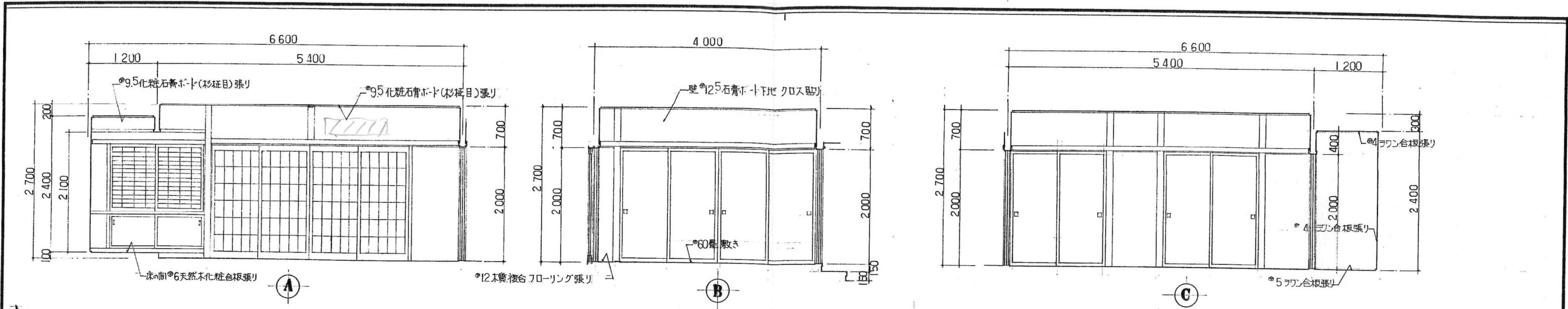
玄関 ホール



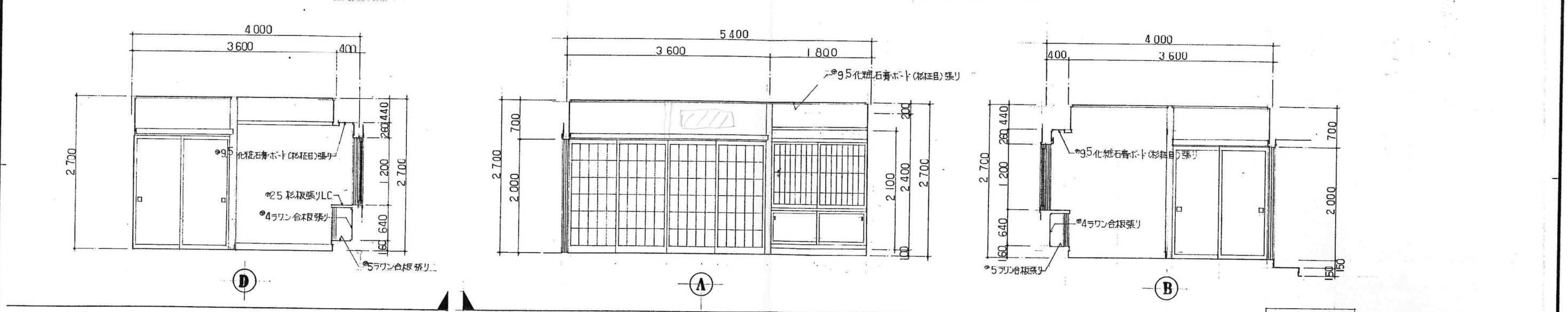
主	担	製	工	(仮称)広域圏民交流施設建設工事		縮	尺	図
査	当	図	事	室内展開図(1)		1:50		案
			名					号
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970		一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号	



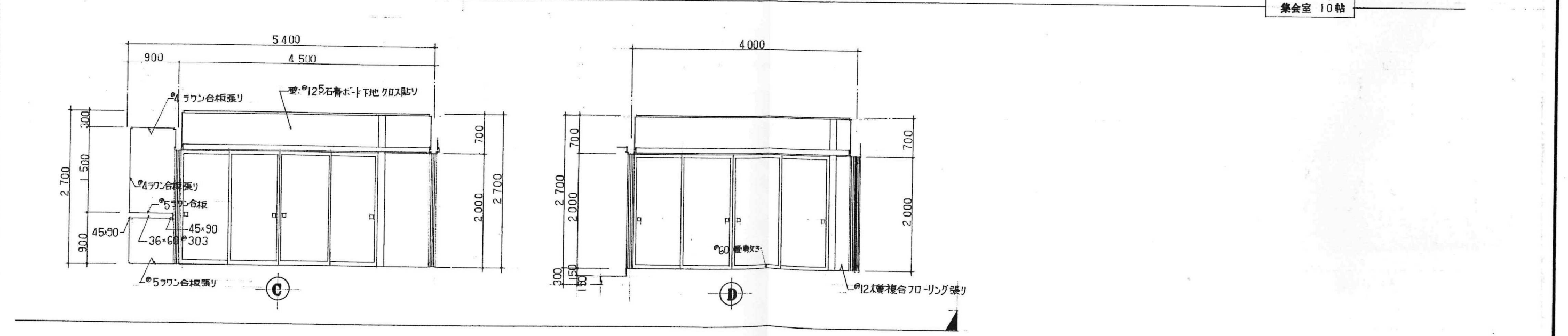
主	担	製	工	縮	図
査	当	図	事	尺	案
			名		号
			称	1:50	21
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			(仮称)広域圏民交流施設建設工事 室内展開図(2)	〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970	一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号



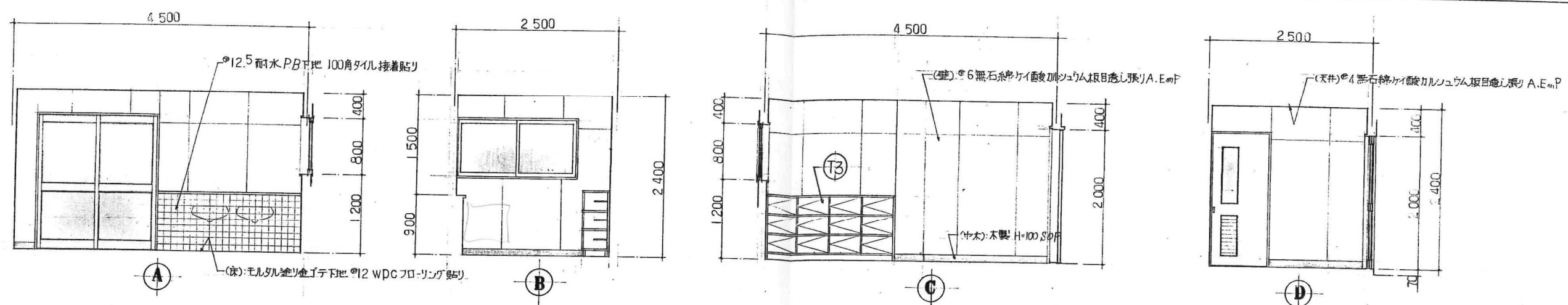
集会室 12帖



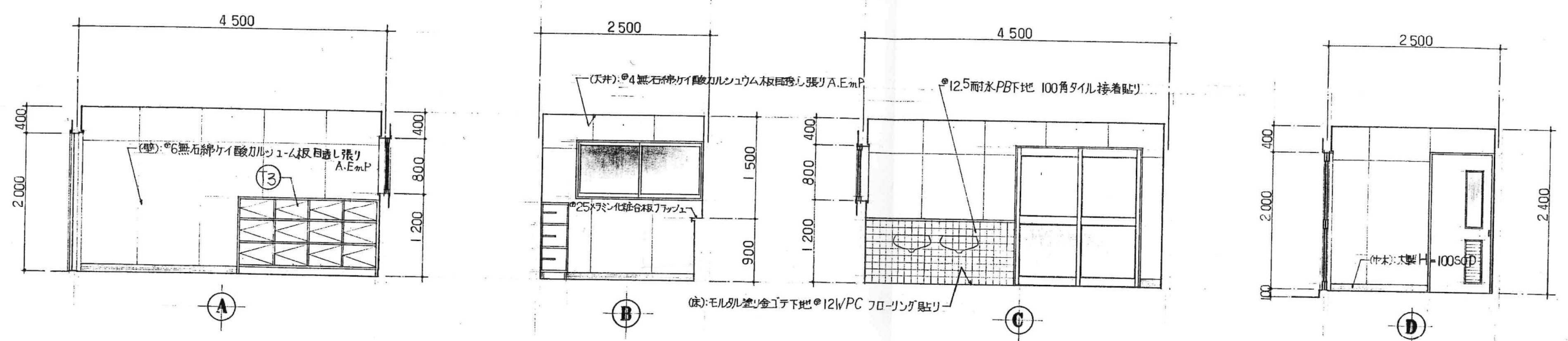
集会室 10帖



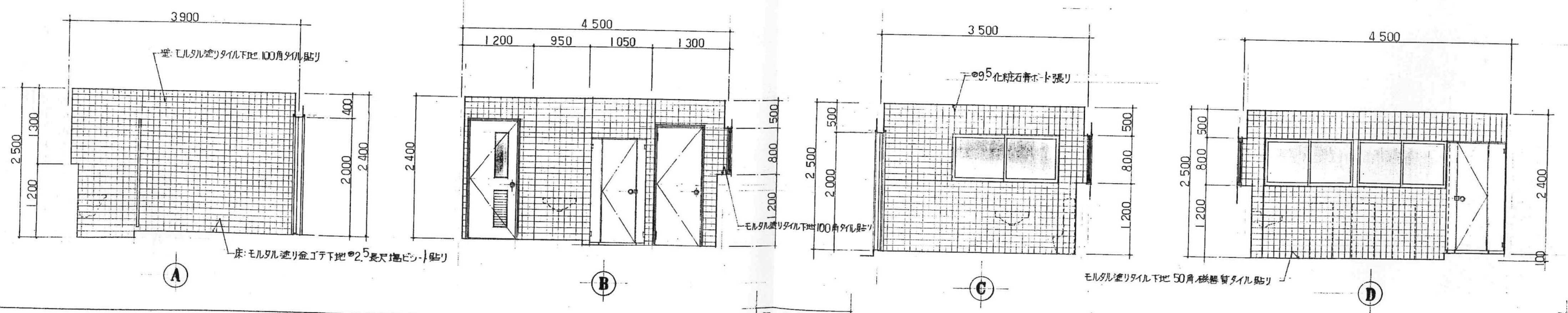
主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	図案番号
			図面名称	室内展開図(3)	1:50	
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970		一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫	事務所登録 ( ) - 772号



女子脱衣室

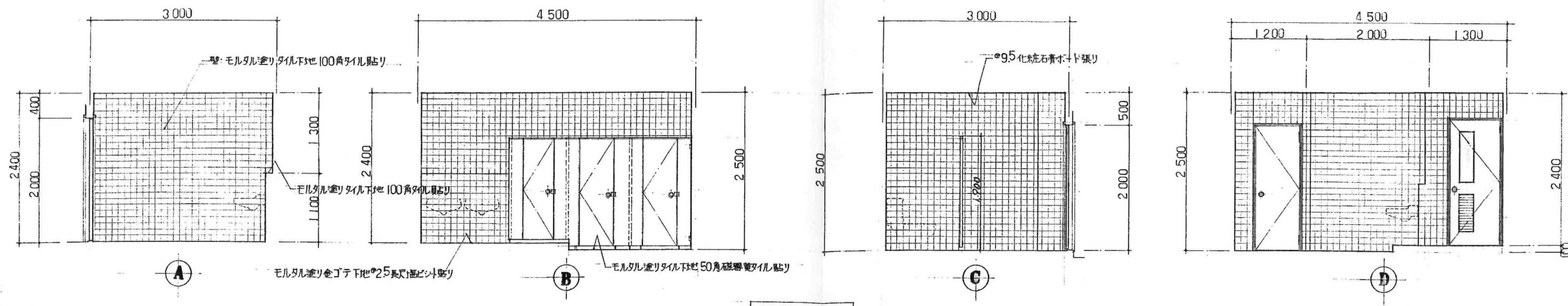


男子脱衣室



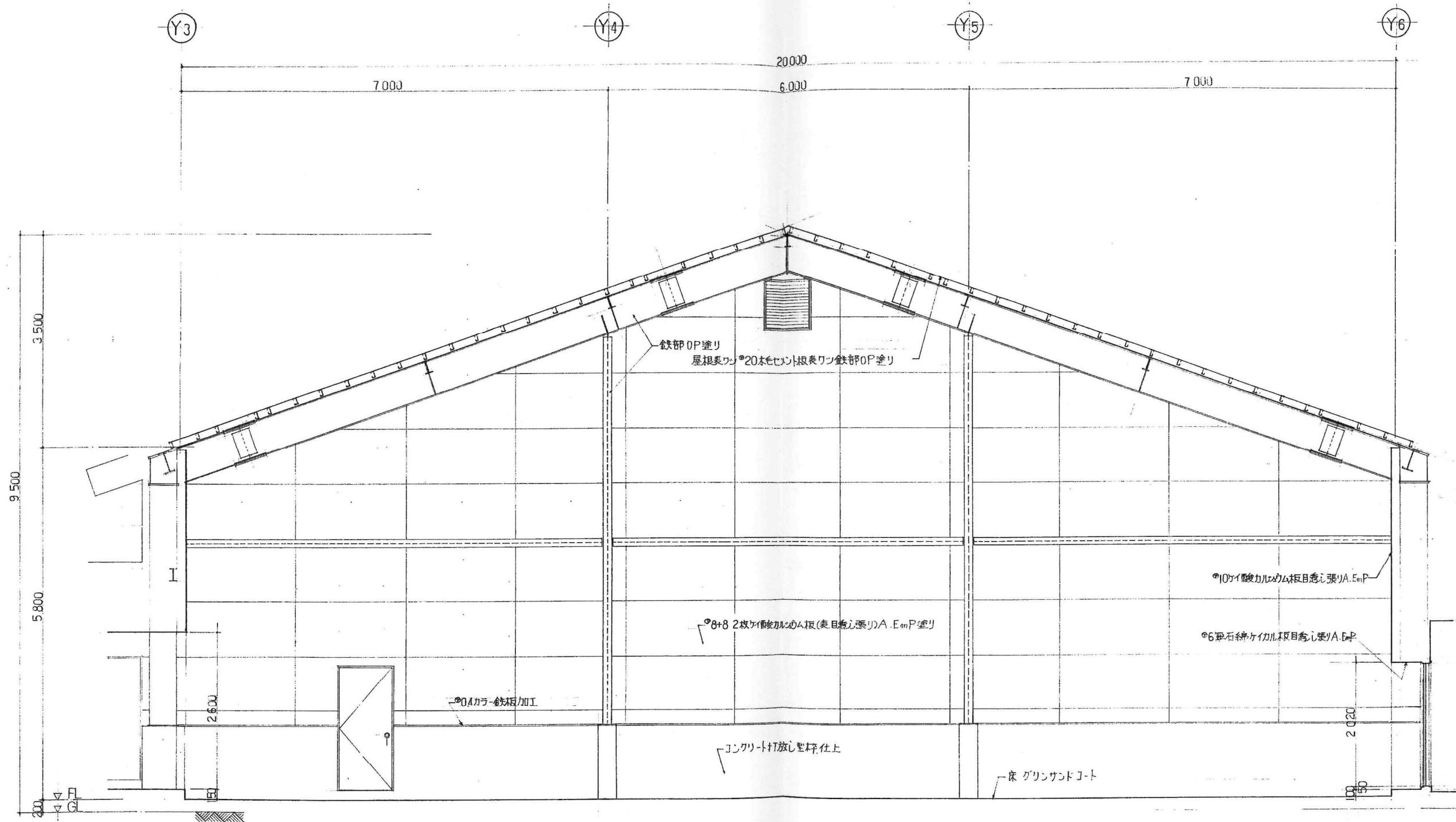
男子便所

主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	図案番号
			図面名称	脱衣室 室内展開図(4)	1:50	23
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士 No83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号 FAX 0254 (22) 3970			

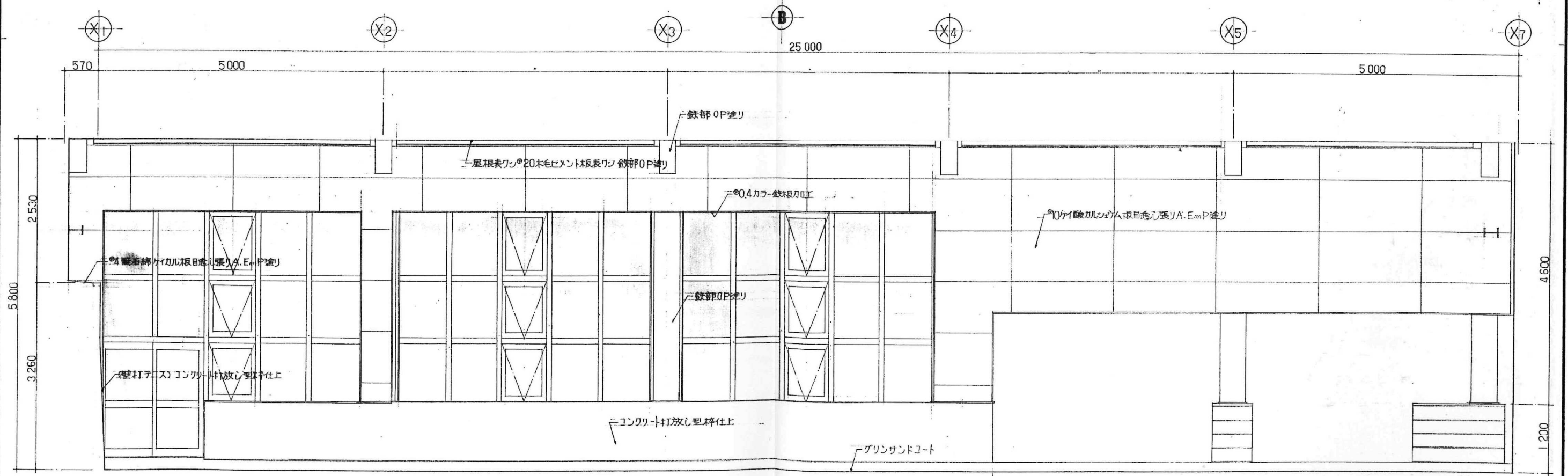
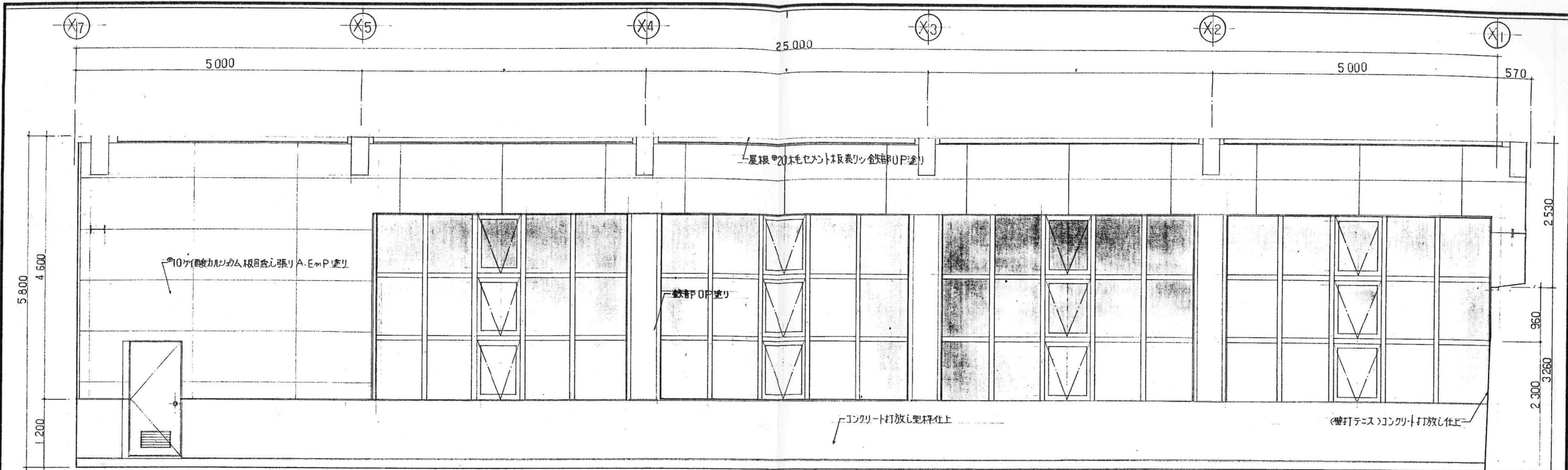


女子便所

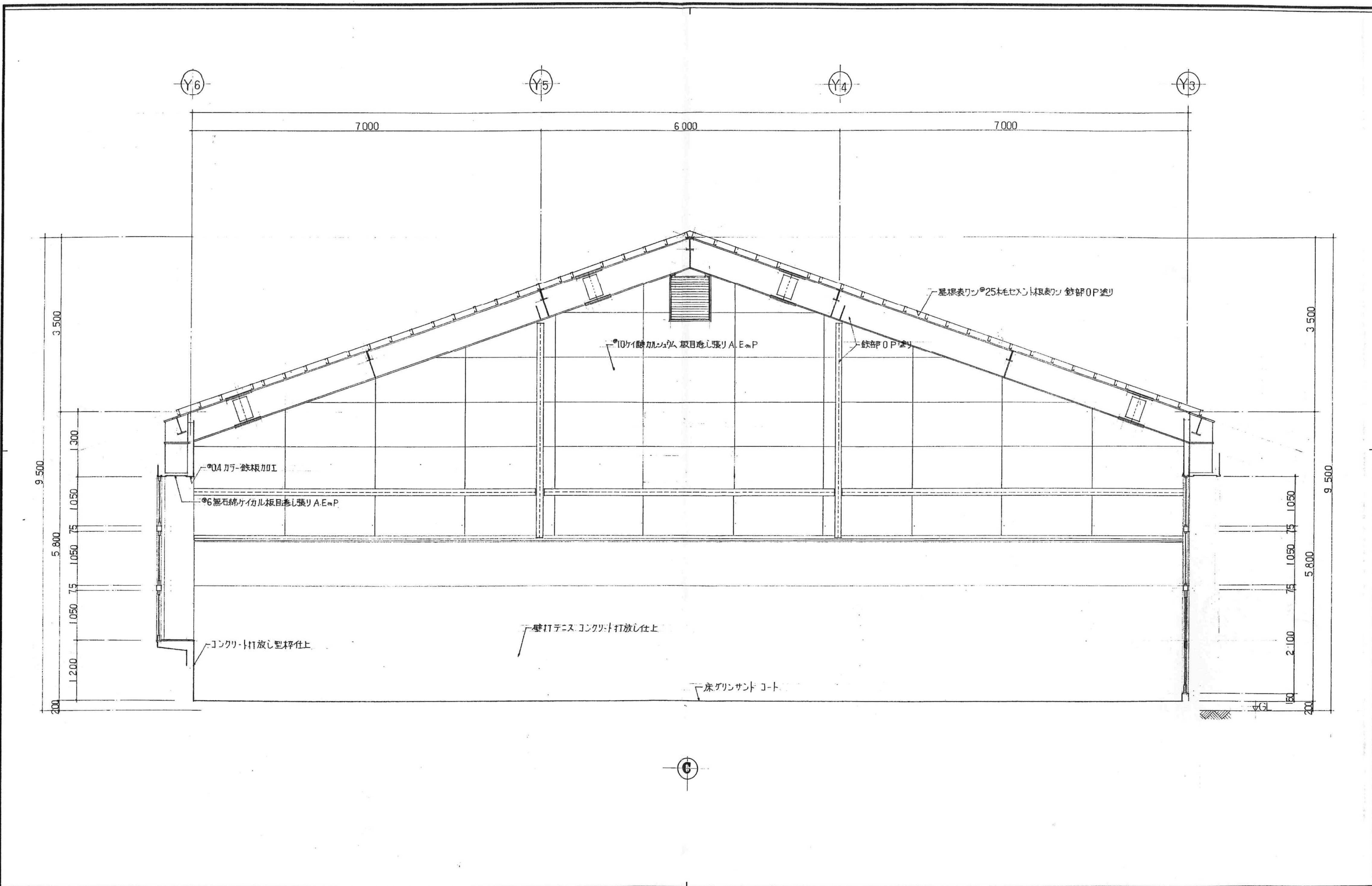
主	担	製	工 事 名	(仮称)広域圏民交流施設建設 工事	縮 尺	図 案 番 号
査	当	図	図 面 名 称	室内展開図 (5)	1 : 50	24
 一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号 FAX 0254 (22) 3970			



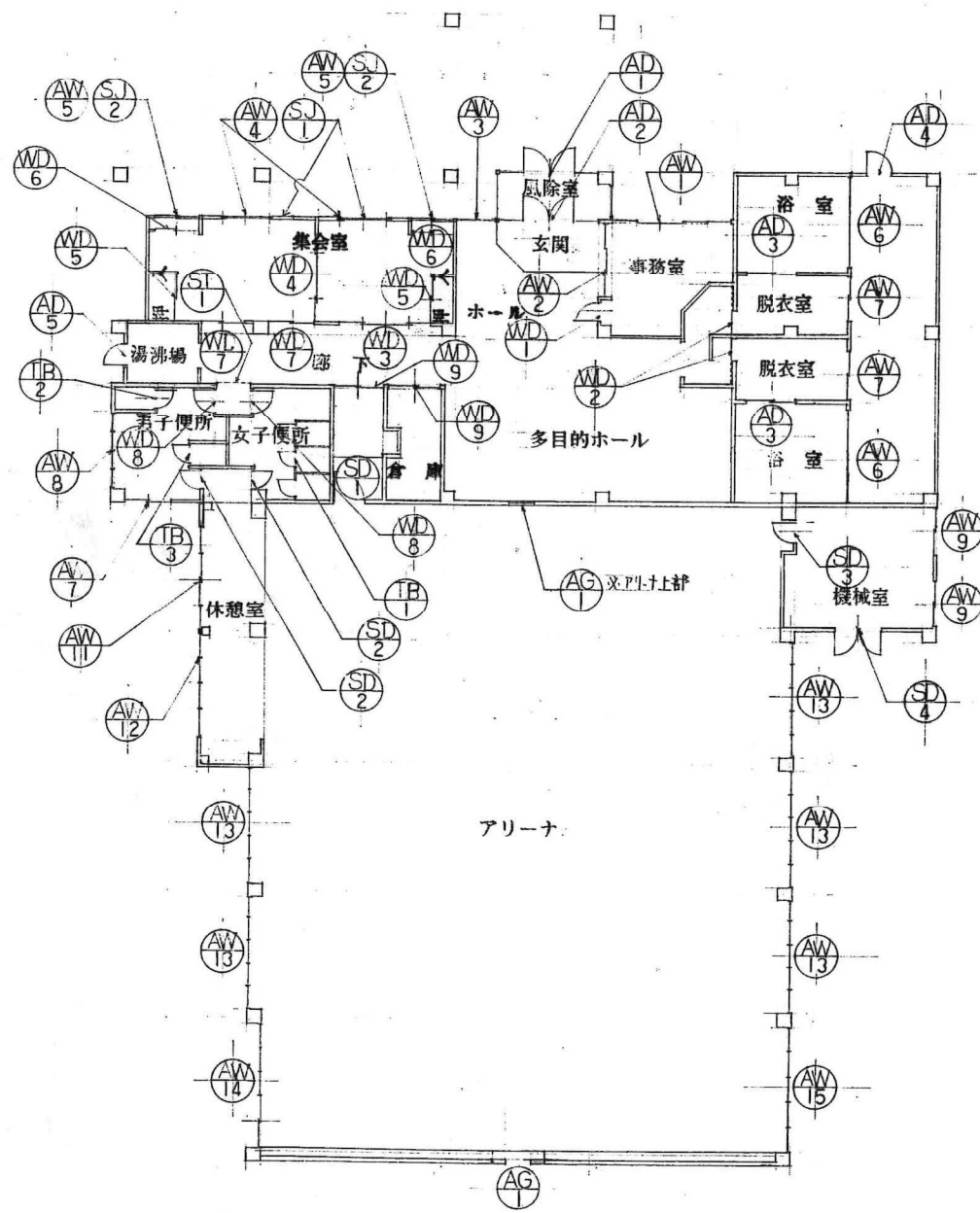
主 査		担 当		製 図		工 事 名		縮 尺		図 案 番 号	
						(仮称)広域圏民交流施設建設工事		1:50		25	
図 面 名 称		室 内 展 開 図 (6)		工 事 名		(仮称)広域圏民交流施設建設工事		縮 尺		図 案 番 号	
						室 内 展 開 図 (6)		1:50		25	
一級建築士事務所		宇佐美建築設計事務所		〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970		一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号			



主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	1:50	図案番号	26
			図面名称	室内展開図(7)				
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所 〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970			一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号			



主査		担当		製図		工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	1:50	図案番号	27
主査		担当		製図		図面名称	室内展開図(8)				
〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士: No.83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号 FAX 0254 (22) 3970											



KEY.PLAN SCALE 1:200

符号・ヶ所	AD 1			1ヶ所
形状				見込 100
名称・見込	アルミ製 ほか殺し窓 + 両開きDP			見込 100
取付場所	風除室			
ガラス	ほか殺し部 SG <sup>06</sup> 、両開き部 SG <sup>04</sup>			
金物	ステンレスバ-ハンドル、シリンダ-本締錠、70Pヒンジ			
仕上	70Pヒンジ			
符号・ヶ所	AD 2	1ヶ所	AD 3	2ヶ所
形状				
名称・見込	アルミ製 ほか殺し窓 + 両開きDP		アルミ製 引違い戸	見込 70
取付場所	玄関		浴室	
ガラス	SG <sup>00</sup> 、ほか殺し部 SG <sup>06</sup>		FG <sup>04</sup>	
金物	ステンレスバ-ハンドル、70Pヒンジ		標準金物一式	
仕上	70Pヒンジ		全左	
符号・ヶ所	AD 4	1ヶ所	AD 5	1ヶ所
形状				
名称・見込	アルミ製 引違いDP	見込 70	アルミ製 引違いDP (ランマ付)	見込 70
取付場所	箱庭		湯沸場	
ガラス	FG <sup>04</sup>		SG <sup>03</sup>	
金物	シリンダ-本締錠、標準金物一式		全左、DP4007	
仕上	70Pヒンジ		全左	
符号・ヶ所	AG 1		2ヶ所	
形状			見込 70	
名称・見込	アルミ製 ガラリ		見込 70	
取付場所	アリーナ上部			
ガラス	標準金物一式			
仕上	全左			

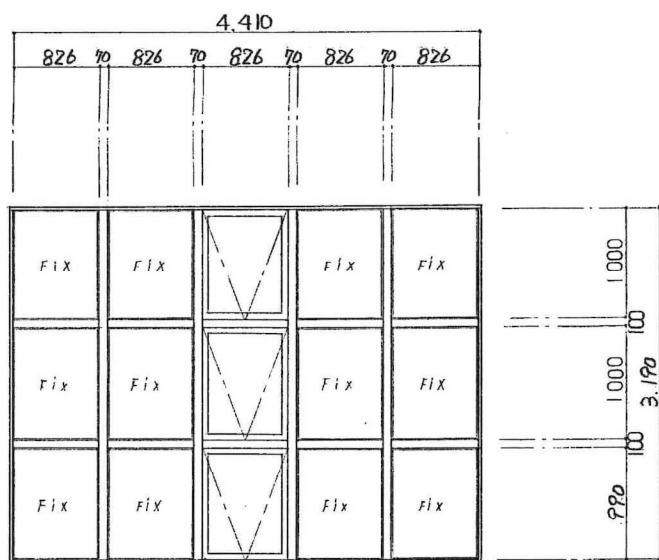
- 建具符号**
- AW---アルミ製窓
  - AD---アルミ製ドア
  - AG---アルミ製ガラリ
  - AP---アルミ製パーティション
  - ASH---アルミ製シャッター
  - SD---スチール製ドア
  - FSD---スチール製防火ドア
  - SH---スチール製シャッター
  - FSH---スチール製防火シャッター
  - SP---スチール製パーティション
  - LSD---軽層スチール製ドア
  - STD---ステンレス製ドア
  - SSH---ステンレス製シャッター
  - STP---ステンレス製パーティション
  - WD---木製ドア
  - FWD---木製換戸
  - SJ---障子
  - FD---換戸
  - TB---トイレブース
- 硝子記号**
- SG---透明フロート板ガラス
  - FG---型板ガラス
  - TG---強化板ガラス
  - PWG---網入磨き板ガラス
  - FWG---網入型板ガラス
  - KFL---熱線反射フロート板ガラス

<p>名称 見込 70        用途 事務室        形式 SG04        備 考 標準金物一式        仕 寸 7D-X</p>	<p>名称 見込 70        用途 事務室        形式 SG04 (7:2部 SG03)        備 考 全 左        仕 寸 全 左</p>	<p>名称 見込 70        用途 本一層        形式 SG04        備 考 全 左        仕 寸 全 左</p>	<p>名称 見込 70        用途 集会室        形式 SG06        備 考 全 左        仕 寸 全 左</p>
<p>名称 見込 70        用途 集会室        形式 SG04        備 考 標準金物一式        仕 寸 7D-X</p>	<p>名称 見込 70        用途 浴室        形式 SG06, 7:2部 SG04        備 考 標準金物一式        オペレーター        全 左</p>	<p>名称 見込 70        用途 更衣室、男子便所        形式 FG04        備 考 標準金物一式        男子便所のみ網戸付        全 左</p>	<p>名称 見込 70        用途 男子便所        形式 FG04        備 考 標準金物一式        網戸        全 左</p>
<p>名称 見込 70        用途 機械室        形式 FG04        備 考 標準金物一式        仕 寸 7D-X</p>	<p>名称 見込 70        用途 アリーナ        形式 PWG068        備 考 全 左        仕 寸 全 左</p>	<p>名称 見込 70        用途 休憩室        形式 SG04, 出入口部 SG06, 7:2部 SG03        備 考 標準金物一式        シリンダー本脚錠        7D-X</p>	<p>名称 見込 70        用途 休憩室        形式 SG04, 7:2部 SG03        備 考 標準金物一式        全 左</p>

標準金物一式

AW 13

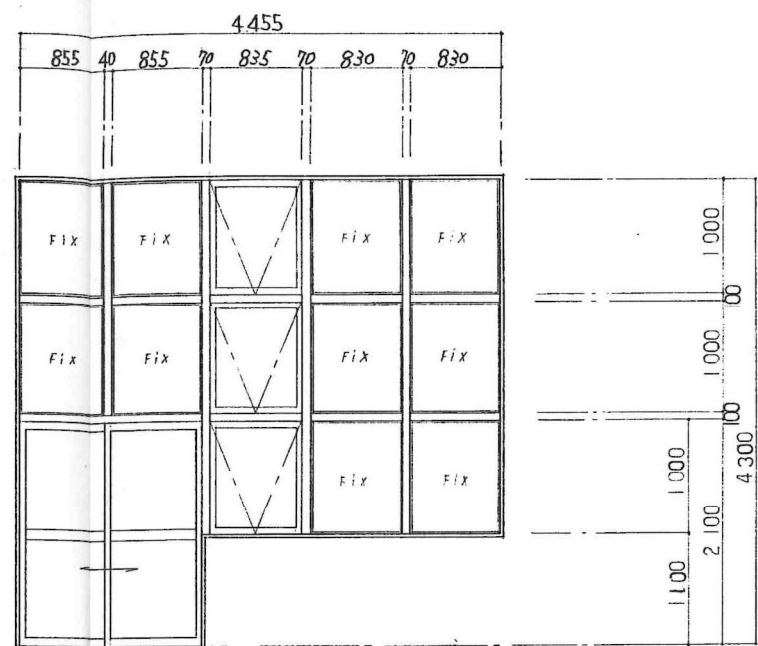
5ヶ所



名称・用途	7L2段付4段L + 外側L窓	見込	70
設計標準	アリーナ		
窓サッシ	SG04		
金物	標準金物一式		
仕上	アルミ		

AW 14

1ヶ所

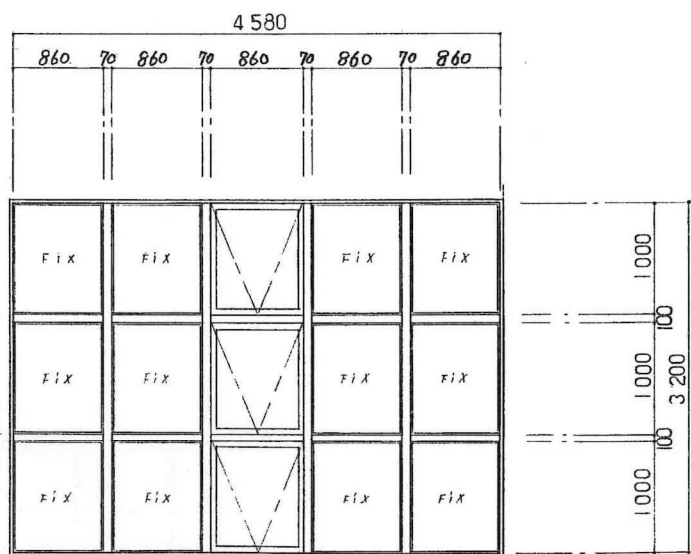


名称・用途	7L2段付4段L + 外側L窓 + 引違い窓	見込	70
設計標準	アリーナ		
窓サッシ	SG04 出入口部 SG06		
金物	標準金物一式		
仕上	アルミ シルバー本特装		

標準金物一式

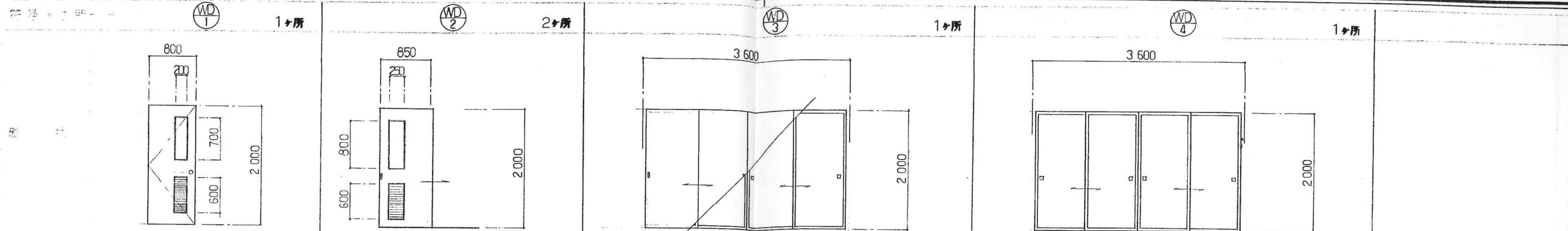
AW 15

1ヶ所

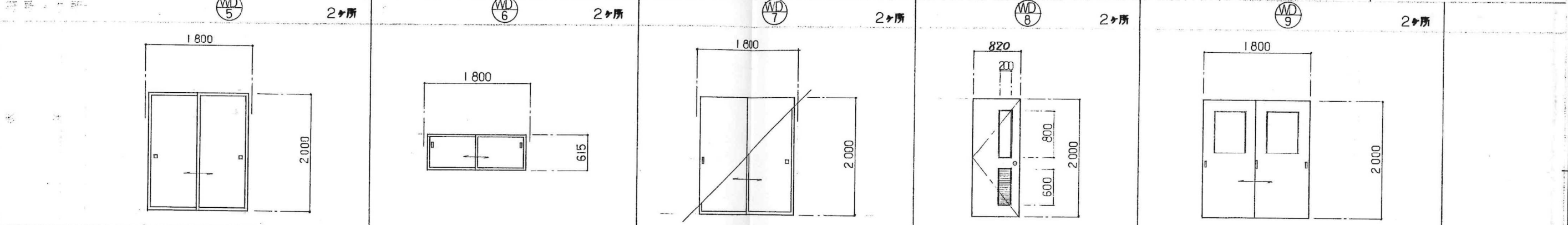


名称・用途	7L2段付4段L + 外側L窓	見込	70
設計標準	アリーナ		
窓サッシ	SG04		
金物	標準金物一式		
仕上	アルミ		

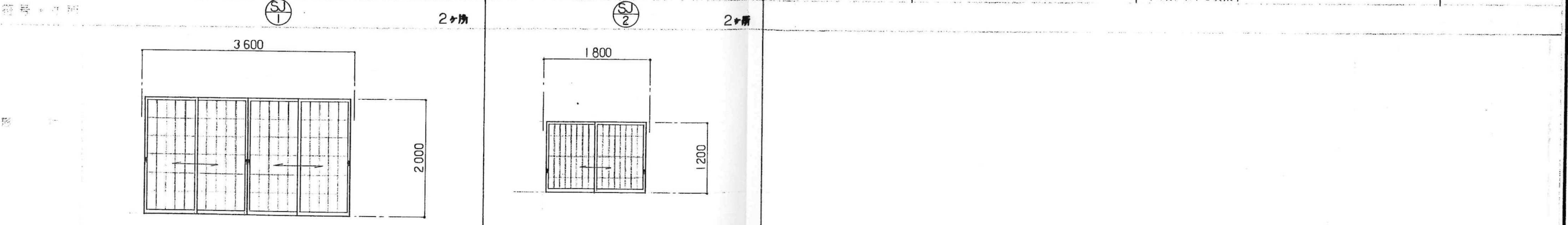
主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	1:50 1:100	図案番号	30
			図面名称	建具表 (3)				
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970		一級建築士 No83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号			



名称・見込	木製片開き戸	見込 36	木製片開き戸	見込 33	木製引違い戸	見込 36	木製引違い 7スツブ	見込 33
取付場所	事務室		脱衣室		集会室		集会室	
ガラス	F6 <sup>2</sup>		F6 <sup>2</sup>					
仕様	7スツブ、7引片、ドアカック、丁番 振り玉、シリンダー本脚錠		7スツブ、7引片、ストッパー、船底引片 ステンレスレール、戸車		船底引片、7スツブ、7引片、敷居スヤリ		7スツブ、7引片、敷居スヤリ	
仕	4 木製アルミ合板張り		全 左		片面7スツブ紙貼り、片面 <sup>4</sup> 木製アルミ合板張り		7スツブ紙貼り	



名称・見込	木製引違い 7スツブ	見込 33	木製引違い 7スツブ	見込 33	木製引違い戸	見込 36	木製片開き戸	見込 36	木製引違い戸	見込 36
取付場所	集会室(押入)		集会室(物入)		集会室		便所		倉庫、廊下	
ガラス							F6 <sup>2</sup>		F6 <sup>2</sup>	
仕様	7スツブ、7引片、敷居スヤリ		7スツブ、7引片		船底引片、7スツブ、7引片、敷居スヤリ		7スツブ、7引片、ドアカック、 戸当り、丁番、ストッパー無し		船底引片、ステンレスレール、戸車、引違い戸用シリンダー錠	
仕	片面7スツブ紙貼り		全 左		片面7スツブ紙貼り、片面 <sup>4</sup> 木製アルミ合板張り		4引片、7引片、7スツブ、SOP造		4 木製アルミ合板張り	



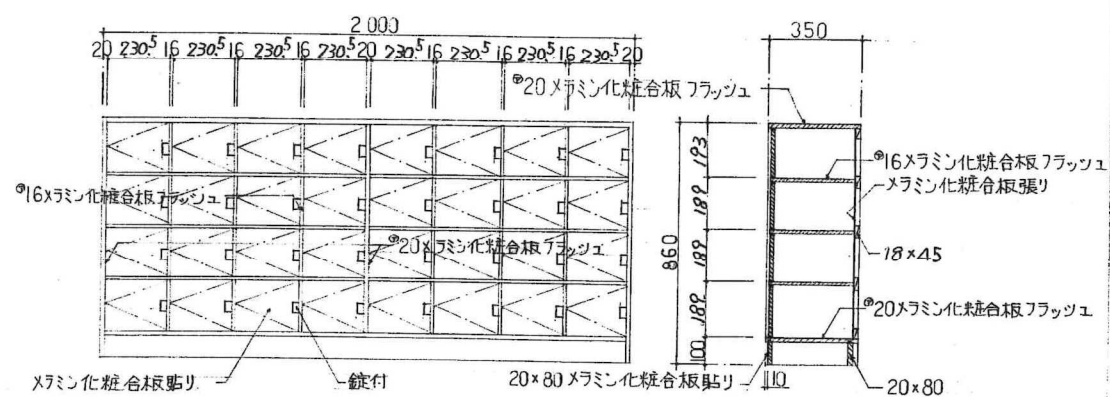
名称・見込	木製引違い障子戸	見込 33	木製引違い障子戸	見込 33
取付場所	集会室		集会室	
ガラス				
仕様	7スツブ、7引片、敷居スヤリ		全 左	
仕	両面組格子(取り外し式)プラスチック障子貼り		全 左	

符号・ヶ所	SD 1 1ヶ所	SD 2 2ヶ所	SD 3 1ヶ所	SD 4 1ヶ所	ST 1 1ヶ所
形状					
名称・見込	スチール開き戸 (甲種防火戸) 見込100	スチール開き戸 (甲種防火戸) 見込100	スチール開き戸 見込100	スチール開き戸 見込100	軽量バランスシャッター
取付場所	アリーナ	便所	機械室	機械室	廊下
ガラス					
金物	標準金物一式 ドアホック(自動出錠)、握り玉	全左	標準金物一式 ガラリ、ドアホック、ストッパー、握り玉	標準金物一式 ガラリ(ステンレス細付)、ドアホック、ストッパー、握り玉	標準金物一式、錠付 ステンレス
仕上	両面鋼板仕上げ、SDP塗り、下枠にステンレス加工 (SUS304)	全左	両面鋼板仕上げ、SDP塗り、下枠にステンレス加工 (SUS304)	全左	既付塗装
符号・ヶ所	TB 1 1ヶ所		TB 2 1ヶ所		TB 3 1ヶ所
形状					
名称・見込	トイレース 見込40		トイレース 見込40		トイレース 見込40
取付場所	女子便所		男子便所		男子便所
ガラス					
金物	ステンレス鋼製 C-90x20x5x1.2、ステンレス横受アングル、下受チャンネル、ラバトリ-ヒンジ、ストライク、握り玉表示付錠、握り玉(挿入用)		ステンレス鋼製 C-90x20x5x1.2、ステンレス横受アングル、下受チャンネル、ラバトリ-ヒンジ、ストライク、握り玉		ステンレス鋼製 C-90x20x5x1.2、ステンレス横受アングル、下受チャンネル、ラバトリ-ヒンジ、ストライク、握り玉表示付錠
仕上	両面ホリエチル化粧合板仕上げ		全左		全左
符号・ヶ所					
形状					
名称・見込					
取付場所					
ガラス					
金物					
仕上					

主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	1:50	図案番号	32
宇佐美建築設計事務所	宇佐美建築設計事務所	宇佐美建築設計事務所	図面名称	建具表(5)				
〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970			一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号			

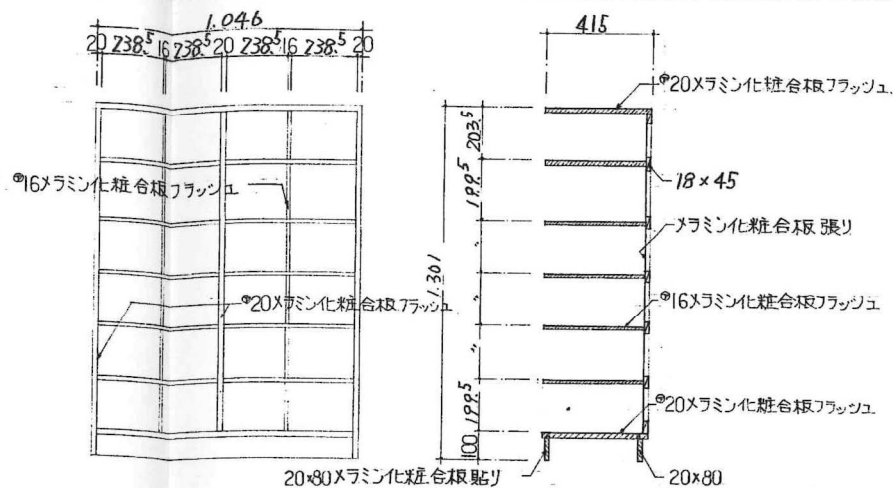
T1

玄関 下足棚 2台



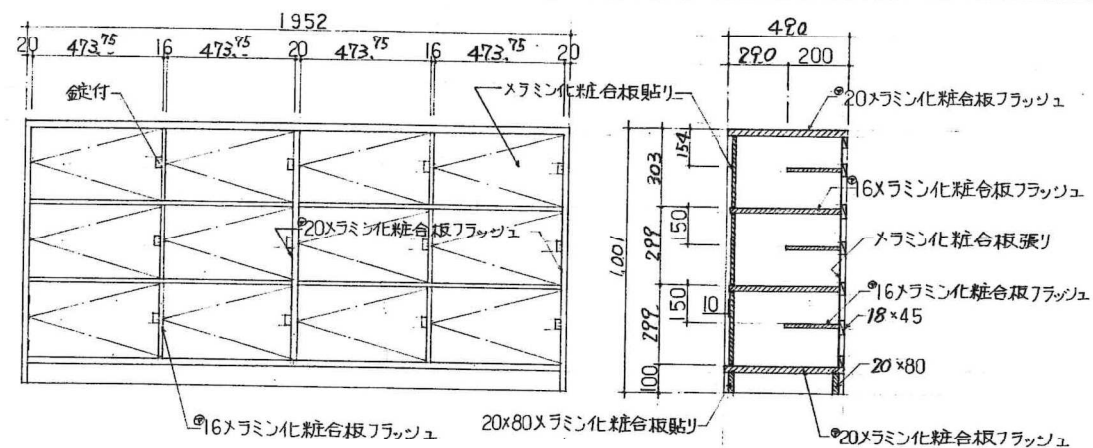
T2

アリーナ側廊下 下足棚 1台



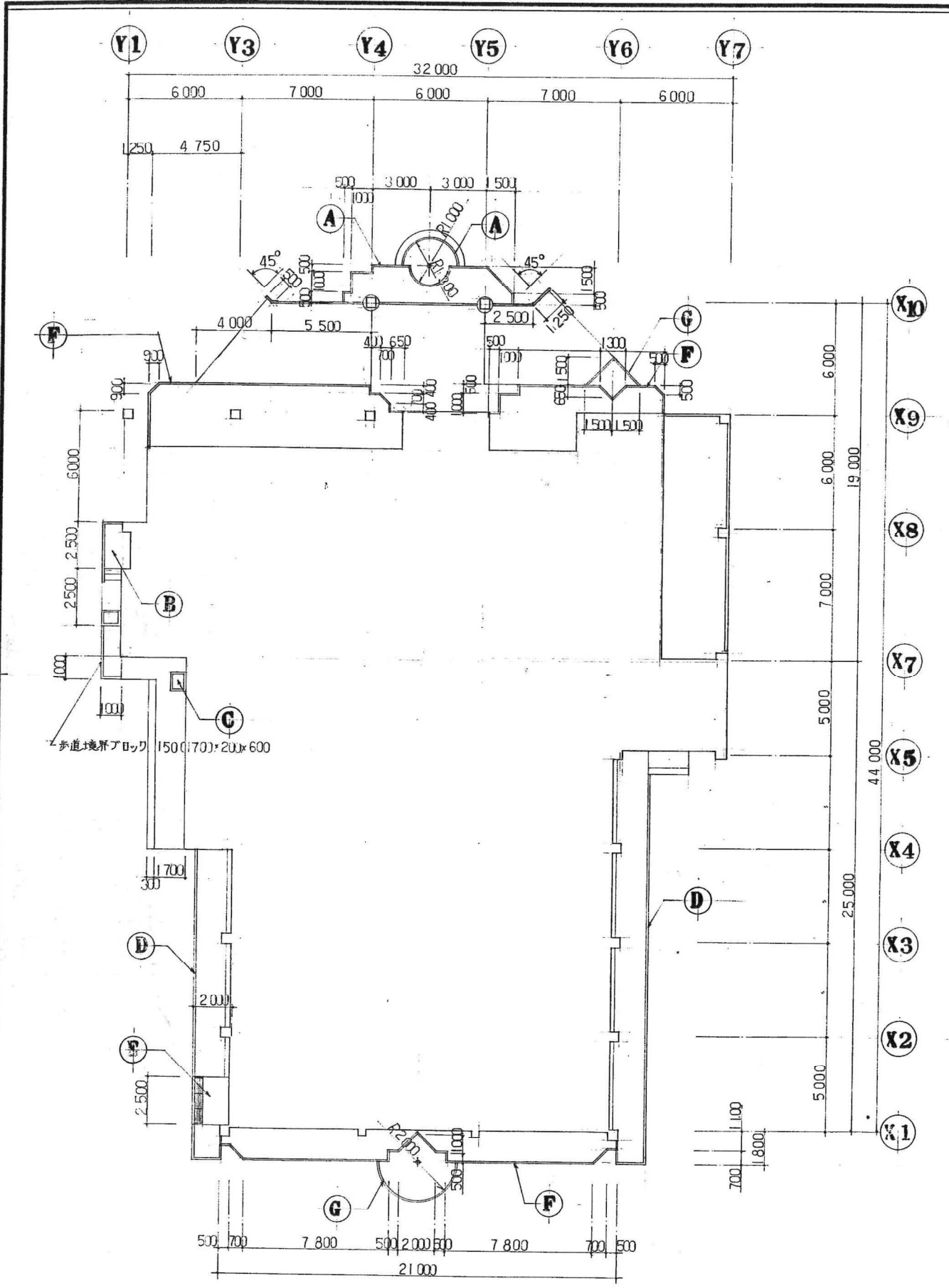
T3

脱衣室 棚 2台

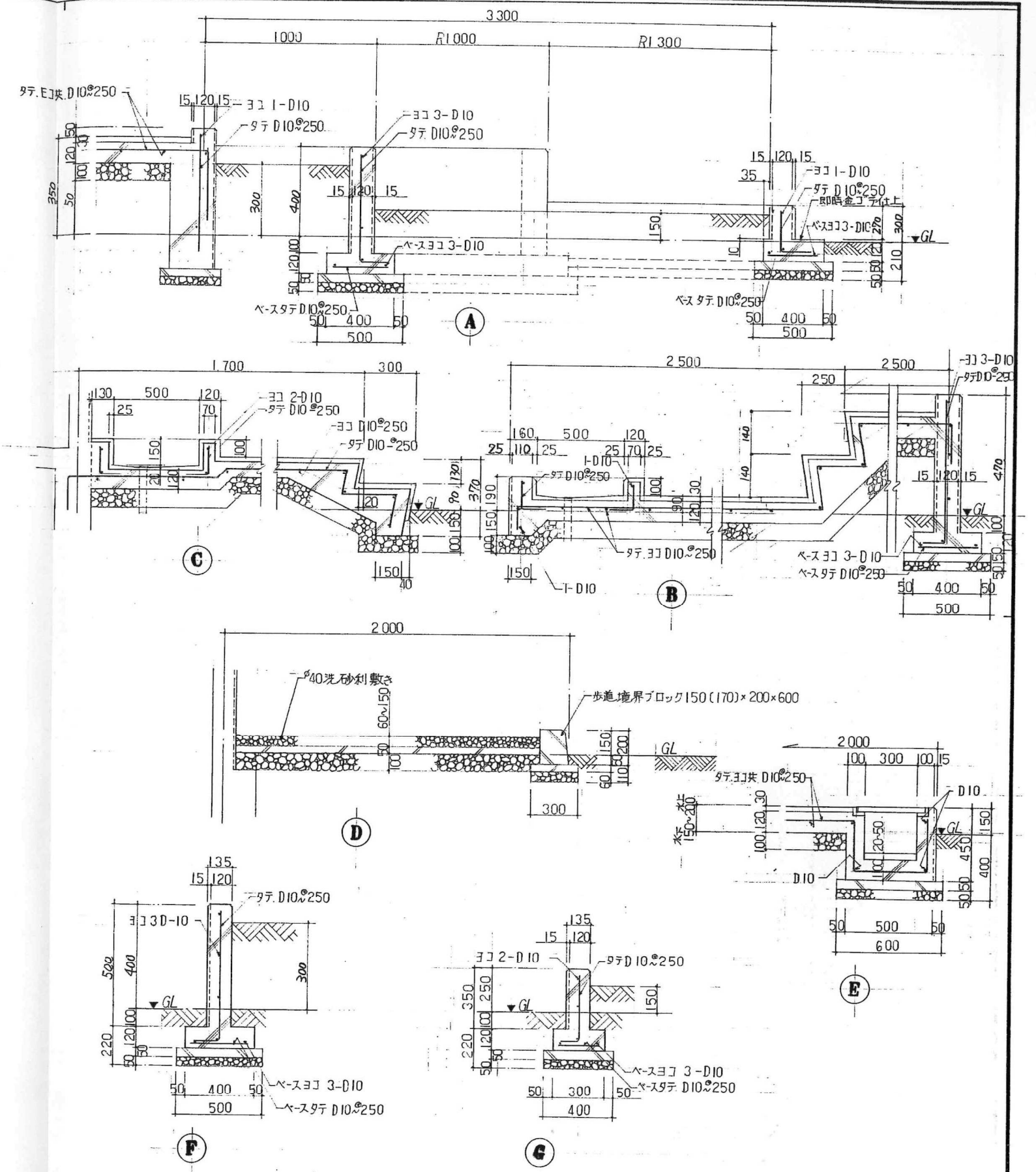


主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	33
			図面名称	家具図	1:20	
 一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号	
			FAX 0254 (22) 3970			





KEY.PLAN SCALE 1 : 200

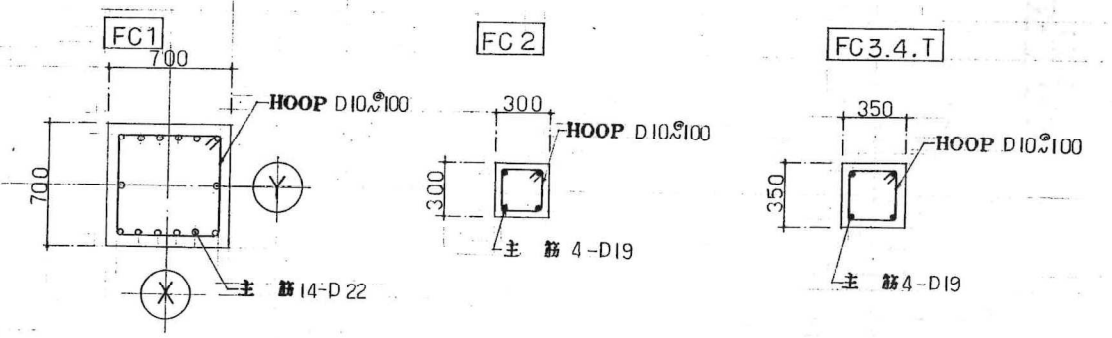
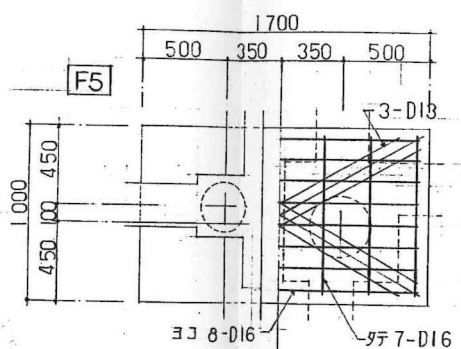
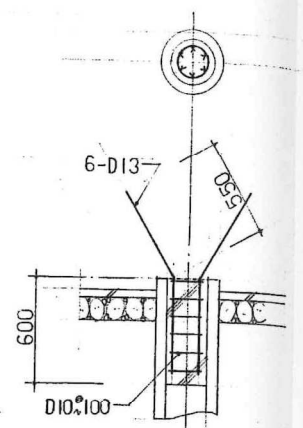


雑詳細図 SCALE 1 : 20

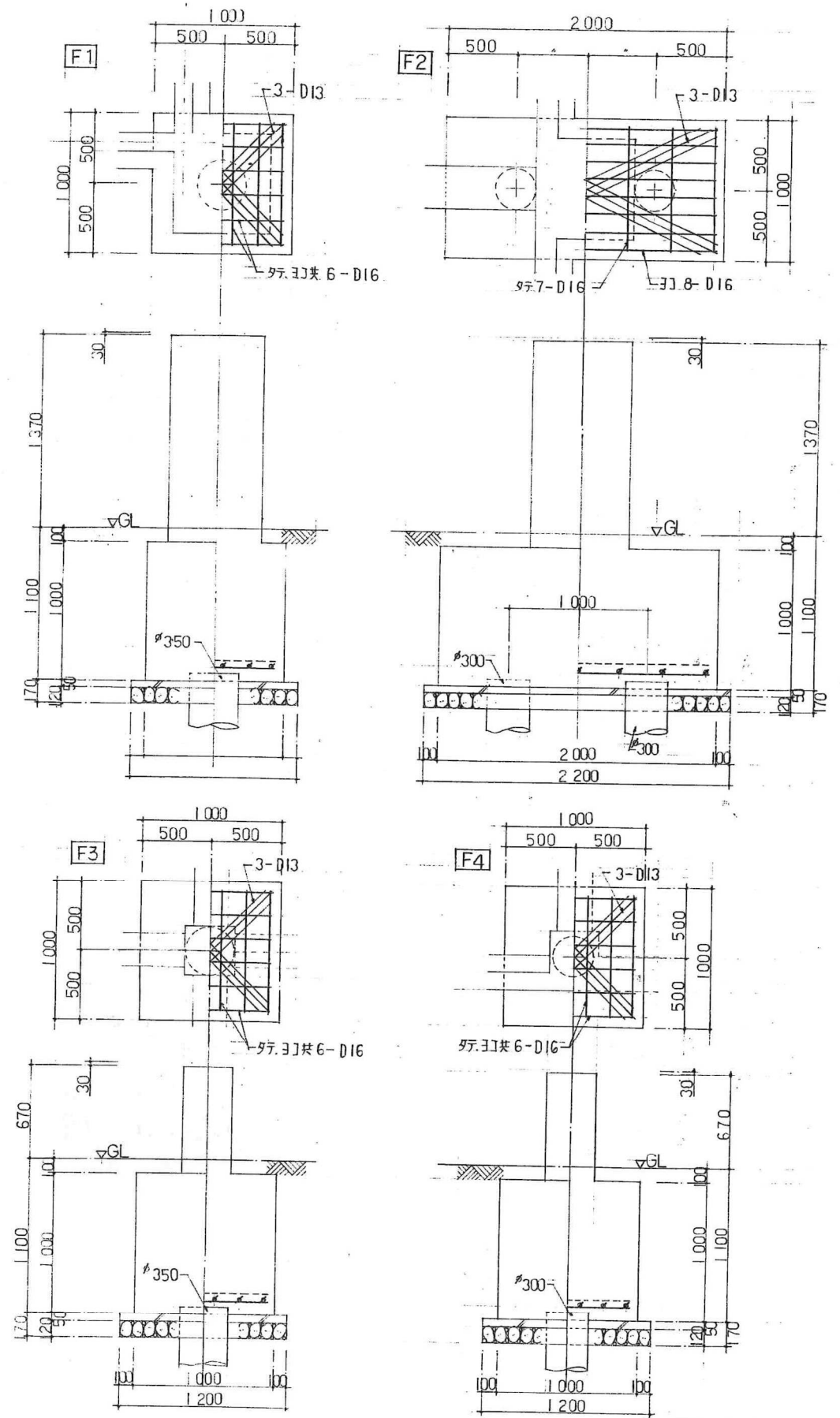
主査	担当	製図	工事名	縮尺	図案番号
			(仮称)広域圏民交流施設建設工事	1:200 1:20	35
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所 〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970			一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号		

梁断面リスト SCALE 1:30

記号	FG1	FG 2.3.5.6.7.8	
配筋	全断面 300	全断面 250	
	上端筋	6-D22	2-D19
	下端筋	6-D22	2-D19
	STIRRUP	D10φ225	D10φ250
腹筋	2-D10		
巾止筋	D10φ900		
記号	FG4		
配筋	端部 250	中央部 250	
上端筋	3-D19	2-D19	
下端筋	3-D19	2-D19	
STIRRUP	D10φ250	D10φ250	
腹筋			
巾止筋			



柱配筋 SCALE 1:30



基礎配筋 SCALE 1:30

# 鉄骨構造標準図 (1)

## 1. 一般事項

### (1) 材料及び検査

- (a) 構造設計仕様による
- (b) 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする
- (c) 社内検査の検査成績書には、社内検査記録簿記載その他の結果を添付する

### (2) 作業一般

- (a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監理者の承認を得る
- (b) 鋼骨部材の分岐部手前の相貫切断は、鋼骨自動切断機による
- (c) 高張力鋼のひずみきょう正は、冷間きょう正とする

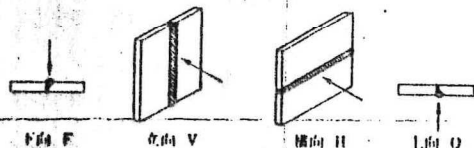
### (3) 高力ボルト接合

- (a) 本図に使用するボルトと、既設のボルトの使用はしてはならない

### (4) 溶接接合

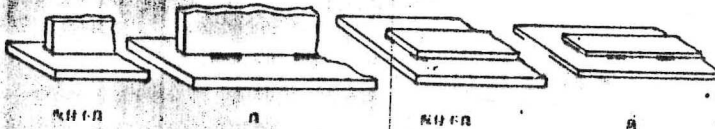
- (a) 溶接工
  - 溶接工は施す溶接に適合するJIS Z3801(手溶接)又はJIS Z3841(半自動溶接)の溶接技術検定試験に合格し引継ぎ、半年以上溶接に従事している者とする
- (b) 溶接機
  - (イ) 交流アーク溶接機 300A~500A
  - (ロ) アークエアーケツジング機(直流) 600A
  - (ハ) 溶接機乾燥器
  - (ニ) 塩酸ガスアーク半自動溶接機
  - (ホ) 溶接電流を測定する電流計
  - (ヘ) サーマリッドアーク溶接機1式
- (c) 溶接方法
  - アーク手溶接 (MC)
  - ノンガスルーレットアーク溶接 (NGC)
  - ガスシールドアーク溶接 (GC)
  - アークエアーケツジング (AAG)

### (4) 溶接姿勢

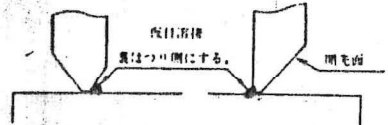


### (4) 既付溶接工は、原則として本工事に従事する者が行う

- (イ) 既付溶接
  - 既付溶接は溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける

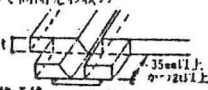


- (ロ) 突合せ溶接部の既付溶接は必ず裏はかり側に行う

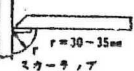


### (4) 溶接施工

- (イ) エンドタブ
  - (1) 突合せ溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚と同形状のエンドタブを取り付ける
  - (2) エンドタブの材質は、母材と同質とする
  - (3) エンドタブの長さは、MC: 35mm以上、NGC, GC: 40mm以上とし特記のない場合は、溶接終了後、エンドタブ母材より10mm程度切り取り、グラインダー仕上げとする



- (ロ) 裏あてき
  - 材質はSS41規格品とする
  - (イ) スカールアップ 半径は30~35mmとする
  - (ニ) 裏はかり



- 電線図の溶接においてAAGと記載のある部分は全て、溶接監理者の確認を履行し、母材に確認マークをつける
- (ホ) 現場溶接の開始前には、溶接に支障のない防護材を撤去する。又、閉光部をいかなる場合にも、養生を行なう

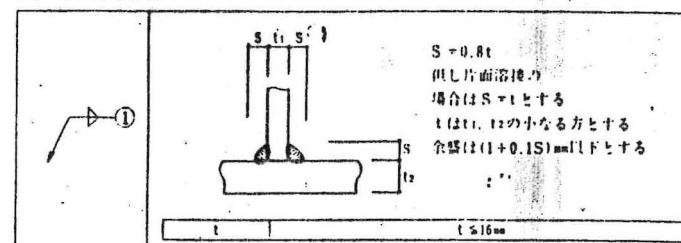
### (5) 塗装

- コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

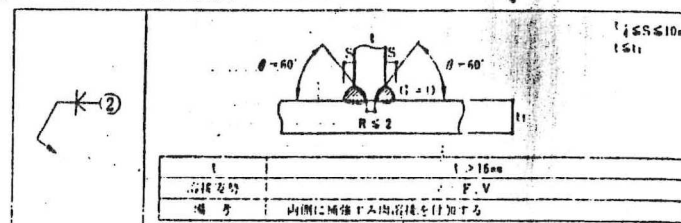
## 2. 溶接標準図

(注) t: 全厚 G: ルート間隔 R: フェース S: 脚長 (単位)

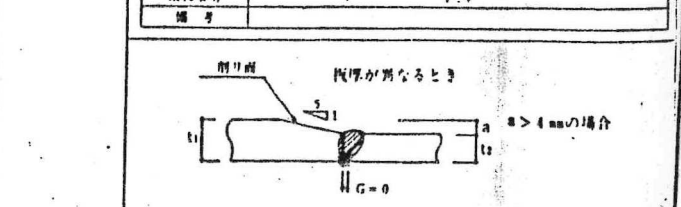
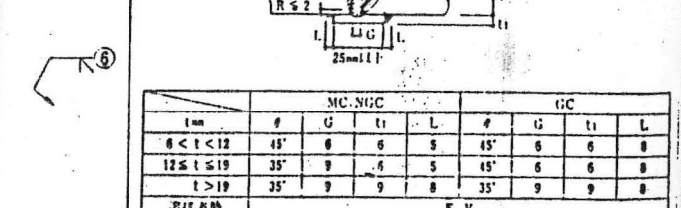
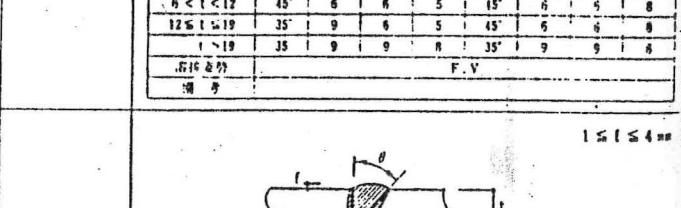
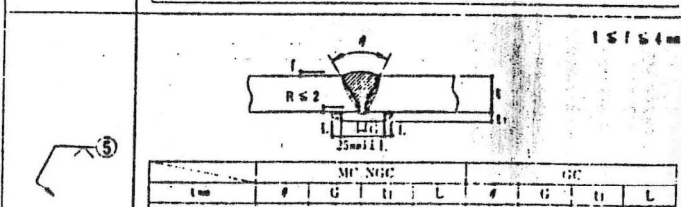
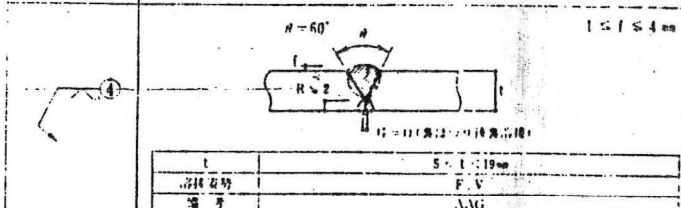
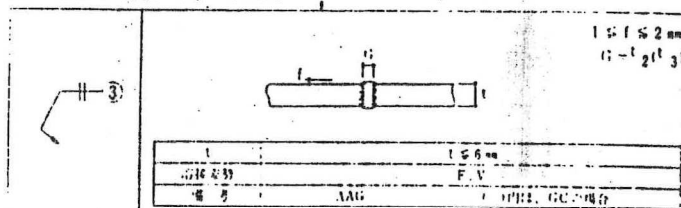
### (1) スミ肉溶接



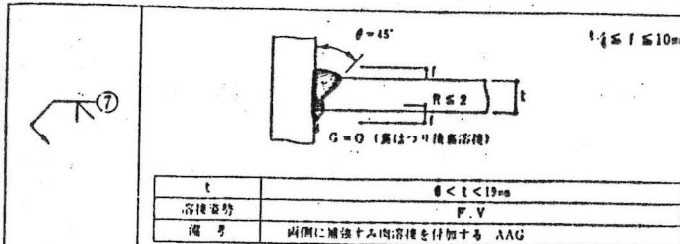
### (2) 部分溶込み溶接 (使用箇所は注意)



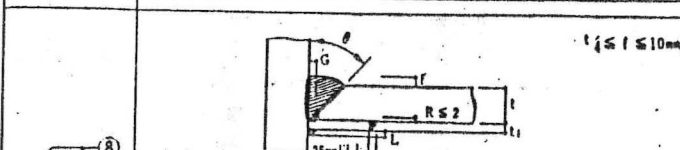
### (3) 突合せ溶接 (i) 平継手



### (ii) T形継手

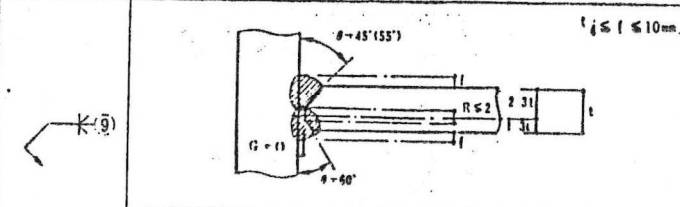


t	$6 < t < 10 \text{ mm}$
溶接姿勢	F, V
備考	両側に増強スミ肉溶接を付加する AAG



t (mm)	MC, NGC				GC			
	φ	G	t1	L	φ	G	t1	L
$6 < t < 12$	45°	6	6	5	45°	6	6	8
$12 < t < 16$	35°	9	6	5	45°	6	6	8
$16 \leq t$	35°	9	9	8	35°	9	9	8

溶接姿勢: F, V  
備考: 増強スミ肉溶接を付加する

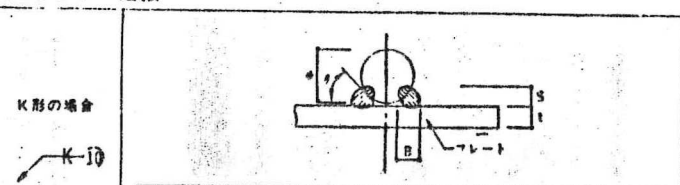


t	$t \leq 10 \text{ mm}$
溶接姿勢	F, V
備考	両側に増強スミ肉溶接を付加する AAG

### T形突合せ継手余量

全厚の高さ mm	1	2	3	4
$t < 12$	1	2	3	4
$12 < t \leq 16$	1	2	3	4
$t > 16$	1	2	3	4

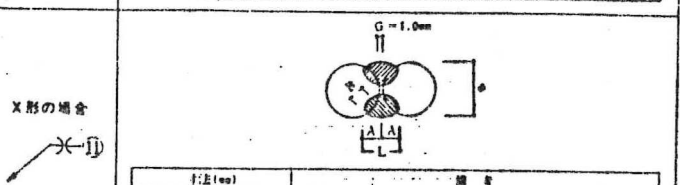
### (4) フレア溶接



#### K形の場合

寸法 (mm)	備考		
φ	L	B	S
5	7	4	4
13	8	4.5	5
16	9	5	5
19	10	6	6
22	11	7	7
25	12	8	8

● フレア溶接は、両側に接するを要する  
● 9mm~16mmは、φ=11とする  
● 19mm以上は、φ=11とする  
● 溶接角は30°~40°とする

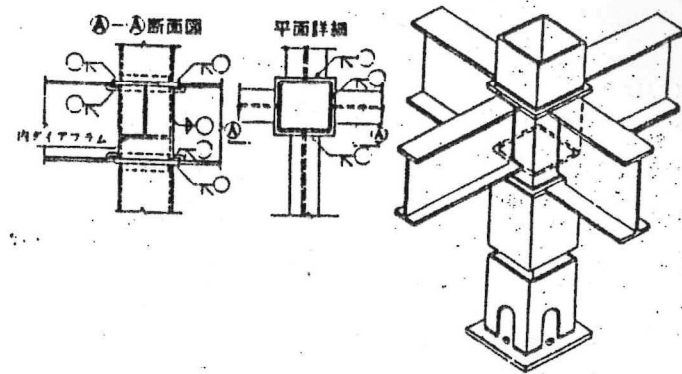


#### X形の場合

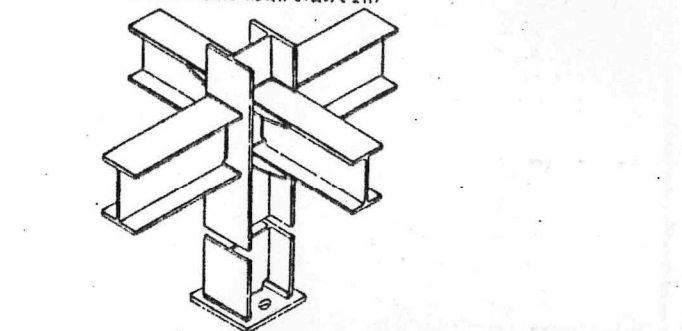
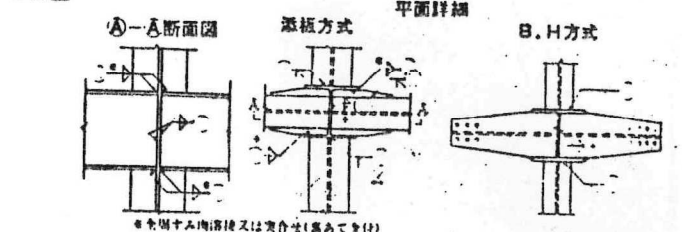
寸法 (mm)	備考		
φ	L	B	S
9	8	4	4
13	7	5	5
16	8	6	6
19	9	7	7
22	10	8	8

● 片側フレア溶接 (V形) の場合もこれに準ずる  
● 角鋼は1.5mm未満とする  
● 厚の異なる場合はφ=4mmとする

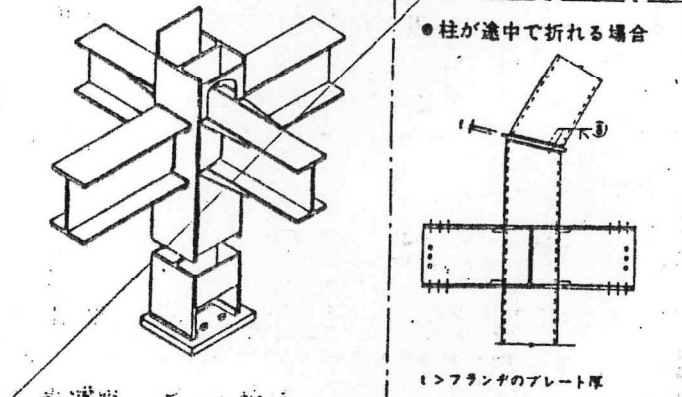
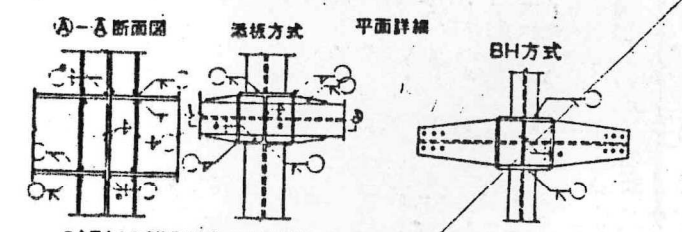
- 溶接記号番号を○の中に記入のこと
- BOX型 (通しダイヤフラムの場合)



### ● H型



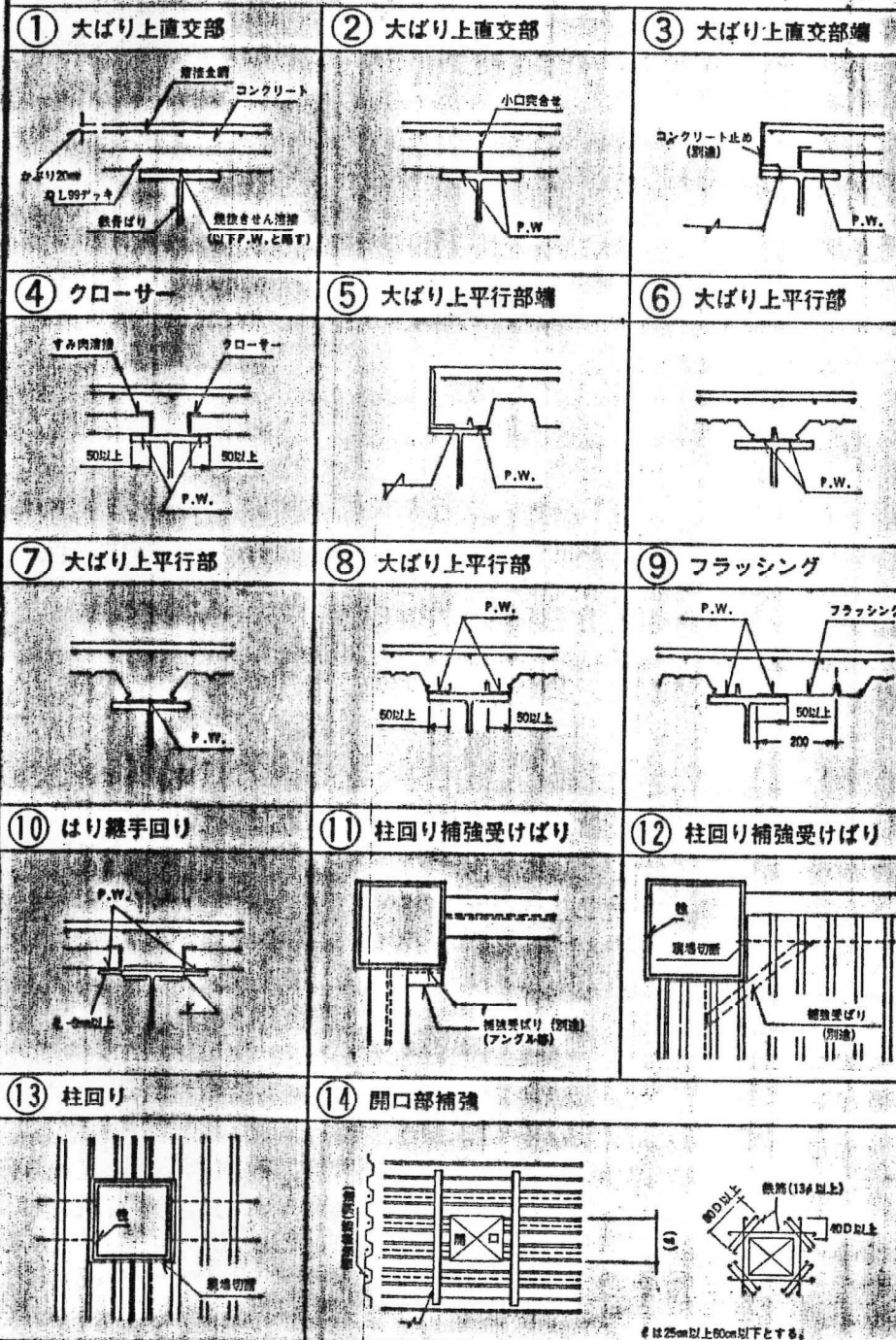
- 日の字型 (原則として日の字型の使用は当分の間とし、要する手当がつかない等の状況で本図標準図に準ずるものとする。なお、行成鋼材を用いているところもあつて適用には留意すること)



# QLデッキ合成床板 設計・施工標準

QLデッキ合成床板の設計・施工は、床鋼板構造設計施工規準・同解説(日本鋼構造協会編)による他、QLデッキ設計マニュアル及び同施工マニュアルによる。

## 標準納り

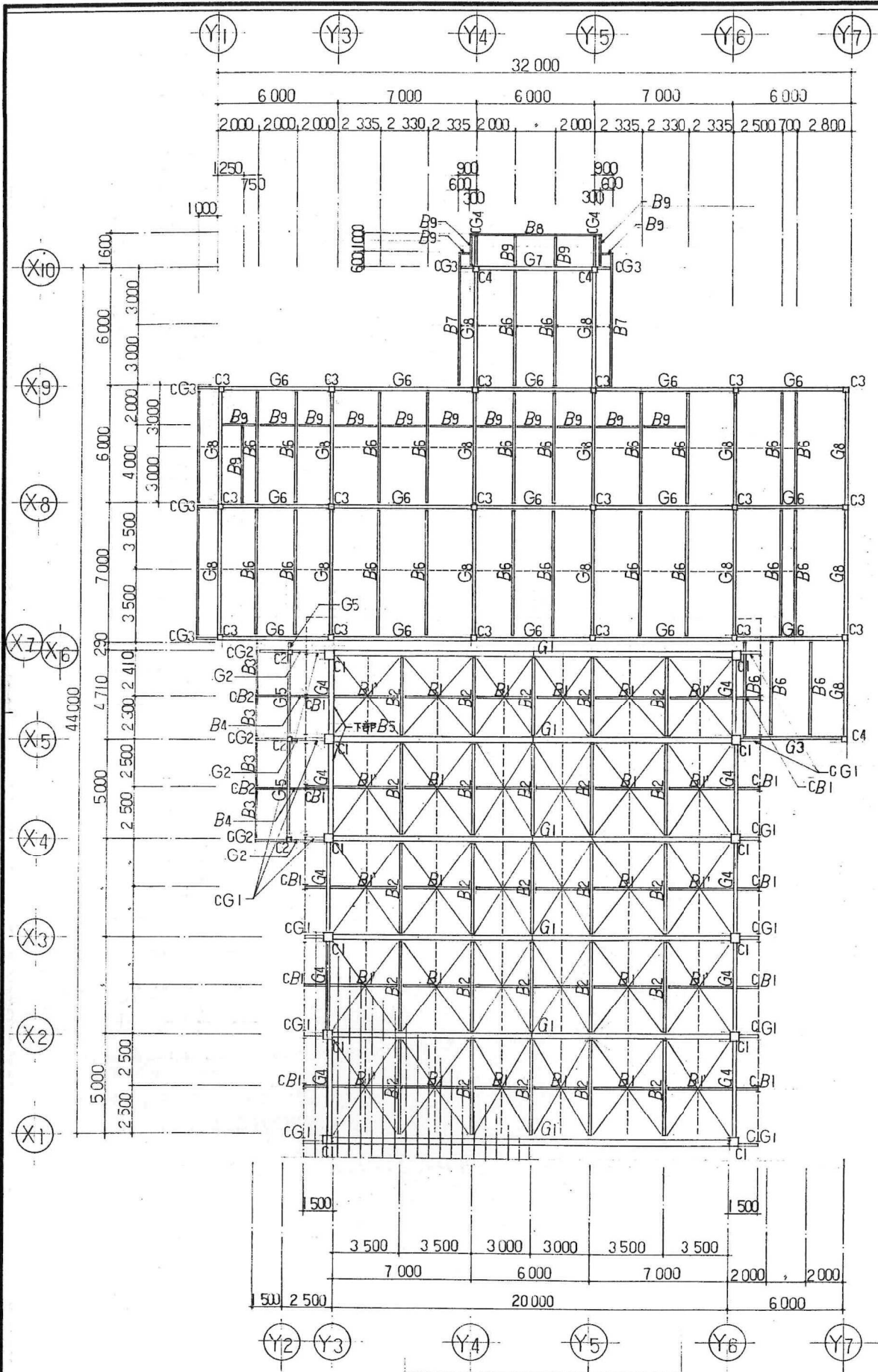


## 設計

材	デッキプレート	<input type="checkbox"/> QL99-50-12 <input type="checkbox"/> QL99-50-16 <input type="checkbox"/> QL99-75-12 <input type="checkbox"/> QL99-75-16 表面防熱処理 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> QC99-50-12 <input type="checkbox"/> QC99-50-16 (16-12) <input type="checkbox"/> - - (16-16) <input type="checkbox"/> QC99-75-12 <input type="checkbox"/> QC99-75-16 (16-12) <input type="checkbox"/> - - (16-16)
	アクセサリ	<input type="checkbox"/> クローサーCS50 <input type="checkbox"/> フラッシングFS1 <input type="checkbox"/> CS75	
接	コンクリート	種類 <input type="checkbox"/> 普通コンクリート <input type="checkbox"/> 軽量コンクリート 設計基準強度kg/cm <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 180 <input type="checkbox"/> 210 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 厚さ(デッキ山上)cm <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 7.5 <input type="checkbox"/> 8 <input type="checkbox"/> 10 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
	ワイヤメッシュ	<input type="checkbox"/> 6mmφ×@150×@150 <input type="checkbox"/> その他 (5.7×75×75) <input type="checkbox"/> QL99耐火フロア(1)による(下記による)	
耐	焼抜きせん溶接	下記による。	
	スタッド	<input type="checkbox"/> 18φ <input type="checkbox"/> 19φ	
特	その他		
	指定なし		
記	1時間	<input type="checkbox"/> QL99耐火フロア(1)による(F1034) <input type="checkbox"/> 吹付けロックウール②15%(F1111) <input type="checkbox"/> その他	
	2時間	<input type="checkbox"/> 吹付けロックウール②20%(F2111) <input type="checkbox"/> その他	
事	支保工無		
	支保工有		
項	その他		
	焼抜きせん溶接(P.W.と略記)	サイズ(径25mm)	
項	(注) 接合にスタッドを用いる場合は不要。		
	デッキプレート	前記による	
項	コンクリート	種類 普通コンクリート 設計基準強度 180kg/cm <sup>2</sup> 以上 厚さ(デッキ山上) 8cm	
	溶接金網(ワイヤメッシュ)	種類 6mmφ×@150×@150 敷設 (1)デッキプレート強直方向の線材が、デッキプレート山部より15mmのかぶりを確保し、かつ谷部及び山部の中央に位置するよう全面敷設。 (2)はり部では、フランジ縁部から300mmの範囲を、スラブ上面より20mmのかぶりを確保して敷設。	
項	焼抜きせん溶接	前記による。	
	ボタンパンチ	オスリップとメスリップを最大600mmのピッチで接合。	

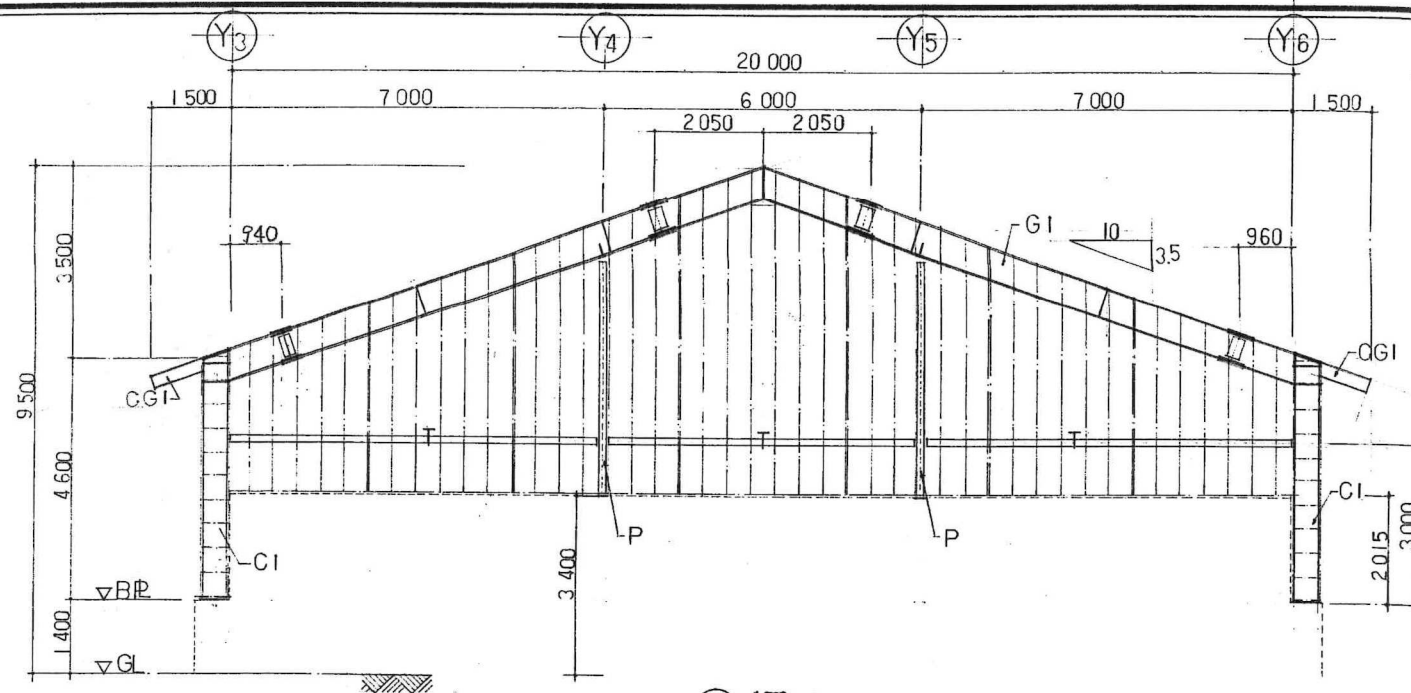
## 施工

施工順序	黒出し → 敷込み仮止め溶接 → 焼抜きせん溶接(スタッド溶接) → ボタンパンチ → ワイヤメッシュ敷込み → コンクリート打																			
敷込み	(1)黒出し線に合わせて1枚目のデッキプレートを仮止め溶接した後、順次適当な枚数(5~10枚)ごとに仮止め溶接する。 (2)デッキプレートのみぞ部が各大梁上に乗るように敷込む(50mm以上) (3)デッキプレートの長さ方向の梁上のかぶり厚は50mm以上に敷込む。																			
焼抜きせん溶接	溶接条件 (1)溶接機種類 低水蒸気溶接機 JIS D 5016, D 4316 (2)溶接棒径 4mmφ (3)溶接電流とアークタイム標準 <table border="1"> <tr> <th>溶接棒径(mm)</th> <th>溶接電流(A)</th> <th>アークタイム(秒)</th> </tr> <tr> <td>9mm未満</td> <td>250</td> <td>約7</td> </tr> <tr> <td>9mm以上</td> <td>310</td> <td>約9</td> </tr> </table> (3)溶接方法 以下のI~IVの順に行なう。 <table border="1"> <tr> <th></th> <th>消費時間</th> </tr> <tr> <td>I アークストライク</td> <td>A=310 A=250</td> </tr> <tr> <td>II 底径約19%の円を描きデッキを焼抜く</td> <td>4秒間 3秒間</td> </tr> <tr> <td>III 棒の先端をフランジ表面まで押し込み順次19%~13%~7%の円を描き溶接していく</td> <td>5秒間 4秒間</td> </tr> <tr> <td>IV その後回転させながら形を整えて仕上げる</td> <td>1秒間 1秒間</td> </tr> </table>	溶接棒径(mm)	溶接電流(A)	アークタイム(秒)	9mm未満	250	約7	9mm以上	310	約9		消費時間	I アークストライク	A=310 A=250	II 底径約19%の円を描きデッキを焼抜く	4秒間 3秒間	III 棒の先端をフランジ表面まで押し込み順次19%~13%~7%の円を描き溶接していく	5秒間 4秒間	IV その後回転させながら形を整えて仕上げる	1秒間 1秒間
	溶接棒径(mm)	溶接電流(A)	アークタイム(秒)																	
9mm未満	250	約7																		
9mm以上	310	約9																		
	消費時間																			
I アークストライク	A=310 A=250																			
II 底径約19%の円を描きデッキを焼抜く	4秒間 3秒間																			
III 棒の先端をフランジ表面まで押し込み順次19%~13%~7%の円を描き溶接していく	5秒間 4秒間																			
IV その後回転させながら形を整えて仕上げる	1秒間 1秒間																			
CO <sub>2</sub> アークスポット自動溶接	一次側電圧の必要容量 仮設電力の場合 20kV以上 3相200V 発電機の場合 35kV以上 3相200V ワイヤ 1.5φ 標準溶接条件 <table border="1"> <tr> <th>溶接棒径</th> <th>電流(A)</th> <th>電圧(V)</th> <th>アークタイム(秒)</th> </tr> <tr> <td>9mm以上</td> <td>350~400</td> <td>33~35</td> <td>2.5~3.0</td> </tr> <tr> <td>9mm未満</td> <td>300</td> <td>33</td> <td>2.5~3.0</td> </tr> </table> (注) CO <sub>2</sub> ガス流量は、15ℓ/分以下にして下さい。	溶接棒径	電流(A)	電圧(V)	アークタイム(秒)	9mm以上	350~400	33~35	2.5~3.0	9mm未満	300	33	2.5~3.0							
溶接棒径	電流(A)	電圧(V)	アークタイム(秒)																	
9mm以上	350~400	33~35	2.5~3.0																	
9mm未満	300	33	2.5~3.0																	
ボタンパンチ	ボタンパンチの標準ピッチ 600mm 																			
ワイヤメッシュ	コンクリート表面よりのかぶり厚さが20mmになるレベル保持し全面に配する。 重ね代は1コマ以上とする。但し、QL99耐火フロア(1)の場合はその仕様による。																			
特	事項	事前検査	設定電流値を溶接棒の消費長さでチェックする。 (アーク長を約3mmに保持し、連続的に約15秒かけし) 下記の標準消費量をチェックする。 <table border="1"> <tr> <th>溶接棒径mm</th> <th>設定電流値A</th> <th>15秒間の標準消費長さmm</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>250</td> <td>90~100</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>310</td> <td>110~120</td> </tr> </table>	溶接棒径mm	設定電流値A	15秒間の標準消費長さmm	4	250	90~100	4	310	110~120								
		溶接棒径mm	設定電流値A	15秒間の標準消費長さmm																
4	250	90~100																		
4	310	110~120																		
溶接後の外観検査	(1)溶接ピッチ (2)溶接径(±2.5mm) (3)アンダーカット、スラグ巻き込み、等の有無																			
不良部の補修	不良部は径4φ(160A)又は3.2φ(90A程度)で肉盛り補修する。 自動溶接の場合は重ね打ちで補修する。																			
その他	(1)ワイヤメッシュの敷込み状況 (2)ボタンパンチのピッチ (3)開口部の補強状況																			

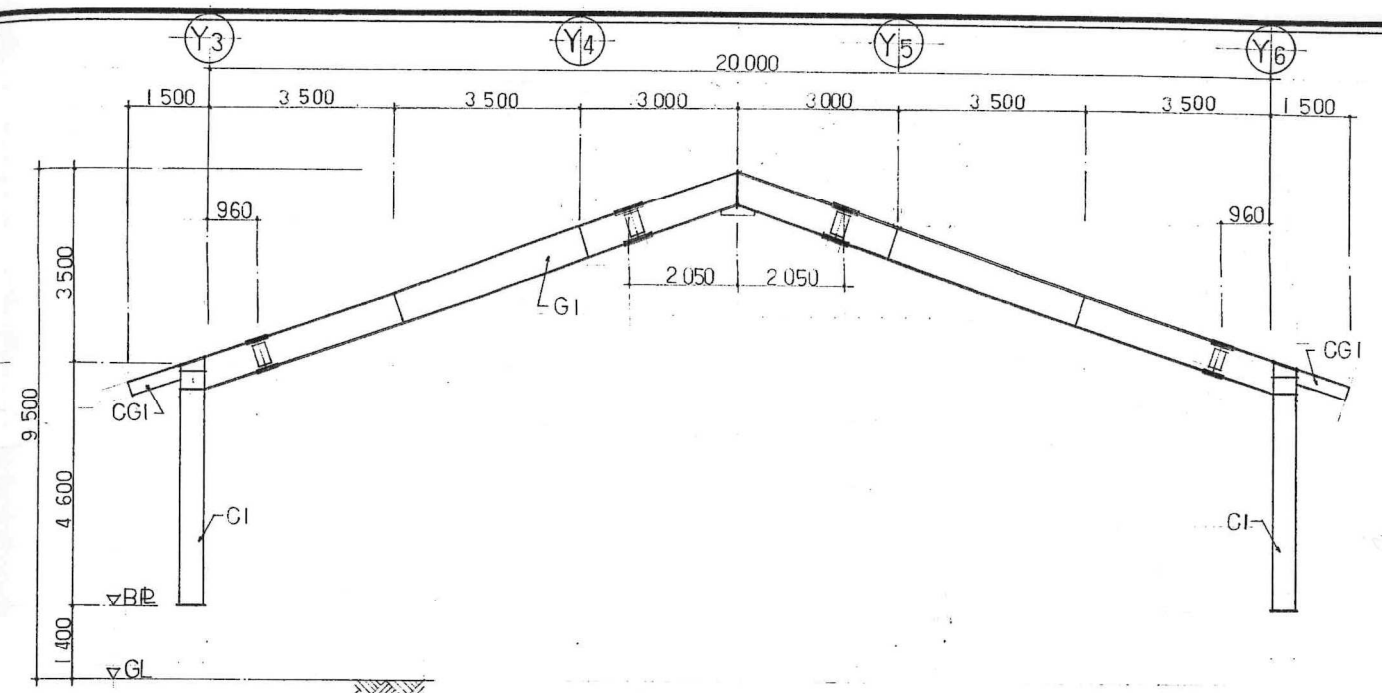


梁 伏 図 SCALE 1:200

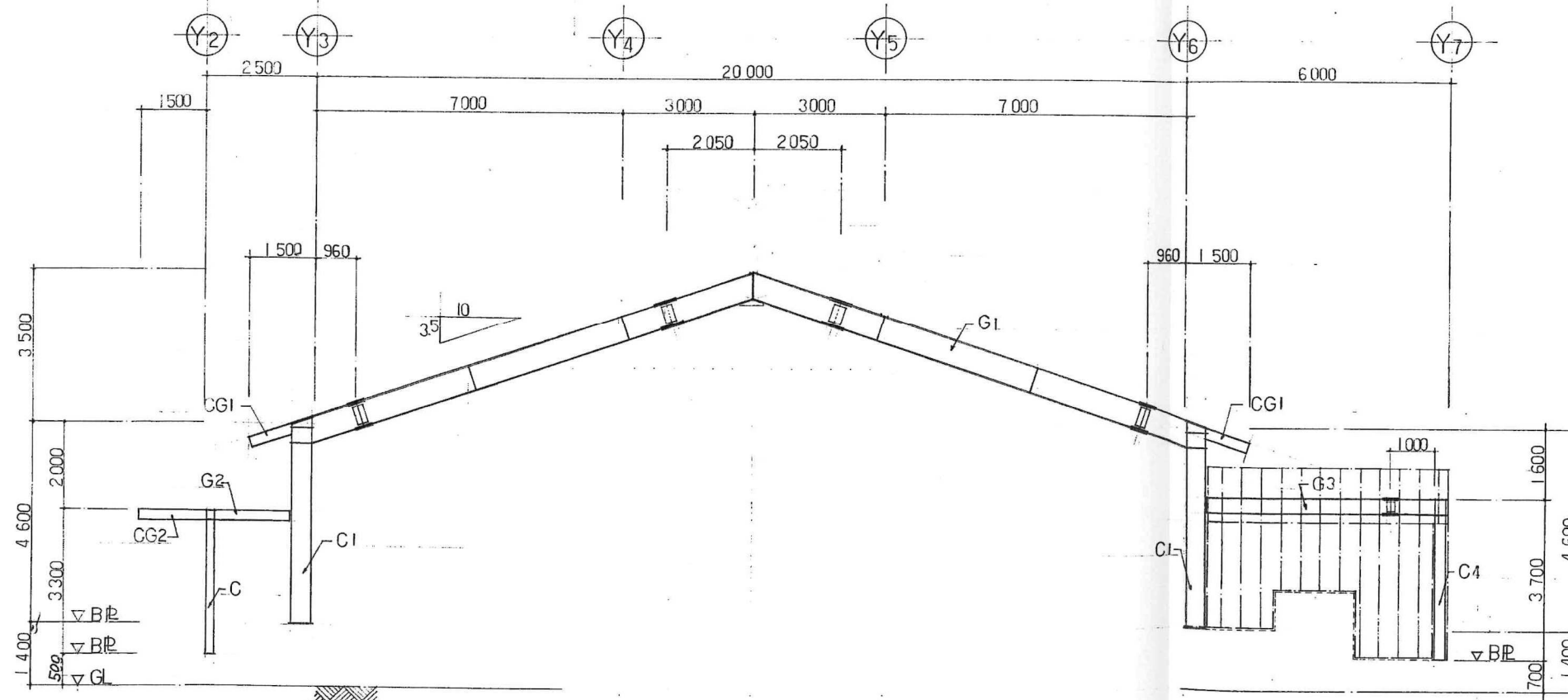
記号	部材リスト	備 考
C1	□-450×450×16 DFE-24	BPE-22×500×500·ABT-4-M28 L=850 フック付 ダブルナット
C2	□-200×200×9 DFE-16	BPE-12×250×250·ABT-4-M16 L=500 フック付 ダブルナット
C3	□-250×250×16 DFE-19	BPE-22×300×300·ABT-4-M16 L=500 フック付 ダブルナット
C4	□-250×250×12 DFE-19	BPE-19×300×300·ABT-4-M16 L=500 フック付 ダブルナット
P	H-250×125×6×9	BPE-16×270×300·ABT-2-M16 L=400 フック付 ダブルナット GRE-9 HTB-2-M16
T	H-250×125×6×9 (333使い)	GRE-9 HTB-2-M16
G1	H-582×300×12×17 CPE-6×280×280上下	フランジ PE-12×295×525 HTB-20-M20 PE-16×105×525 HTB-12-M20 ウェブ 2PE-12×380×165 HTB-12-M20
G2	H-248×124×5×8 CPE-6×60×60上下	フランジ PE-9×120×285 HTB-8-M16 ウェブ 2PE-6×170×165 HTB-4-M16
G3.7	H-346×174×6×9 CPE-6×85×85上下	フランジ PE-9×170×405 HTB-12-M16 ウェブ 2PE-6×260×165 HTB-6-M16
G4.8	H-350×175×7×11 CPE-6×100×100上下	フランジ PE-9×170×405 HTB-12-M16 ウェブ 2PE-6×260×165 HTB-6-M16
G5	H-250×125×6×9 CPE-6×60×60上下	フランジ PE-9×120×285 HTB-8-M16 ウェブ 2PE-6×170×165 HTB-4-M16
G6	H-400×200×8×13 CPE-6×145×145上下	フランジ PE-9×195×405 HTB-12-M20 ウェブ 2PE-9×260×165 HTB-6-M20
CG1.2	H-248×124×5×8	
CG3.4	H-300×150×6.5×9	
B1	H-175×90×5×8 GRE-6 HTB-2-M16	
B2.5	H-200×100×5.5×8 GRE-6 HTB-2-M16	
B3	H-125×60×6×8 GRE-6 (換配列)	
B4.1'	H-198×99×4.5×7 GRE-6 HTB-2-M16	フランジ PE-12×100×285 HTB-8-M16 ウェブ 2PE-6×140×165 HTB-4-M16
B6	H-346×174×6×9 GRE-9 HTB-3-M16	
B7	H-250×125×6×9 GRE-6 HTB-2-M16	
B8	H-248×124×5×8 GRE-6 HTB-2-M16	
B9	H-100×50×5×7 GRE-6 HTB-2-M16 (換配列)	
屋根スルスV1	19 <sup>φ</sup> タンクボルト締め GRE-6	タンクボルト-6×100×250 HTB-1-M20
母屋	C-100×50×20×3.2 <sup>φ</sup> 455	BT-1-M12
胴縁	C-100×50×20×2.3 <sup>φ</sup> 455 GRE-6	BT-2-M12
CB1.CB2	H-248×124×5×8	
--- 床止 ---	2C-100×50×20×2.3 GRE-6	HTB-1-M16



(X1) 通り



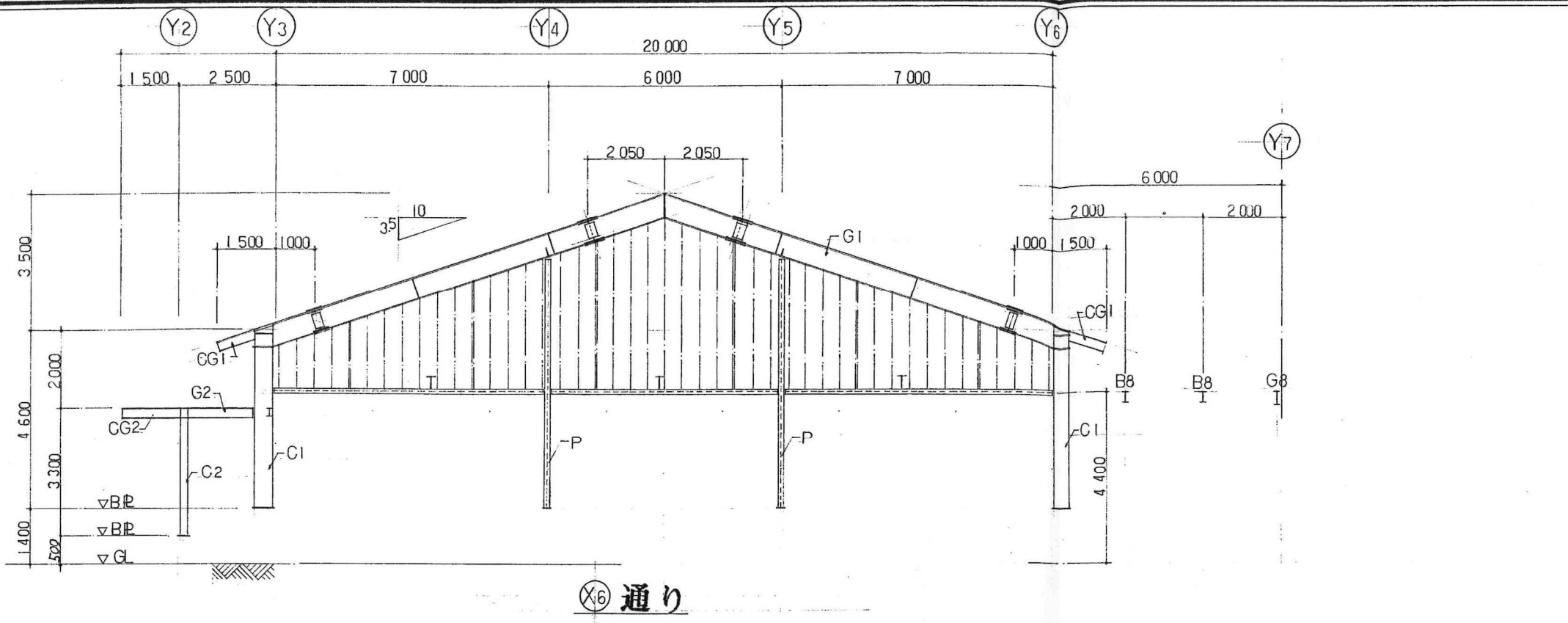
(X2) 通り



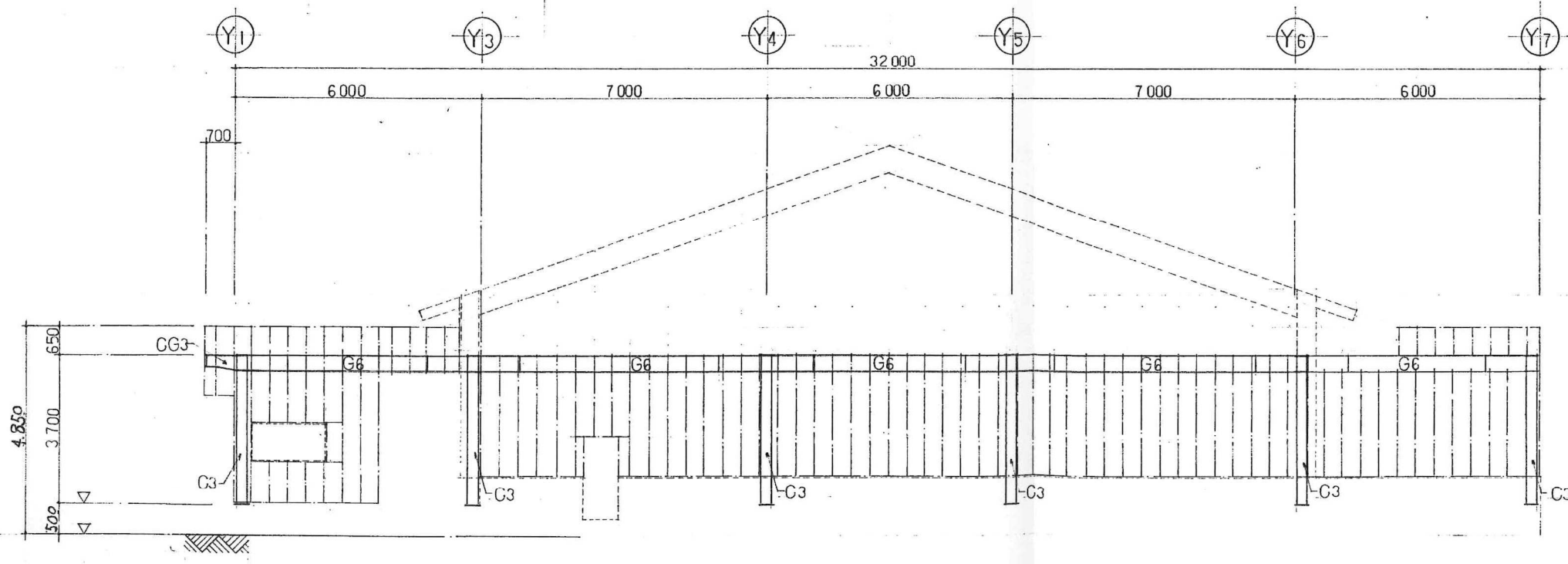
(X5) 通り

軸組図 SCALE 1:100

主査		担当		製図		工事名		縮尺		図案番号 40
						(仮称)広域圏民交流施設建設工事		1:100		
主査		担当		製図		図面名称		軸組図(1)		
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所				〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号				FAX 0254 (22) 3970		




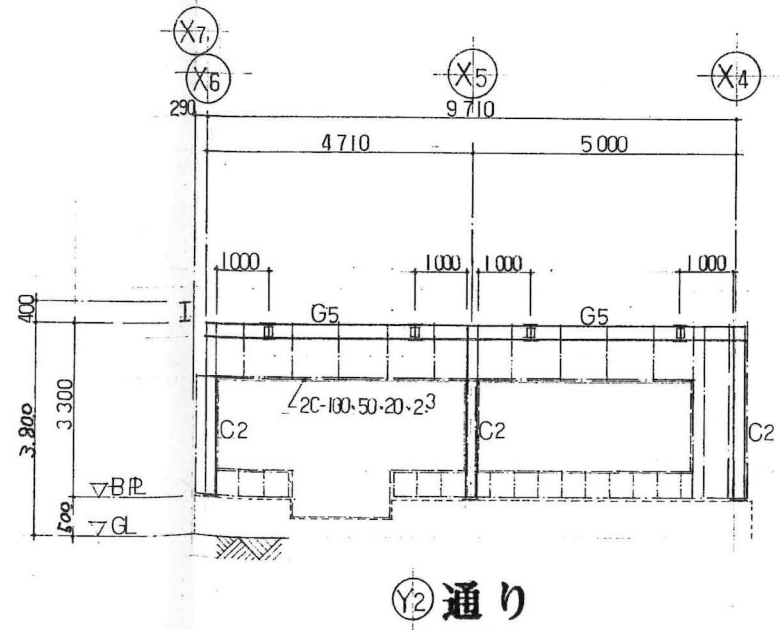
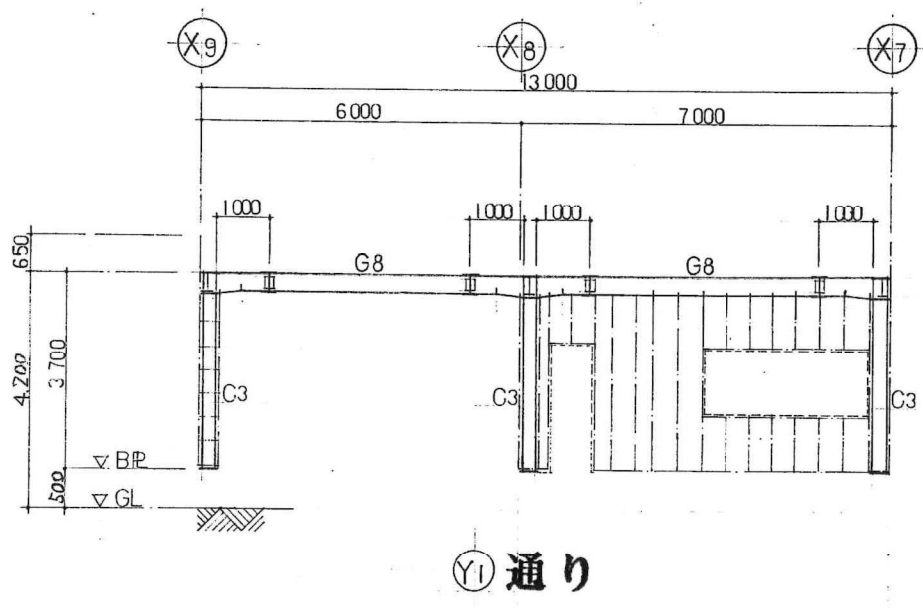
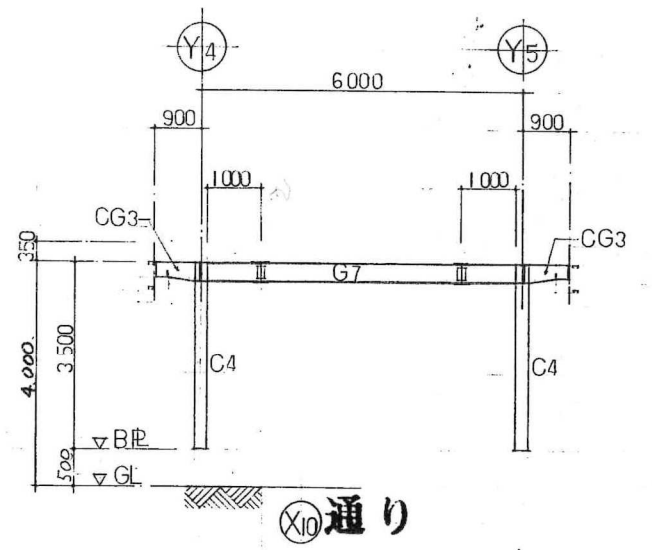
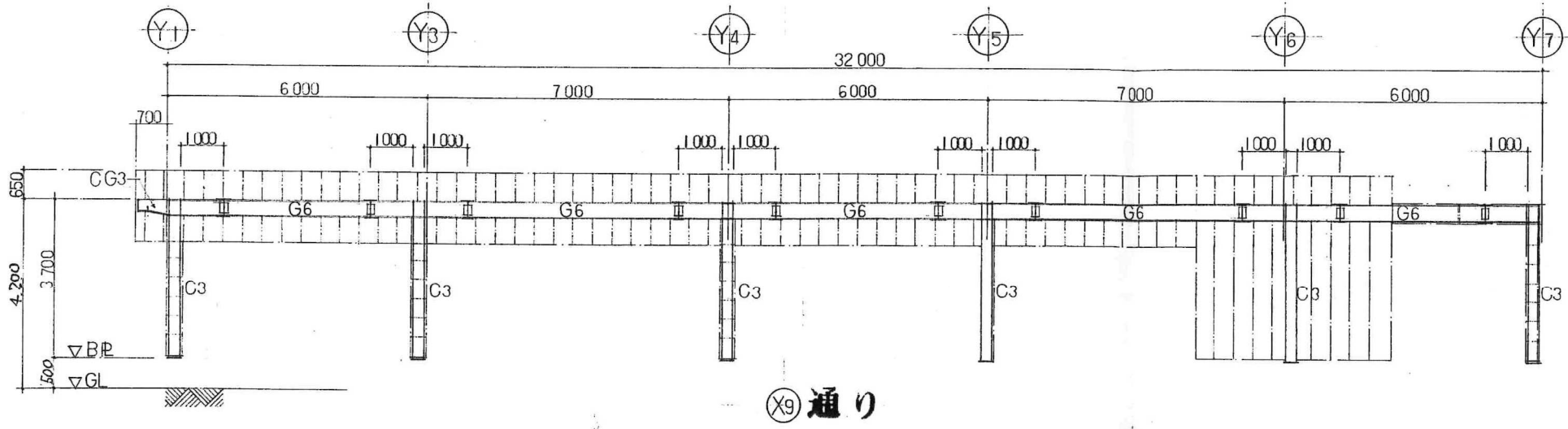
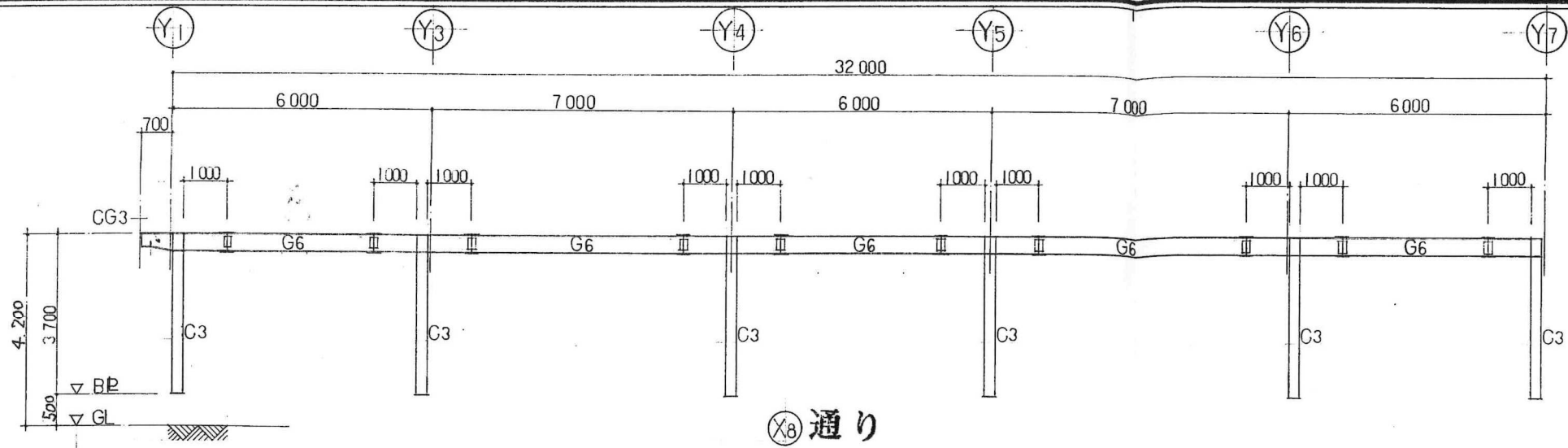
ⓧ6 通り



ⓧ7 通り

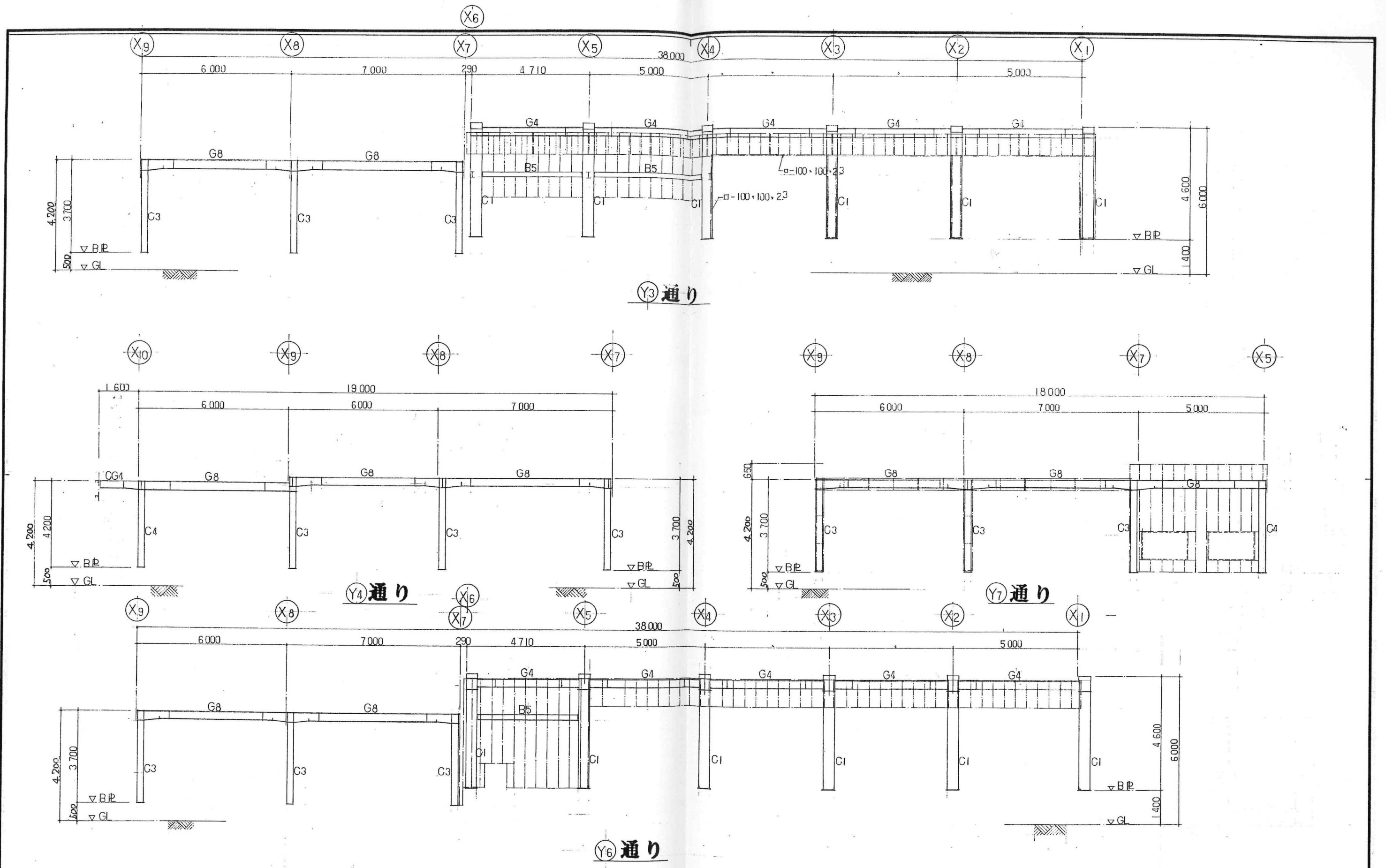
軸組図 SCALE 1:100

主 査		担 当		製 図		工 事 名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮 尺	図 案 番 号
						図 面 名 称	軸 組 図 (2)	1:100	41
 一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所				〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号		FAX 0254 (22) 3970	



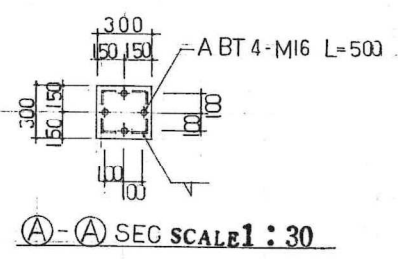
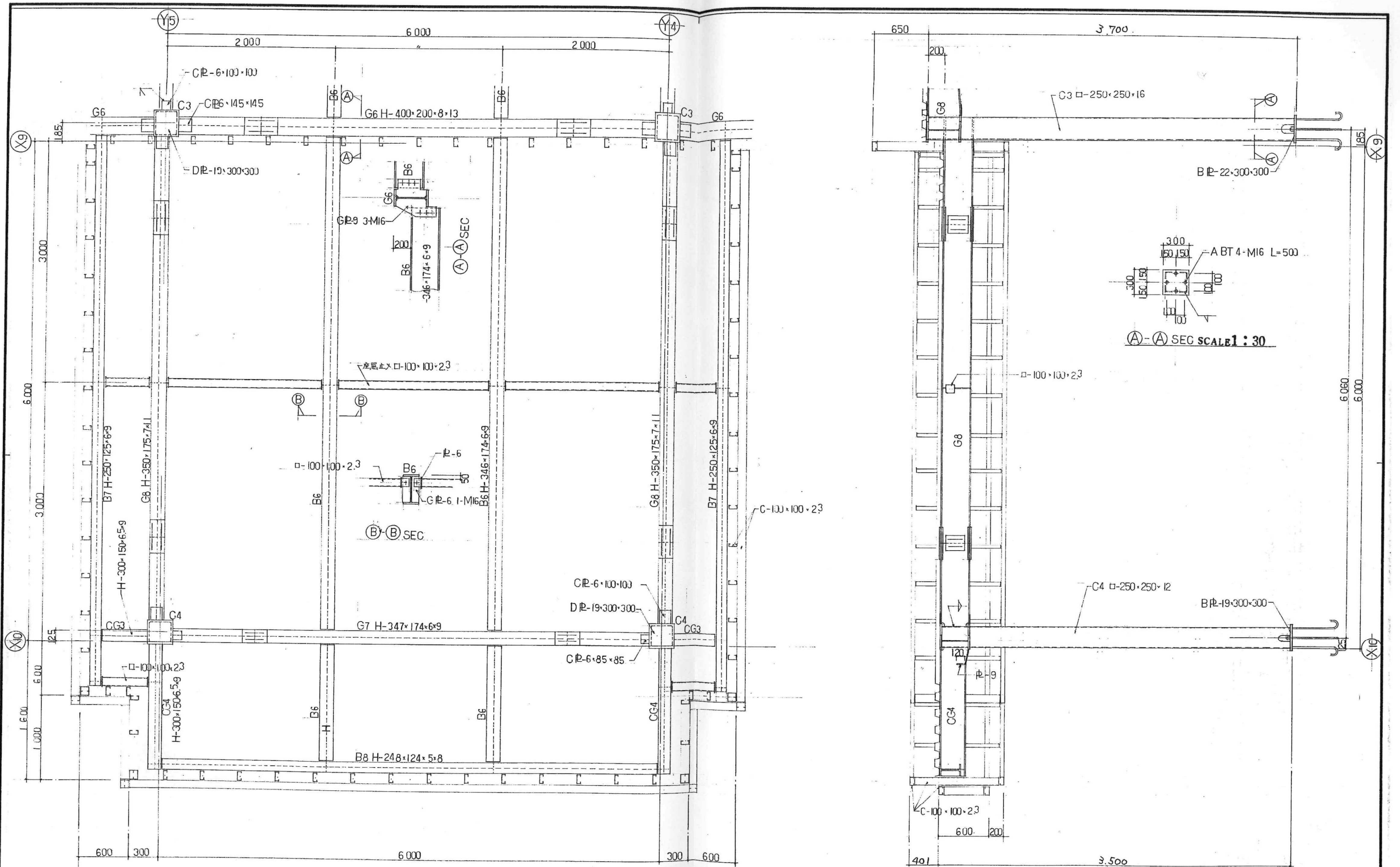
軸組図 SCALE 1:100

主査		担当		製図		工事名		縮尺		図案番号	
						(仮称)広域圏民交流施設建設工事		1:100		42	
主査		担当		製図		図面名称		軸組図(3)			
一級建築士事務所		宇佐美建築設計事務所		〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士 No83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号		FAX 0254 (22) 3970			



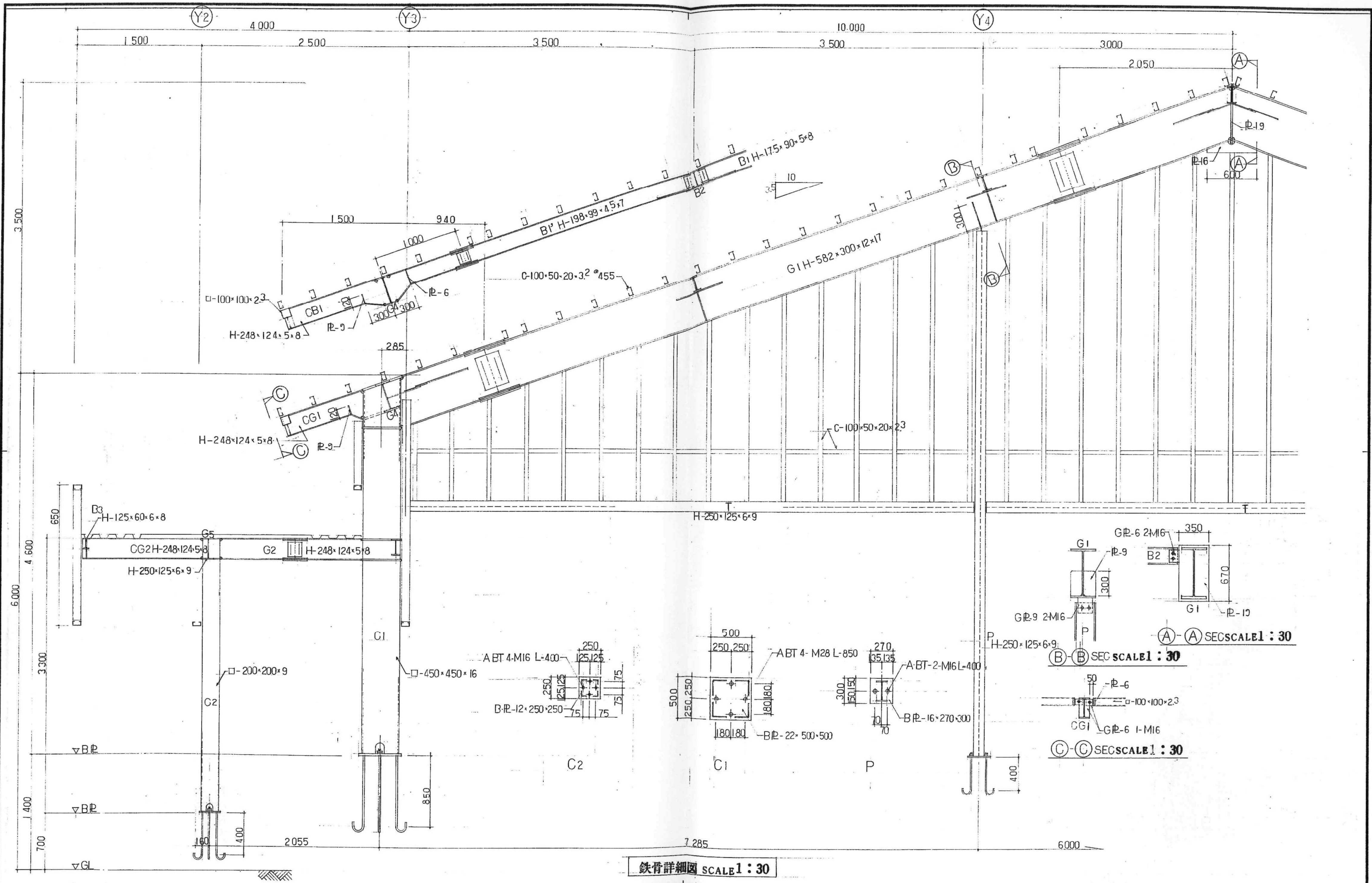
軸組図 SCALE 1:100

主 査	担 当	製 図	工 事 名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮 尺	図 案 番 号
			図 面 名 称	軸 組 図 (4)	1 : 100	
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫	事務所登録 ( ) - 772号		43



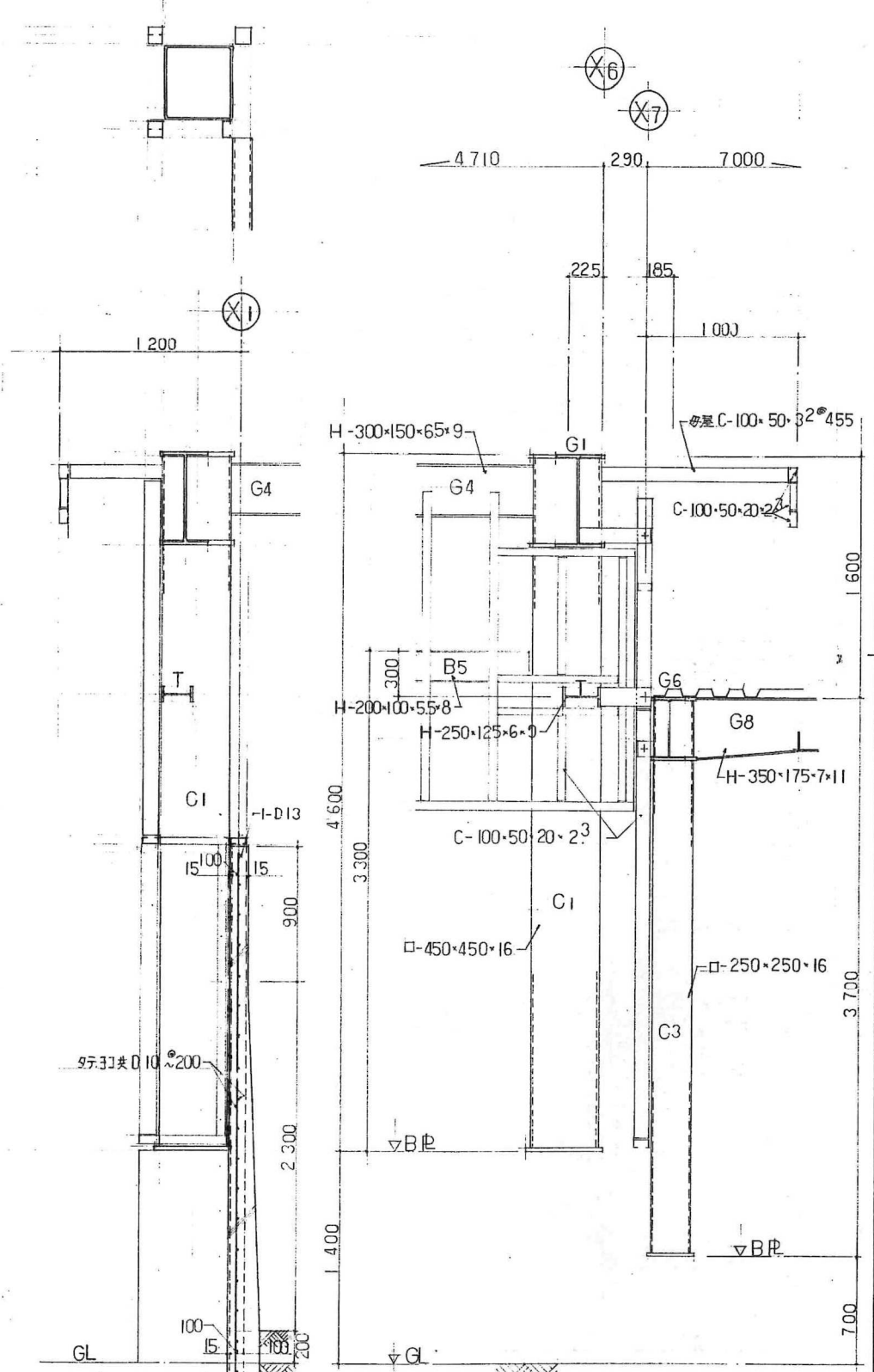
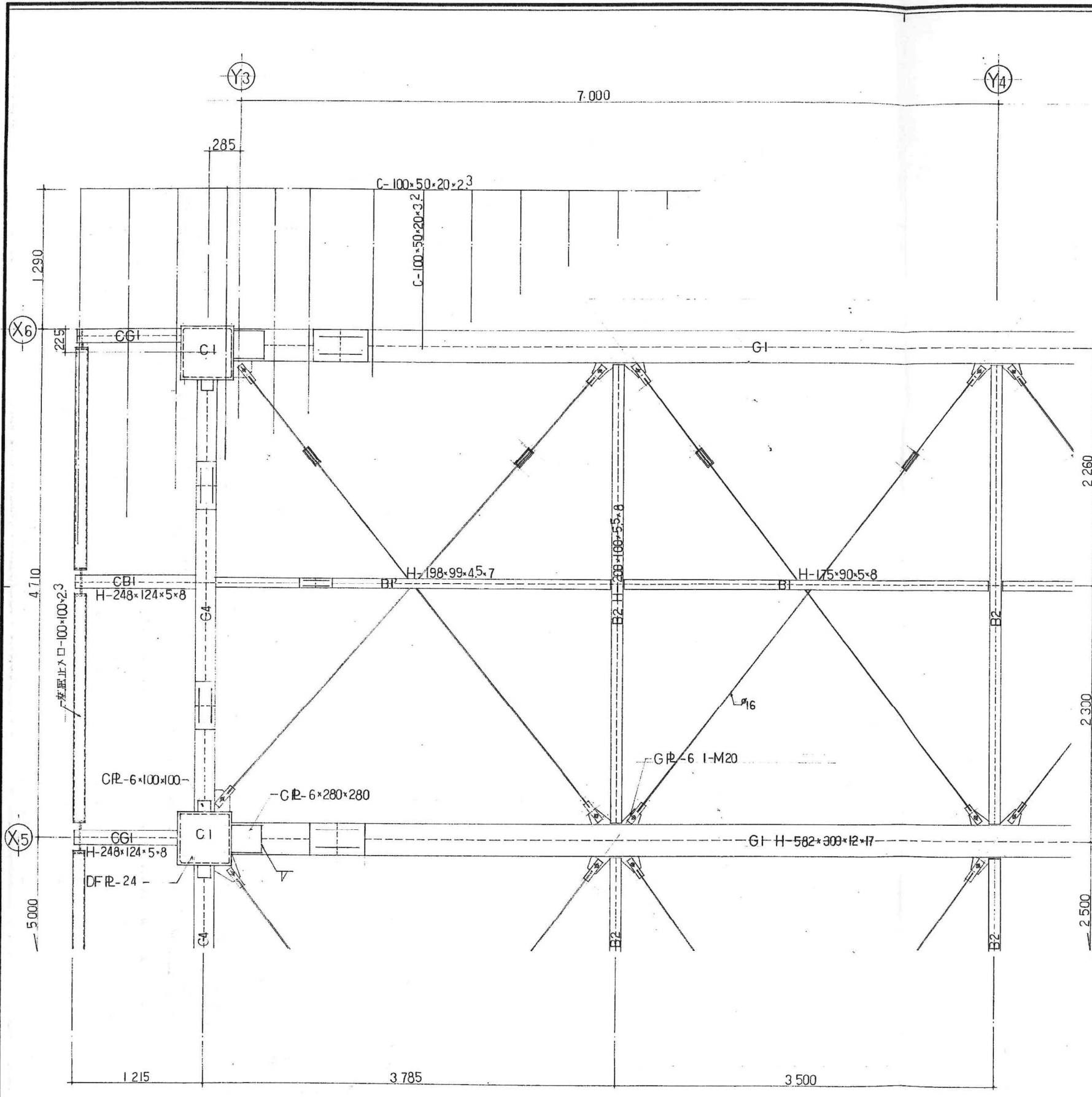
鉄骨詳細図 SCALE 1:30

主 査	担 当	製 図	工 事 名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮 尺	図 案 番 号
			図 面 名 称	鉄骨詳細図(1)	1:30	
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号 FAX 0254 (22) 3970			



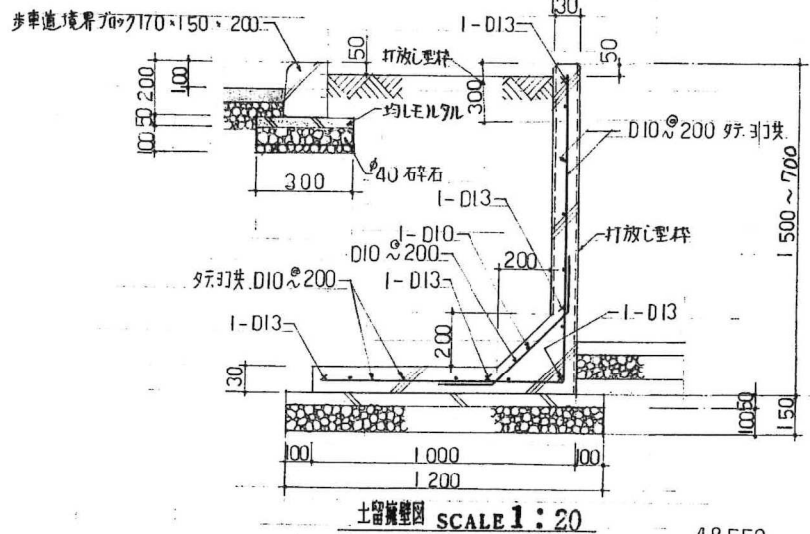
鉄骨詳細図 SCALE 1:30

主 査		担 当		製 図		工 事 名		縮 尺		図 案 番 号	
						(仮称)広域圏民交流施設建設工事		1:30		45	
宇佐美建築設計事務所		宇佐美建築設計事務所		宇佐美建築設計事務所		鉄骨詳細図(2)					
〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255		〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255		〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255		FAX 0254 (22) 3970		一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号	

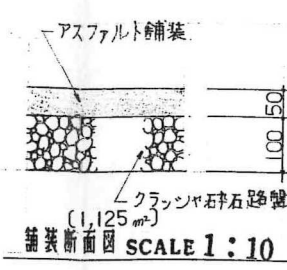


鉄骨詳細図 SCALE 1:30

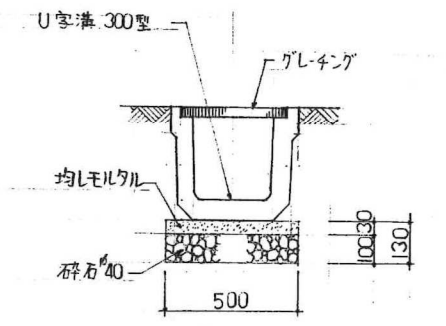
		主	担	製	工 事 名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮 尺	図 案 番 号
		査	当	図	図 面 名 称	鉄骨詳細図(3)	1:30	46
		一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970		一級建築士 No.83982 宇佐美徹夫 事務所登録 ( ) - 772号	



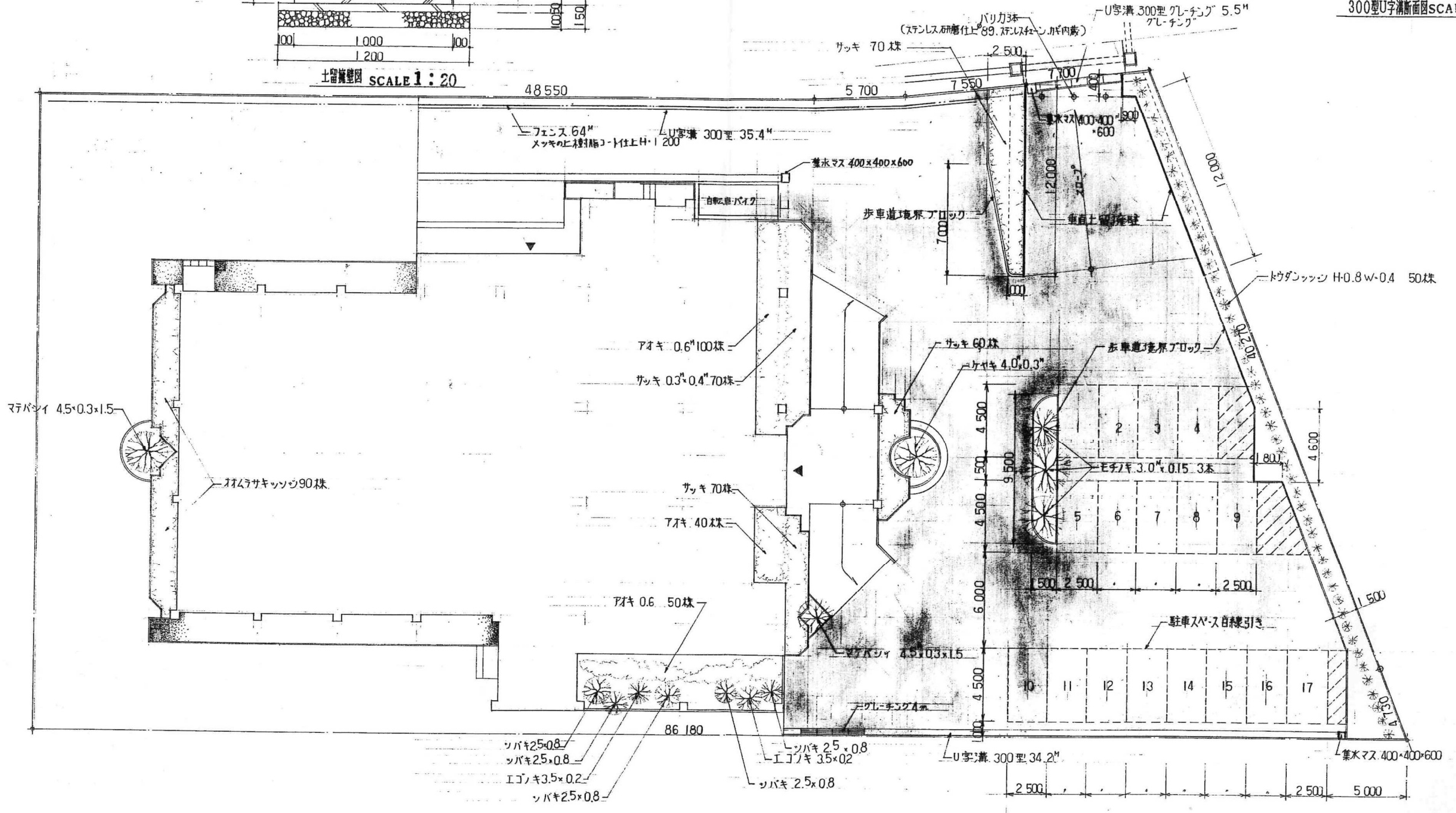
土留壁面図 SCALE 1:20



舗装断面図 SCALE 1:10



300型U字溝断面図 SCALE 1:20



外構図 SCALE 1:200

主査	担当	製図	工事名	(仮称)広域圏民交流施設建設工事	縮尺	1:200	1:20	1:10	図案番号	47
			図面名称	外構図						
一級建築士事務所 宇佐美建築設計事務所			〒957 新発田市大手町2丁目7番5号 TEL 0254 (22) 3255 FAX 0254 (22) 3970		一級建築士 No83982 宇佐美徹夫		事務所登録 ( ) - 772号			